



# **PAT-LIST-GLS**

## **ES & EW & EC**

ユーザーズ・ガイド

暫定版 2011年 7月 13日

株式会社レイテック

Windows 2000®、Windows XP®、Windows Vista®、Windows 7®、Microsoft® Office®、Microsoft® Excel®は、Microsoft Corp. の登録商標です。

## 目次

はじめに	1
ごあいさつ	1
本マニュアルの構成について	1
<b>第1章. 本ソフトウェアの概要</b>	1-1
1.1 本ソフトウェア製品の構成	1-1
1.2 動作環境	1-1
1.3 画面の種類	1-1
1.4 処理の概要	1-2
<b>第2章. 注意事項</b>	2-1
<b>第3章. ネットワークの設定</b>	3-1
3.1 ネットワークの設定	3-1
<b>第4章. 各部の構成</b>	4-1
4.1 画面の構成	4-1
4.2 メニューの構成	4-2
4.3 ツールバーの構成	4-4
4.4 データ取込後の画面の構成	4-4
<b>第5章. データの取込・出力</b>	5-1
5.1 データ取込前の準備	5-1
5.2 EPOデータファイルの取込	5-1
5.3 STN/WPIデータの取込 (EWタブ)	5-2
5.4 STN/CAplusデータの取込 (ECタブ)	5-2
5.5 PAT-LIST-EPSデータファイルの取込	5-2
5.6 PAT-LIST-EPSファイルのCSV出力	5-2
5.7 PAT-LIST-CSVデータの取込	5-3
<b>第6章. 操作ガイド</b>	6-1
<b>6.1 閲覧画面の操作ガイド</b>	6-1
6.1.1 閲覧画面を開く	6-1
6.1.2 閲覧画面の構成	6-2
6.1.2.1 パテントファミリの表示	6-2
6.1.2.2 フロント頁	6-3
6.1.2.3 法的状態	6-3
6.1.2.4 他の項目	6-3
6.1.3 ツールバーや他のボタンの配置について	6-4
6.1.3.1 基本的なアイコンやボタンの機能について	6-4
6.1.4 TPLファイルを開く	6-4
6.1.5 PAT-LIST-CSVデータの出力	6-5
6.1.6 データファイルの更新	6-7
6.1.7 全文・全図ダウンロード	6-9
6.1.8 並び替え	6-10
6.1.8.1 データ操作ダイアログボックスの表示	6-11
6.1.8.2 並び替え画面の詳細	6-11
6.1.8.3 並び替えの操作方法	6-12
6.1.8.4 並び替え式の登録・呼出し	6-13
6.1.9 検索	6-14
6.1.9.1 検索画面の詳細	6-14

6.1.9.2	検索方法	6-15
6.1.9.3	検索文字欄の入力方法	6-17
6.1.9.4	パテントファミリーの検索	6-18
6.1.9.5	検索式の登録・呼出し	6-18
6.1.9.6	検索したデータの抽出	6-19
6.1.10	備考欄	6-19
6.1.10.1	備考欄への入力方法	6-19
6.1.10.2	備考欄入力データの登録機能	6-23
<b>6.2</b>	<b>表示画面の操作ガイド</b>	<b>6-24</b>
6.2.1	表示画面を開く	6-24
6.2.2	ツールバーのボタン配置と帳票タブ	6-24
6.2.3	帳票の種類とツールバーのボタン機能	6-25
6.2.4	印刷と出力	6-26
6.2.5	帳票印刷形式	6-26
6.2.6	PL-Userの書式設定	6-28
6.2.6.1	書式レイアウトの構成	6-28
6.2.6.2	書式レイアウトの機能一覧	6-29
6.2.6.3	テンプレートをを用いた帳票作成	6-30
<b>6.3</b>	<b>マップ画面の操作ガイド</b>	<b>6-35</b>
6.3.1	マップ画面を開く	6-35
6.3.2	マップ作成手順	6-35
6.3.3	ツールバーのボタン配置とその機能	6-36
6.3.4	マップ操作ダイアログボックス	6-37
6.3.5	PAT-MAP（マップ自動作成）機能	6-39
6.3.5.1	PAT-MAPメニュー	6-39
6.3.5.2	マップ自動作成の初期値と変更方法	6-41
6.3.6	マップ軸の設定・実行	6-42
6.3.6.1	マップ軸の設定	6-42
6.3.6.2	軸項目への追加結合機能	6-47
6.3.6.3	軸項目のZOOM機能	6-47
6.3.6.4	キーワード切り出し方法	6-49
6.3.6.5	切出されたキーワードの辞書登録	6-50
6.3.6.6	マップ軸選択項目の検索機能とマーカー機能	6-51
6.3.6.7	軸項目の表示と実行	6-54
6.3.7	マトリックスとグラフの表示	6-54
6.3.7.1	マトリックス表の表示	6-54
6.3.7.2	グラフ表示	6-57
6.3.7.3	グラフ画面のボタンと機能の説明	6-58
6.3.7.4	シートの追加	6-59
6.3.8	グラフ編集機能	6-60
6.3.8.1	泡グラフの調整	6-61
6.3.8.2	編集したグラフの保存機能	6-62
6.3.9	2次マップ作成機能	6-62
6.3.11	グラフの書き出し	6-63

# はじめに

## ごあいさつ

この度は、弊社製品をお買い上げくださりまして、誠にありがとうございます。本マニュアルは、『PAT-LIST-GLS ES&EW&EC』の画面の機能と操作方法について説明したものです。『PAT-LIST-GLS』は、ダウンロードしたesp@cenetのデータ(ES)や、World Patent Index(WPI)データ(EW&EC)を取込、編集・加工・解析を行うためのプログラムです。WPIデータの付加価値を高めるツールとしてご活用ください。ダウンロードしたデータを取り込み、変換ボタンをクリックするだけで所定のPAT-LIST-GLS形式データベースファイル(TPLファイル)に変換できるとともに、様々な機能を用いて編集・解析を行うことができます。



**左のようなマークがある場合、重要な注意事項を記述しています。**

## 本マニュアルの構成について

このマニュアルは、次に示す5つの章から構成されています。

### **第1章. 本ソフトウェアの概要**

この章では、本ソフトウェア全体の構成と画面について説明しています。

### **第2章. 注意事項**

この章では、サポート範囲に関するご注意を説明しています。

### **第3章. ネットワークの設定**

この章では、本ソフトウェアのダウンロード機能を使うためのネットワークの設定方法を説明しています。

### **第4章. 各部の構成**

この章では、本ソフトウェアの画面の構成を説明しています。

### **第5章. データの取込**

この章では、本ソフトウェアにデータを取り込む方法について説明しています。

### **第6章. 操作ガイド**

この章では、本ソフトウェアの操作方法について説明しています。

### **補足資料**

最後に、項目一覧と統合版のJPタブの新機能等、有用な情報を補足資料としてまとめております。

# 第1章. 本ソフトウェアの概要

本章では、本ソフトウェア全体の構成と画面について説明します。

## 1.1 本ソフトウェア製品の構成

本ソフトウェア製品には以下のパッケージが含まれています。

No	名称	説明
1	PAT-LIST-GLS (ES・EW・EC) 本体	PAT-LIST-GLSソフトウェアの本体です。オンライン・インターネットからダウンロードした特許データを調査・分析するためのソフトウェアです。取込むデータによって、 <b>ESS版(esp@acenet)</b> 、 <b>EWS版(STN/WPI)</b> 、 <b>ECS版(STN/CAplus)</b> がございます。本書においては、この『PAT-LIST-GLS』の『ES』の機能と操作に重点を置いて説明しています。

## 1.2 動作環境

OS	プロセッサ	ディスク容量	RAM
Windows 2000 SP4 Windows XP SP3 Windows Vista Windows 7	2ギガヘルツ(GHz) 以上の32ビット(x86) プロセッサを推奨  ※64ビットプロセッサには対応しておりません	1ギガバイト(GB)以上を推奨	512メガバイト(MB)以上を推奨

## 1.3 画面の種類

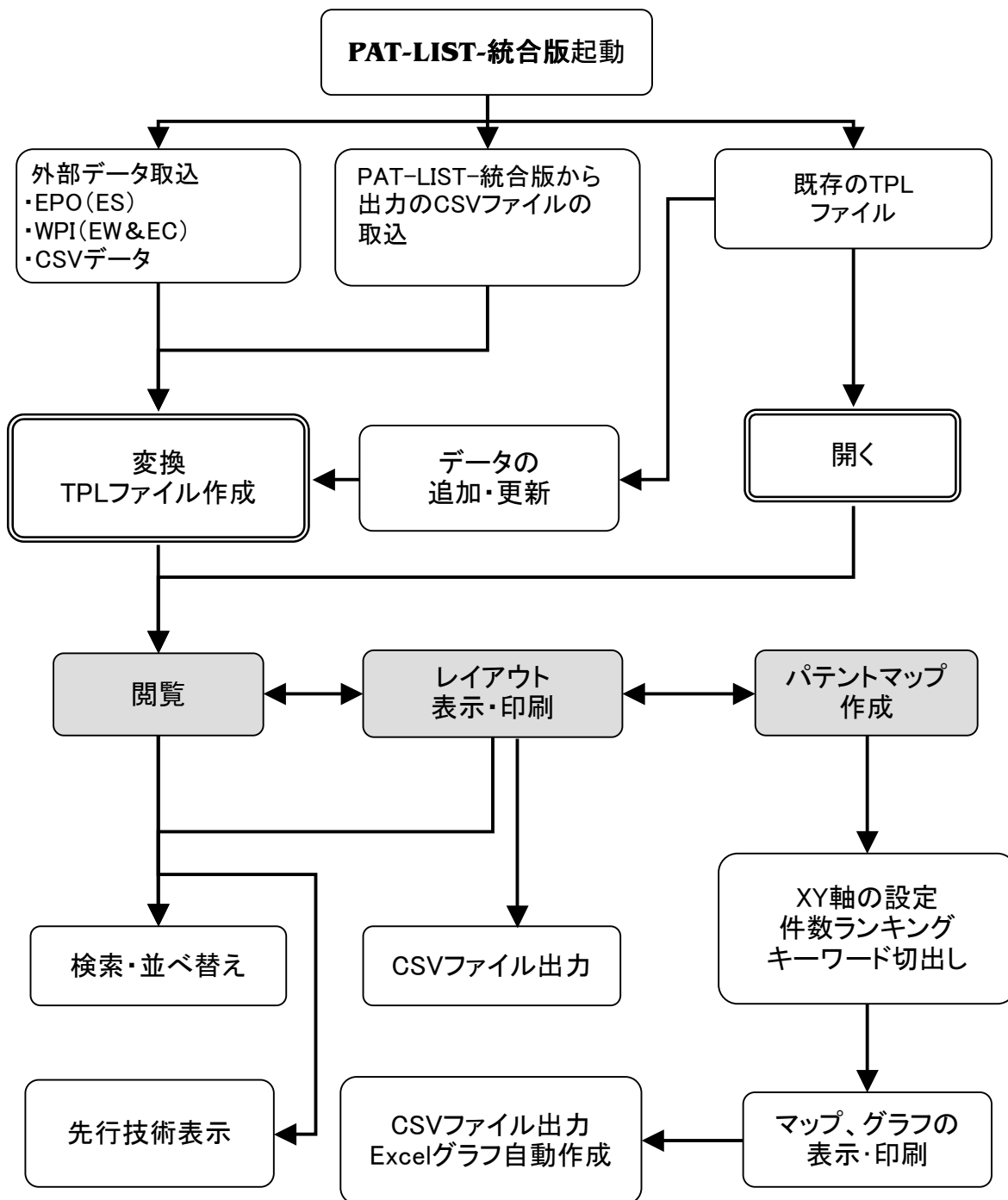
PAT-LIST-統合版で提供する画面は以下の通りです。

No	項目	説明
1	初期画面	本ソフトウェア起動直後に表示されるMDI(マルチドキュメントインタフェース)画面です。起動直後は、MDIウインドウ中には何も表示されていませんので、メニューから操作するコマンドを選択してください。
2	閲覧画面	TPLファイル(PAT-LIST-統合版形式ファイル)の特許情報を表示するメイン画面です。外部データ取込機能によって特許情報取得の後、最初に表示されます。
3	データ操作	TPLファイルの特許情報の検索／並べ替えを行いません。
4	レイアウト表示	様々な形式での帳票スタイルの表示画面です。
5	書式レイアウト	ユーザ独自の帳票を自由に作成できます。
6	マップ画面	マトリックスや様々なタイプのグラフ表示ができます。

- 注1 MDI (マルチドキュメントインターフェース) とは、複数のウィンドウを開いて、それぞれ、別のドキュメントを同時に開くことができる機能を指しています。
- 注2 TPLファイルは、PAT-LIST-統合版ソフトウェアによって、作成される拡張子(.tpl)を有するファイルを指します。このファイルにより、データの分析、帳票作成、印刷等の処理を行います。

## 1.4 処理の概要

『PAT-LIST-GLS』の処理の概要は次の通りです。取込用のデータはあらかじめダウンロードしてあるものとします。なお、取込用データの準備については、『5.1.4.1 データ取込の準備』を参照ください。



## 第2章. 注意事項

以下の場合には、お問い合わせに対する回答が出来ない場合があります。あらかじめご了承ください。

- 1 本製品で保証している動作環境以外でのお問い合わせ
- 2 本製品とは直接関係のないハードウェア、または他社製品に関するお問い合わせ
- 3 本製品を利用してのネットワーク管理や、ネットワーク機器の設定に関わる問題
- 4 サポート時間外のサポート、及びお客様への出張を伴うサポート

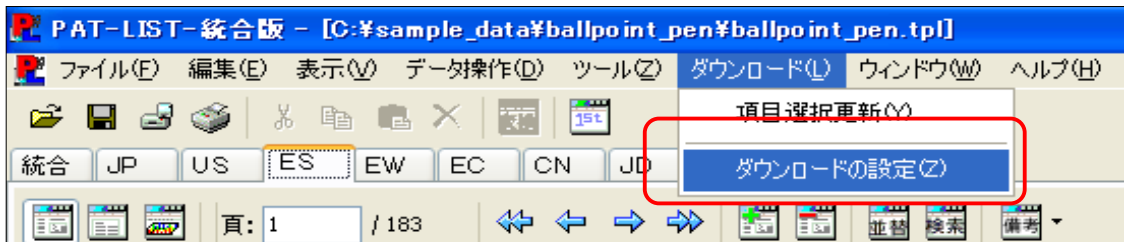


# 第3章. ネットワークの設定

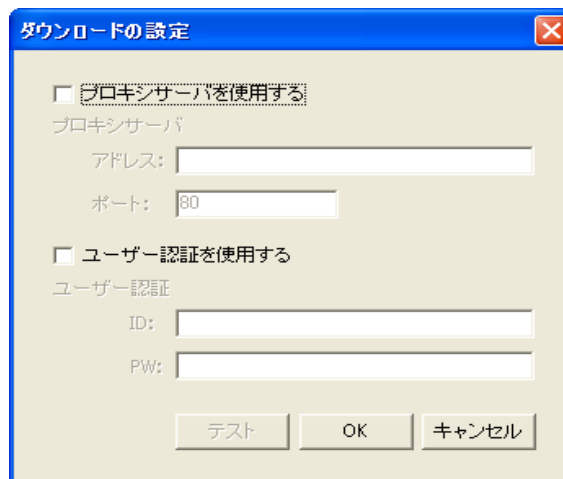
## 3.1 ネットワークの設定

PAT-LIST 統合版 ESタブで、全文・全図ダウンロードを行うときのネットワークの設定について説明します。

- 1) メニューバーから、「ダウンロード」>「全文ダウンロードの環境設定」を選択します。



- 2) 「ダウンロードの設定」ダイアログボックスが表示されます。

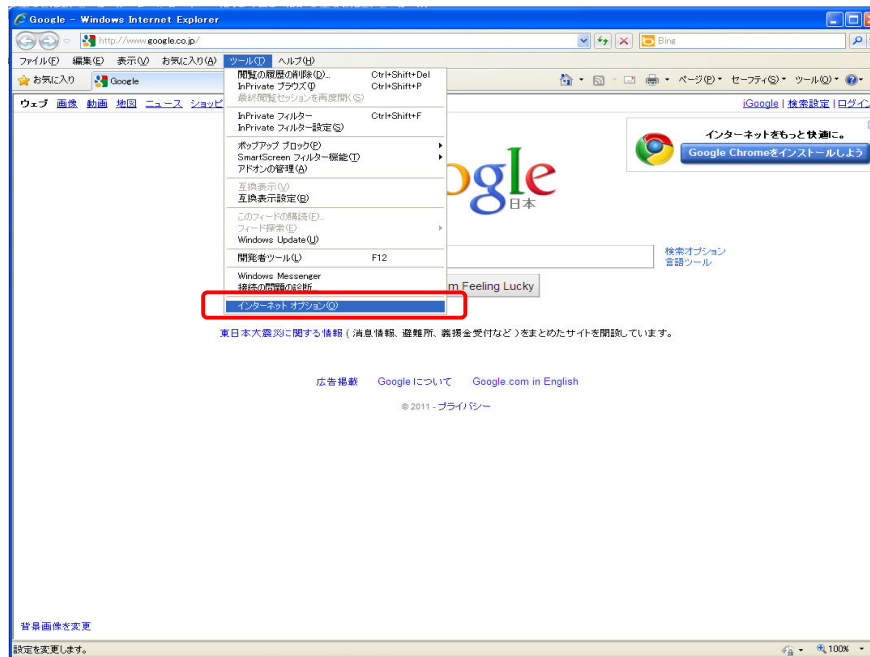


この「ダウンロードの設定」では、プロキシサーバを経由して弊社のサーバに接続する方法を設定します。プロキシサーバを使用しない場合は、設定の必要はございません。

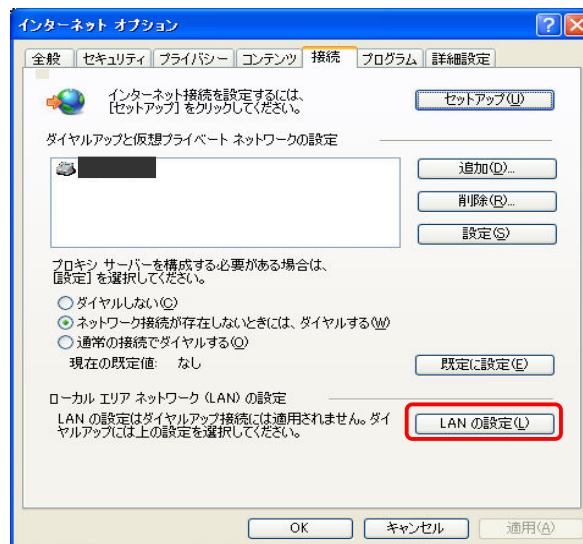
- プロキシサーバを使用し、ユーザー認証を使用しない場合 → 3)へ
- プロキシサーバとユーザー認証を使用する場合 → 4)へ

「ダウンロードの設定」を行うために、プロキシサーバのアドレスやポート番号を調べる必要があります。これらは、Internet Explorer(IE)から調べることができます。(画像は、Internet Explorer8を使用しています。)

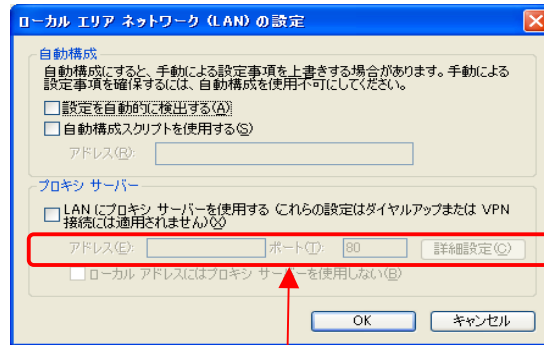
- ① Internet Explorerのメニューバーから、「ツール」>「インターネット オプション」を選択します。



- ② 表示された「インターネット オプション」ダイアログボックスの「接続」タブを選択します。下部にある、「LANの設定」ボタンをクリックします。

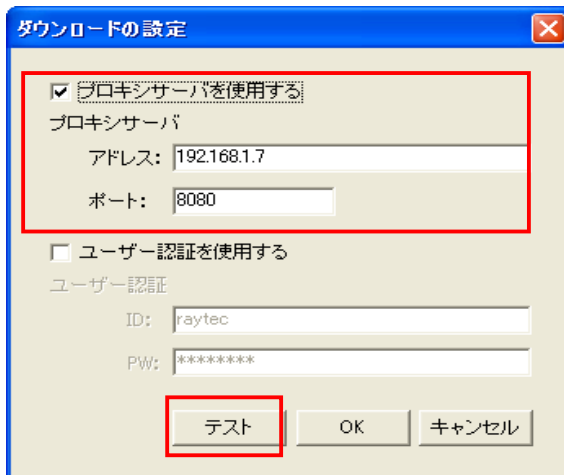


- ③ 「ローカル エリア ネットワーク (LAN)の設定」ダイアログボックスの「プロキシ サーバー」に、使用されているプロキシサーバーのアドレスとポートが表示されます。この内容をPAT-LISTのダウンロード設定に用います。



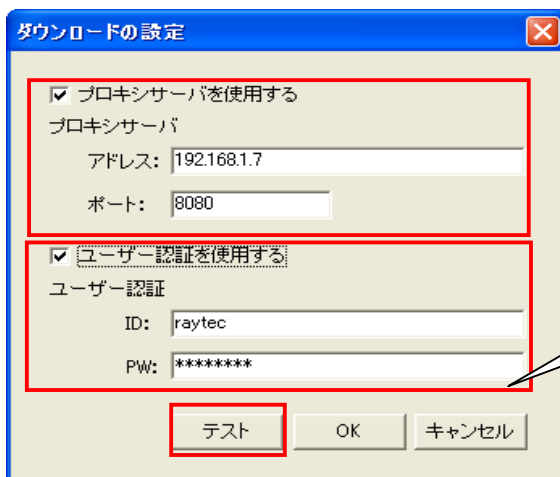
プロキシサーバを使用されている場合は、ここに、プロキシサーバのアドレスとポートが表示されます。

- 3) プロキシサーバを使用し、ユーザ認証を使用しない場合は、下図のようになります。



「テスト」ボタンは、「プロキシサーバを使用する」チェックボックスをオンにすると、使用可能となります。

- 4) プロキシサーバとユーザ認証を使用する場合は、下図のようになります。



設定値は、御社ITインフラ担当者殿へご確認下さい。

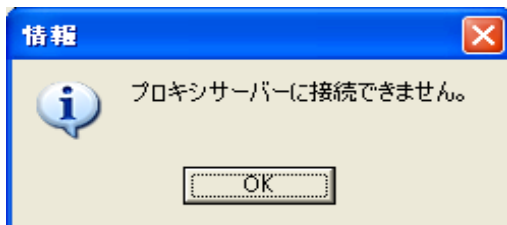
「テスト」ボタンは、「プロキシサーバを使用する」チェックボックスをオンにすると、使用可能となります。

- 5) プロキシサーバ、ユーザー認証の設定が完了したら、接続テストを行います。「テスト」ボタンをクリックしますと、接続テストを実行します。

正常にプロキシサーバを通して接続できると、次のダイアログボックスが表示されます。



もし、プロキシサーバとの接続に異常があると、次のダイアログボックスが表示されます。

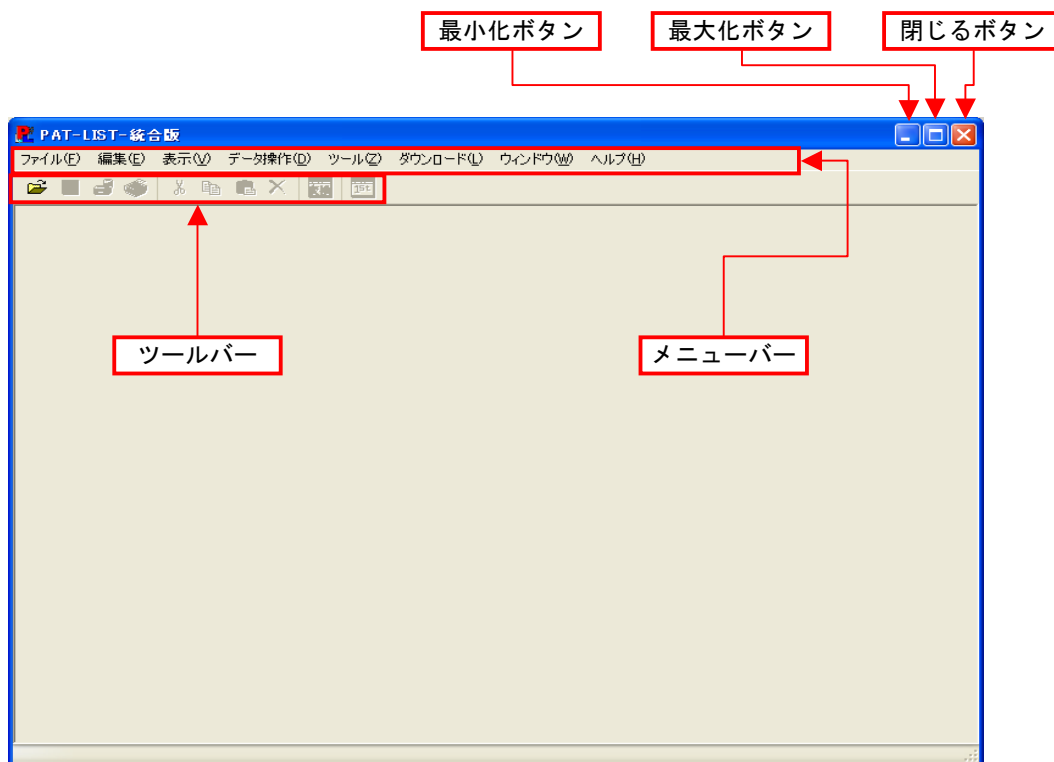


- 6) 以上でプロキシサーバへの接続設定は、終了です。

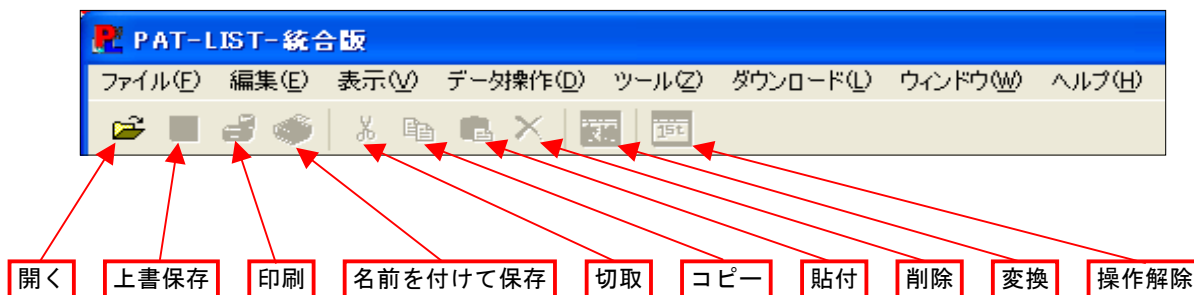
# 第4章. 各部の構成

## 4.1 画面の構成

初期画面の構成を紹介します。



ツールバーのボタンについて紹介します。



## 4.2 メニューの構成

本ソフトウェアで提供する初期画面のメニューバーのコマンドについて説明します。

### [ファイル]メニュー

サブメニュー	操作の内容
開く	既存のPAT-LIST-統合版形式ファイルの選択します。
最近使ったファイル	最近使ったファイルが表示されます。
上書き保存	PAT-LIST-統合版形式ファイルとして上書き保存します。
名前をつけて保存	PAT-LIST-統合版形式ファイルとして保存します。
閉じる	現在開かれているデータベースファイルを閉じます。
外部データ取込	EPOデータ、CSVデータを取込みます。
PAT-LIST CSVデータ	PAT-LIST CSV形式のファイルを取込または出力します。
データファイル更新	PAT-LIST-統合版形式ファイルの更新になります。
印刷設定	印刷するプリンタ等の選択メニューになります。
印刷	PAT-LIST-統合版形式の印刷をします。
終了	PAT-LIST-統合版を終了します。

### [編集]メニュー

サブメニュー	操作の内容
元に戻す	一つ前の操作に戻ります。
やり直し	一つ後の操作をやり直しになります。
切り取り	選択されたものを切り取ってクリップボードに貼り付けます。
コピー	選択されたものをコピーします。
貼り付け	クリップボードのものをカーソルの位置に貼り付けます。
削除	選択範囲を削除します。
すべてを選択	マウスカーソルのある欄のすべての情報を選択します。
辞書	[辞書の編集]または[ユーザー辞書の追加/削除]ダイアログボックスを開きます。

### [表示]メニュー

サブメニュー	操作の内容
閲覧画面	[閲覧画面]の表示になります。
表示画面	[表示画面]の表示になります。
マップ画面	[マップ画面]の表示になります。
更新処理マークを解除	PAT-LIST-統合版のデータファイル更新を行なった場合の追加・更新箇所マーク(青色下線表示)を、通常の黒色表示にします。

### [データ操作]メニュー

サブメニュー	操作の内容
変換	取り込んだテキストファイルを変換します。
並替え	「データ操作」並べ替えウィンドウを開きます。
検索	「データ操作」検索ウィンドウを開きます。
初期状態に戻す	検索や並替えなど操作されたデータを元に戻します。
←先頭	先頭へ戻ります。
←前頁	前頁へ戻ります。
→次頁	次頁へ進みます。
→→末尾	末尾へ進みます。

## [ツール]メニュー

サブメニュー	操作の内容
備考とPTLの結合	備考データ保存ファイルを元にTPLデータの修復機能ウインドウを開きます。
オプション	備考欄自動保存間隔を設定します。
ユーザ情報	ユーザ情報の書き出し、取り込みを行います。

## [ダウンロード]メニュー

サブメニュー	操作の内容
項目選択更新	弊社のサーバに接続し、ダウンロードをする項目を選択します。
ダウンロードの設定	サーバとの通信形式を設定します。

## [ウインドウ]メニュー











サブメニュー	操作の内容
重ねて表示	開かれているデータファイルを重ねた表示になります。
水平に並べて表示	開かれているデータファイルを水平に並べた表示になります。
垂直に並べて表示	開かれているデータファイルを垂直に並べた表示になります。
すべてを最小化	開かれているデータファイルを全て最小化したアイコンが表示されます。
アイコンの整列	最小化されているデータファイルのアイコンを整列します。

## [ヘルプ]メニュー

サブメニュー	操作の内容
目次	PAT-LISTソフトウェアのヘルプへリンクします。(インターネットに接続が必要です。本ソフトのユーザーズガイドがご覧になれます。)
バージョン情報	本ソフトウェアのバージョン情報ダイアログを表示します。

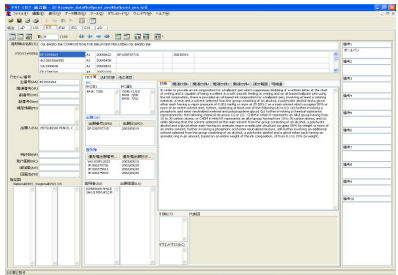
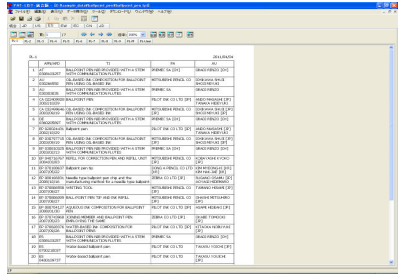
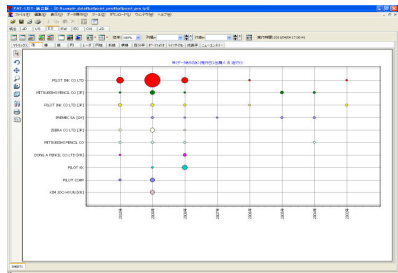
## 4.3 ツールバーの構成

本ソフトウェアで提供する初期画面のツールバーのアイコンボタン機能について説明します。

アイコンボタン	機能
 開く	既存のデータ・ファイル(*.tpl)を開きます。
 上書き保存	上書き保存します。
 別名保存	別名のデータファイルとして保存します。
 印刷	画面、帳票を印刷します。
 切り取り	選択されたテキストを切り取ります。
 コピー	選択されたテキストをコピーします。
 貼り付け	カーソルの位置にクリップボードにコピーされたテキストを貼り付けます。
 削除	選択範囲を削除します。
 変換	取り込んだデータをTPLデータファイルに変換します。
 操作解除	検索や並替えなど操作されたデータを元に戻します。

## 4.4 データ取込後の画面の構成

PAT-LIST-統合版にデータを取込むと、「閲覧画面」、「表示画面」、「マップ画面」の3つの画面を選択表示できます。その3つの画面を紹介します。各画面での操作方法については、第6章.操作ガイドを参照してください。

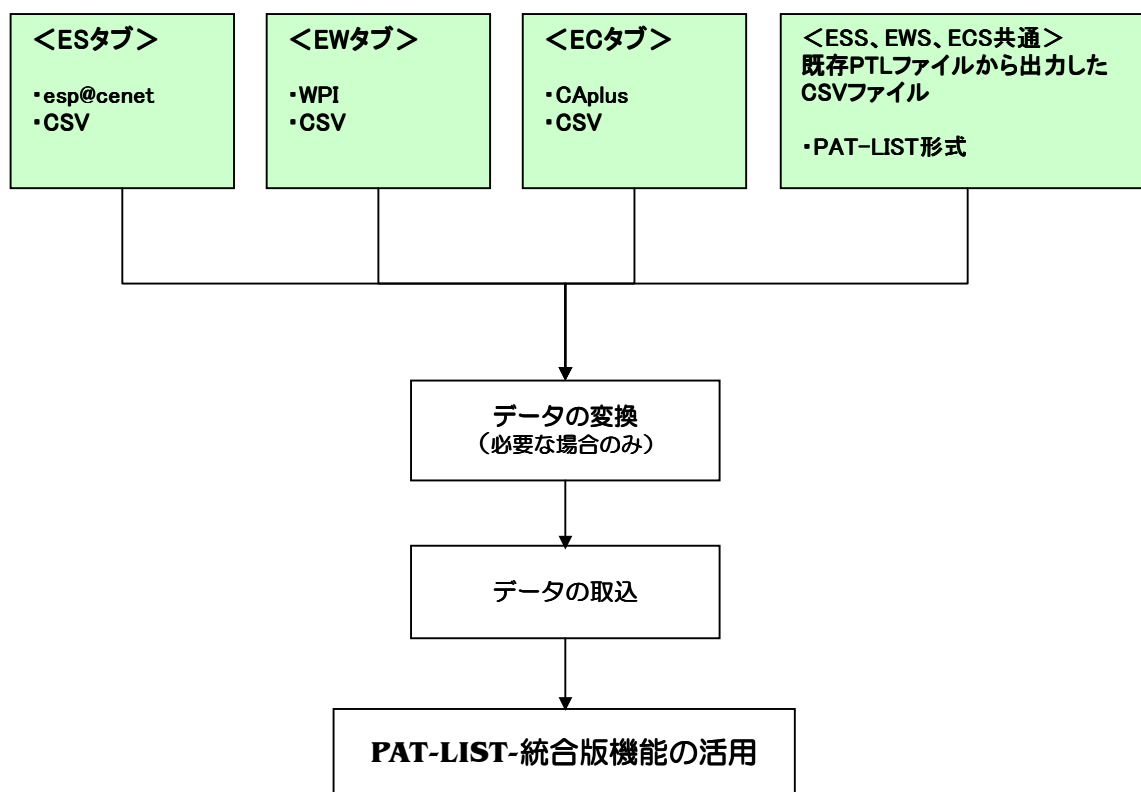
<p>① 閲覧画面</p> 	<p>② 表示画面</p> 
<p>③ マップ画面</p> 	



# 第5章. 操作ガイド

『PAT-LIST-統合版』では、様々な特許電子データを取込むことができます。ここでは、データごとにその取込み方法を説明します。

## 5.1 データ取込前の準備



## 5.2 EPOデータの取込 (ESタブ)

ここでは、ESタブに表示する、EPO (European Patent Office) のデータを取り込む方法について説明します。

- ファイルを選択する場合
  - 1) ESタブのメニューバーから、[ファイル] > [外部データ取込] > [EPO Ver.3.0] あるいは [EPO Ver.2.0] > [ファイル選択]を選択します。
  - 2) [EPOデータファイルを開く]ダイアログボックスが表示されますので、取込むファイル名を選択後、[開く]をクリックします。
  - 3) HTMLデータの取込が正常に行われると、HTMLファイルのファイル名が表示されます。変換ボタンをクリックして、任意の名前をつけることでPAT-LIST形式に変換することができます。

- フォルダを選択する場合
  - 1) ESタブのメニューバーから、[ファイル] > [外部データ取込] > [EPO Ver.3.0] あるいは [EPO Ver.2.0] > [フォルダ選択]を選択します。
  - 2) [フォルダの参照]ダイアログボックスが表示されますので、取込むフォルダ名を選択後[OK]ボタンをクリックします。
  - 3) フォルダ内の全てのHTMLデータの取込が正常に行われると、HTMLファイルのファイル名が表示されます。[変換]ボタンをクリックし、ファイル名を付けて、PAT-LIST形式に変換します。

## 5.3 STN/WPIデータの取込 (EWタブ)

EWタブのメニューバーから、[ファイル] > [外部データ取込]から選択し、データを取り込みます。STN Expressを用いて変換したexcel形式のデータを取り込むことが可能です。

## 5.4 STN/CAplusデータの取込 (ECタブ)

ECタブのメニューバーから、[ファイル] > [外部データ取込]から選択し、データを取り込みます。STN Expressを用いて変換したexcel形式のデータを取り込むことが可能です。

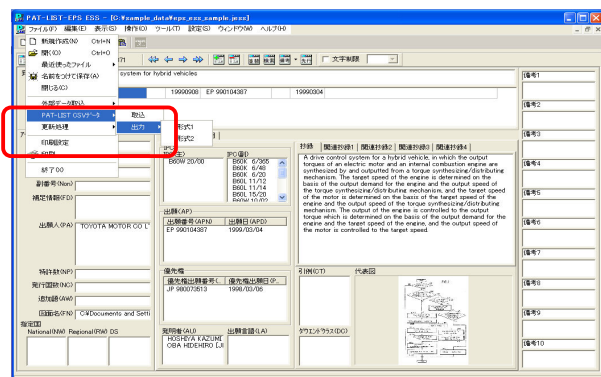
## 5.5 PAT-LIST-EPSデータファイルの取込

既存のPAT-LIST-EPSで作成したファイル(JWPI・JESS・JEWS・JECS形式ファイル)は、直接PAT-LIST-統合版に取り込むことができません。しかし、PAT-LIST-EPSにある、PAT-LIST-CSVデータの出力機能を使って、既存のPAT-LIST-EPSファイルをCSVファイルに出力し、そのファイルをPAT-LIST-統合版に取り込むことは可能です。次の「5.7 PAT-LIST-EPSファイルのCSV出力」で、既存のPAT-LIST-EPSからデータをPAT-LIST-CSV形式に出力する方法を説明します。出力したPAT-LIST-CSVファイルをPAT-LIST-統合版に取り込む方法は、「5.8 PAT-LIST-CSVデータの取込」を参照してください。

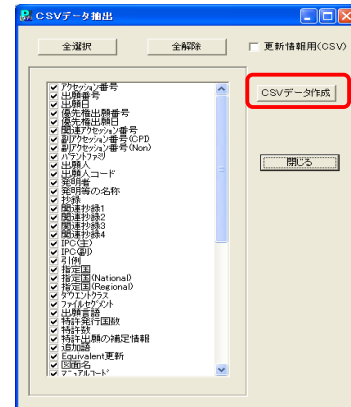
## 5.6 PAT-LIST-EPSファイルのCSV出力

ここでは、既存のPAT-LIST-EPSのファイルを、PAT-LIST-統合版に取り込むために、CSV出力する方法を説明します。

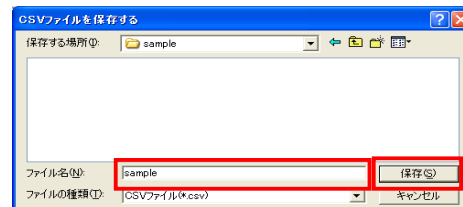
- 1) PAT-LIST-EPSを起動し(画像ではVer. 8.0 ESS版を使用しています)、メニューバーから、[ファイル] > [PAT-LIST-CSVデータ] > [出力]を選択し表示された[形式1(全項目)]、[形式2(選択項目)]の二つからどちらかを選択します。ここでは、「形式2(選択項目)」を選択しています。(「形式1(全選択)」を選択する場合は、3)を参照してください)



- 「CSVデータ抽出」ダイアログボックスが表示されます。出力する項目を選択し、チェックボックスをオンにします。全ての項目を選択する場合は、上部にある「全選択」をクリックします。逆に、チェックボックスを全てオフにする場合は、「全解除」ボタンをクリックします。選択が終わりましたら、「CSVデータ作成」ボタンをクリックします。



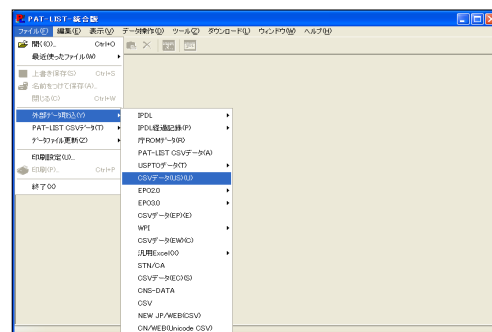
- 表示された「CSVファイルを保存する」ダイアログボックスに、出力するPAT-LIST-CSVファイルを保存する場所を指定し、ファイル名を入力した後、「保存」ボタンをクリックします。指定した場所に、PAT-LIST-CSV形式ファイルが作成されます。



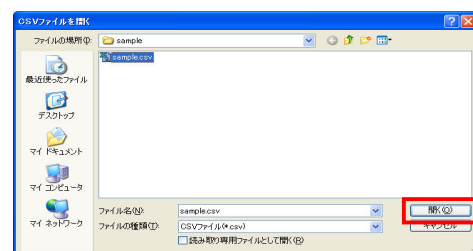
## 5.8 PAT-LIST-CSVデータの取込

ここでは、既存のPAT-LIST-JPSや、PAT-LIST-統合版で出力されたPAT-LIST-CSVファイルを、PAT-LIST-統合版に取り込む方法について説明します。

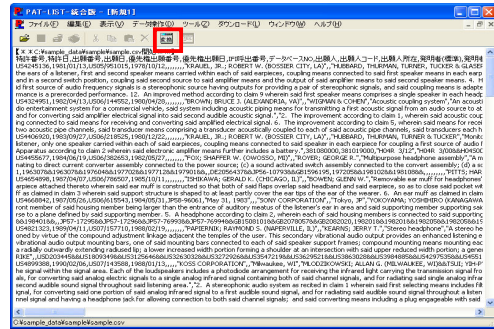
- メニューバーから、[ファイル] > [外部データ取込] > [CSVデータ(EP)]を選択します。



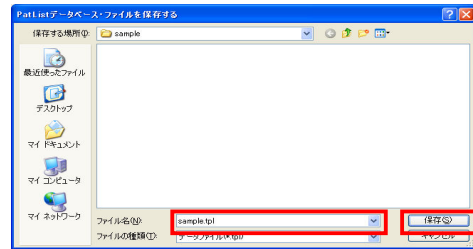
- 「CSVファイルを開く」ダイアログボックスが表示されます。ここで取り込みたいPAT-LIST-CSVファイルを指定し、「開く」ボタンをクリックします。



- 3) PAT-LIST-統合版に、選択したPAT-LIST-CSV形式ファイルのアドレスが表示されます。ここで、ツールバーの[変換]ボタンをクリックします。



- 4) 「PatListデータベース・ファイルを保存する」ダイアログボックスが表示されます。ここで、ファイルを保存する場所を指定し、ファイル名を付けて、「保存」ボタンをクリックします。PAT-LIST-CSVファイルがPAT-LIST-統合版ファイル(TPLファイル)に変換されます。変換後、閲覧画面にて、取込んだファイルを見ることができます。



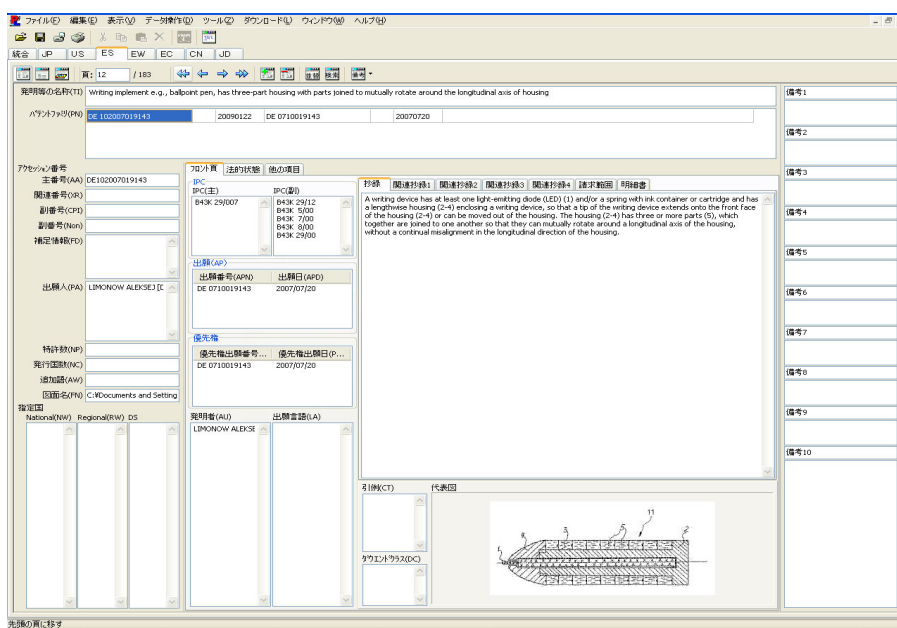
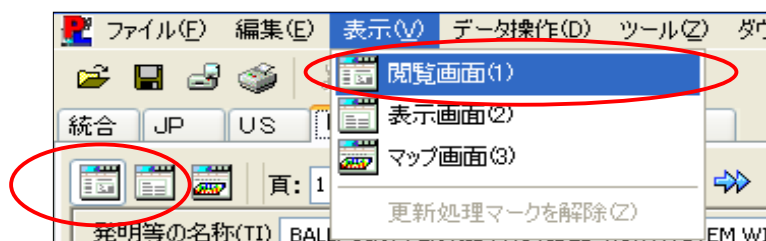
# 第6章. 操作ガイド

## 6.1 閲覧画面の操作ガイド

「閲覧画面」アイコンまたはメニューバーの「表示」>「閲覧画面」を選択すると、閲覧画面が表示されます。また、各種データをPAT-LIST-GLS形式に取り込みますと、文献ごとに情報を見ることができる閲覧画面が表示されます。ここで、様々な編集・加工作業を行うこともできます。本章では、閲覧画面で行える作業について説明します。

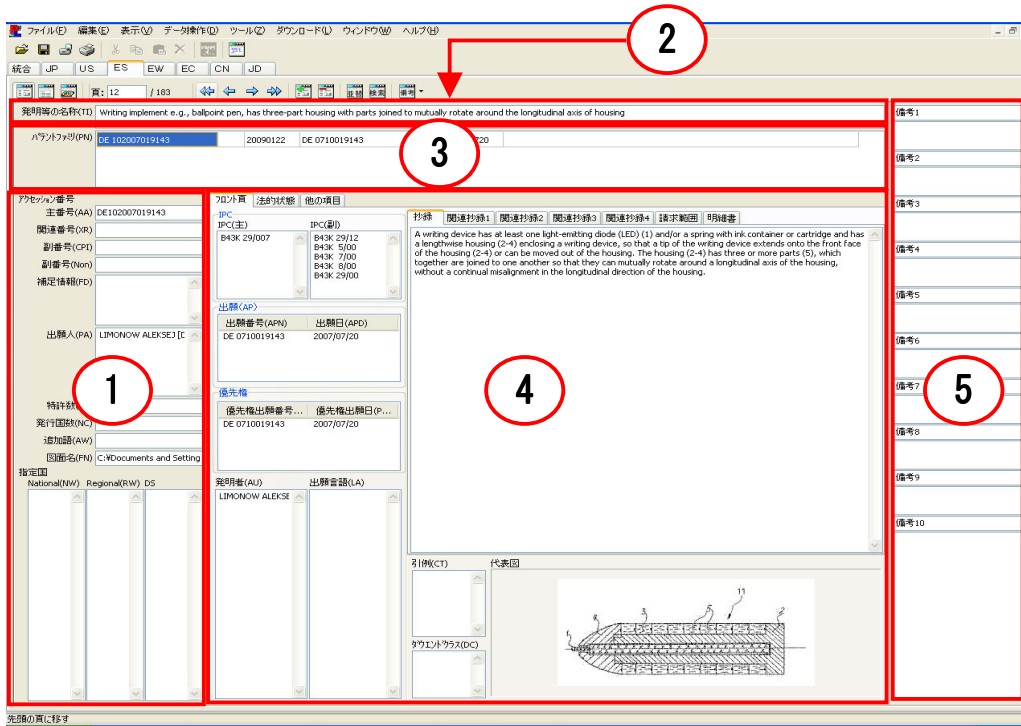
### 6.1.1 閲覧画面を開く

「閲覧画面」アイコンまたはメニューバーの「表示」>「閲覧画面」ボタンをクリックすると、閲覧画面が表示されます。閲覧画面でも、並べ替えや検索ができます。



### 6.1.2 閲覧画面の構成

閲覧画面の構成について説明します。図は「ES」タブの画像を用いていますが、「EW」、「EC」タブも同じ構造です。



No.	機能の種類	機能説明
1	「書誌」欄	書誌事項が表示されますが、出願番号、出願日、優先権出願番号、優先権出願日、発明者、出願言語は、「全文」欄の「フロント頁」タブに表示されます。
2	「発明の名称」欄	文献の発明名称が表示されます。
3	「パテントファミリー」欄	文献のパテントファミリーを表示します。
4	「全文」欄	公報の書誌事項と発明の名称以外の情報が表示されます。「フロント頁」、「法的状態」、「他の項目」の3つのタブから情報を見ることができます。
5	「備考」欄	備考が表示されます。

#### 6.1.2.1 パテントファミリーの表示

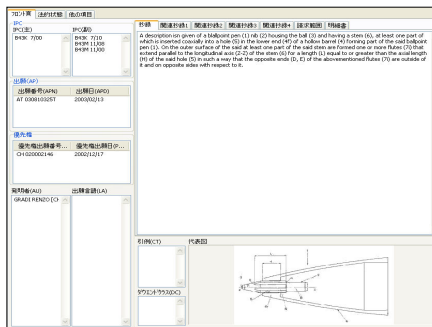
パテントファミリーを表示する「パテントファミリー」欄について説明します。

パテントファミリー(PN)	EP 1096145	A2	20010502	EP 000121972	20001009
	EP 1096145	A3	20020116		
	JP 2001123956	A	20010508		
	US 6379121	B1	20020430		

特許発行国    公報番号    公報種別    発行日    出願番号    出願日

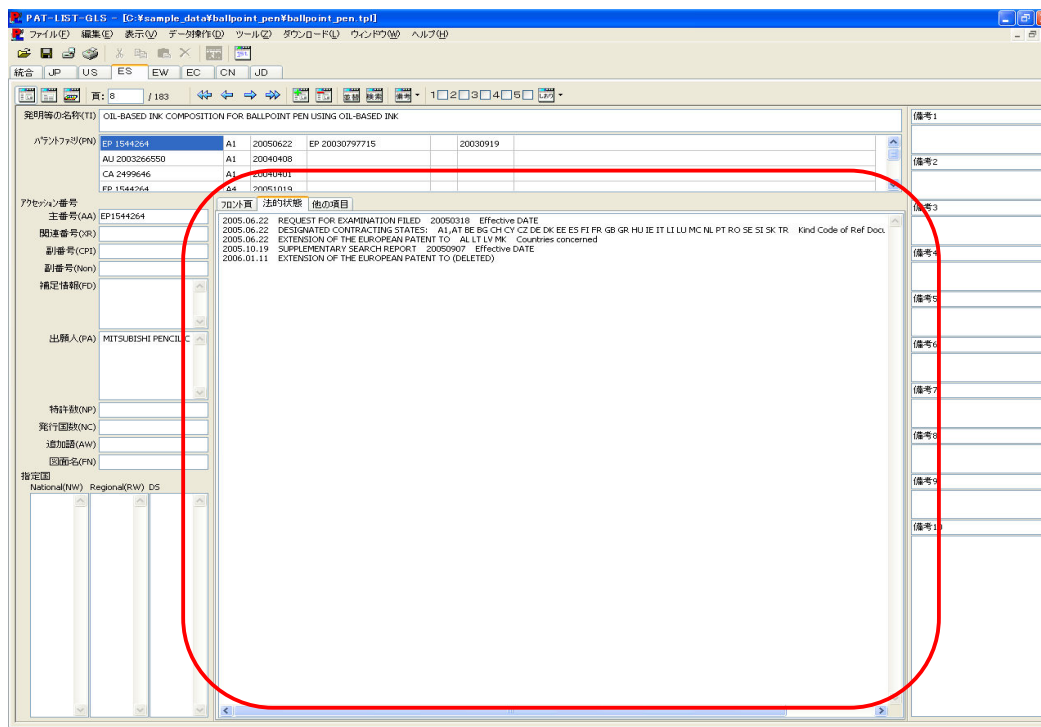
### 6.1.2.2 フロント頁

- この画面にはIPC(主、副)、出願番号、出願日、優先権出願番号、優先権出願日、発明者、出願言語、抄録(要約)、関連抄録(1~4)、請求範囲、明細書、引例、ダウエントクラス、代表図のデータを表示します。



### 6.1.2.3 法的状態

表示している文献の法的状態が表示されます。

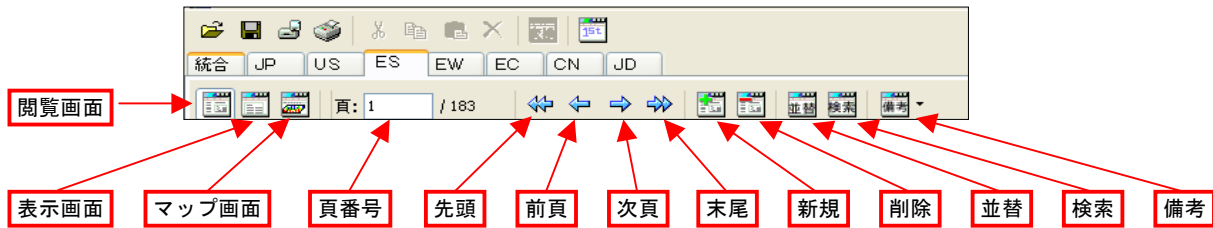


### 6.1.2.4 他の項目

「フロント頁」、「審査&登録」、「審判」タブに表示されていない他のデータを表示しています。  
項目数が多いため、スクロールバーがあります。

### 6.1.3 ツールバーや他のボタンの配置について

閲覧画面のツールバーや、他のボタンの配置は、下記の通りです。



#### 6.1.3.1 基本的なアイコンやボタンの機能について

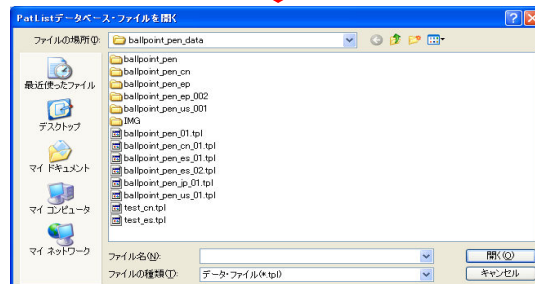
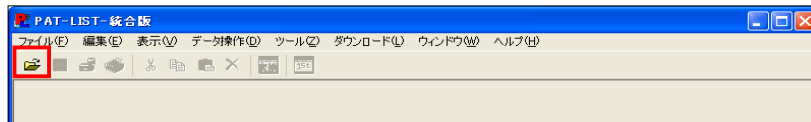
機能の種類	機能説明
閲覧画面	閲覧画面にジャンプします。
表示画面	表示画面にジャンプします。
マップ画面	マップ画面にジャンプします。
頁: 1 / 74 頁番号	表示されている文献データの番号/総件数で表されています。セル内に、任意のページ番号を入力し、リターンキーを押すことによって、そのページにジャンプします。
先頭	先頭の文献に移動します。
前頁	前頁に移動します。
次頁	次頁に移動します。
末尾	末尾の文献に移動します。
新規	新規にデータファイル1件を追加します。
削除	1件分のデータを削除します。
並替	テキスト中より項目を選択し、文献の並替を行います。
検索	テキスト中より項目を選択し、文献の検索を行います。
備考	備考項目を選択し、入力又は一括入力・削除・置換を行うことができます。
1 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 5 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> しおり	チェックボックスをクリックすることで必要なデータを5種類に登録し、分類することができます。一つの案件に複数のしおりを設定することが可能です。

### 6.1.4 TPLファイルを開く

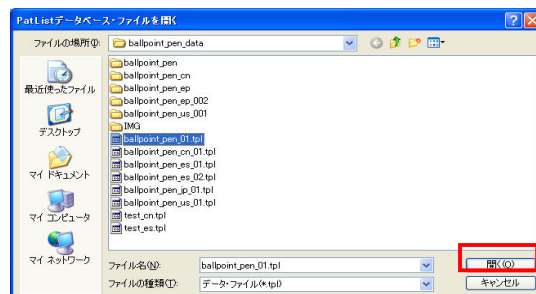
すでにPAT-LIST-GLS形式(TPLファイル)として保存されているファイル(TPLファイル)を開く場合は、以下の動作を行います。

- 1) ツールバーの「開く」のアイコンボタンをクリック、または初期画面のメニューバーから「ファイル」>「開く」を選択しますと、「PAT-LISTデータファイルを開く」ダイアログボックスが開きます。





- 2) ファイル名を指定して「開く」ボタンをクリックしてください。TPLファイルがPAT-LIST-GLSに表示されます。



## 6.1.5 PAT-LIST-CSVデータの出力

PAT-LIST形式ファイルを、Microsoft ExcelやAccess等の表計算ソフトやデータベースソフトで読込可能なCSV形式 (Comma Separated Value format) に出力することができます。

PAT-LIST-GLSでCSVファイルを出力し、その出力したCSVファイルをMicrosoft Excelなどで修正・編集した後、再びPAT-LIST-GLSへ取込むこともできます。「検索」や「並べ替え」を実行した後、に出力する場合はその結果のデータのみが抽出されます。

PAT-LIST-CSVファイルの出力は次の手順で行います。

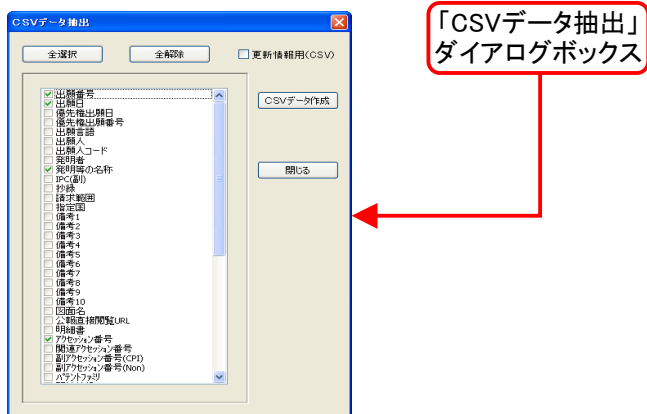
- 1) PAT-LIST閲覧画面または表示画面において「ファイル」>「PAT-LIST CSVデータ」>「出力」>「形式1(全項目)」または「形式2(選択項目)」を選びます。

### 形式1(全項目)

- ◎ 本ユーザーズガイド末尾にあります、資料1の項目が全て切出されます。

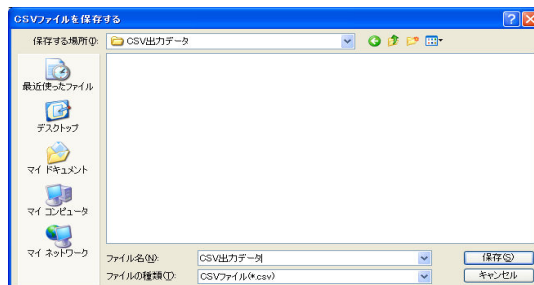
### 形式2(選択項目)

- ◎ 表示された「CSVデータ抽出」ダイアログボックスで、出力する項目をユーザーが選択することができます。形式2を選択すると、下記のような画面が表示されますので、切り出したい項目のチェックボックスにチェックを入れて項目選択を行った後、「CSVデータ作成」をクリックします。
- ◎ 更新情報用のデータを出力したい場合には、「更新情報用(CSV)」のチェックボックスをオンにし、「CSVデータ作成」をクリックすると、更新されたデータのみがCSV形式で保存されます。



「更新情報用(CSV)」の機能は、現在使用できませんのでご了承下さい。

- 「CSVファイルを保存する」ダイアログボックスが表示されます。ここで出力ファイルの保存先を指定し、または作成し、ファイル名を入力して「保存」ボタンをクリックします。



PAT-LIST-CSVデータの全項目出力すると、ファイルサイズが大きくなるため、動作が遅くなる場合があります。

形式1のpatentファミリーの出力

	CSV出力の項目名	内 容
1	PF_PN	公報番号
2	PF_PN_Kind	公報種別
3	PF_PN_Date	発効日
4	PF_AN	出願番号
5	PF_AN_Kind	公報種別
6	PF_AN_Data	出願日
7	PF_Other	その他

<パテントファミリー項目のCSVの出力例>

PAT-LIST-GLSの閲覧画面の一部

パテントファミリー(PN)	EP 1096145	A2	20010502	EP 000121972		20001009
	EP 1096145	A3	20020116			
	JP 2001123956	A	20010508			
	US 6379121	B1	20020430			



形式1での出力結果

PF_PN	PF_PN_Kind	PF_PN_Date	PF_AN	PF_AN_Kind	PF_AN_Data	PF_Other
EP 1096145	A2	20010502	EP 000121972		20001009	
EP 1096145	A3	20020116				
JP 2001123956	A	20010508				
US 6379121	B1	20020430				

形式2での出力結果

パテントファミリー							
EP 1096145	A2	20010502	EP 000121972	20001009	&&EP 1096145		
	A3	20020116	JP 2001123956	A	20010508	&&US 6379121	B1
EP 1098090	A2	20010509	EP 000122833	20001020	&&JP 2001132625		
A	20010518	&&US 6513417	B1	20030204			

1つのセルに入ります。「&&」は、区切り記号です。

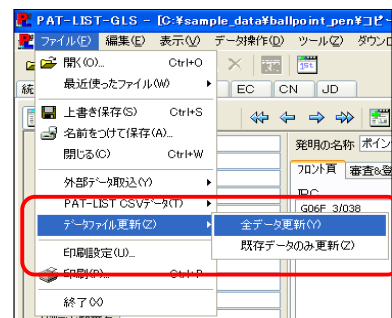
## 6.1.6 データファイルの更新

複数のPAT-LIST-GLS形式ファイルをまとめてひとつのPAT-LIST-GLS形式ファイルにすることができます。また、同じ出願番号のものは、最新のデータに更新すると、更新された部分が青色下線表示されます。

 **更新しますと、更新される元のデータは更新前の状態には戻りませんので、更新を行う前に、更新されるTPLファイルのバックアップを保存されることを推奨します。**

操作手順は、以下の通りです。

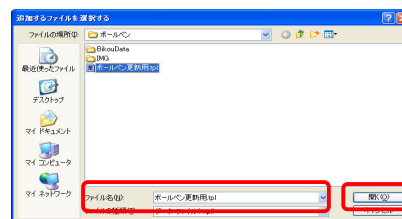
- 1) メニューバーの「ファイル」>「開く」を選択し、更新される(データを追加される)PAT-LIST-GLS形式ファイルを選択し「開く」ボタンをクリックします。「ファイル」>「データファイル更新」>「全データ更新」、または「既存データのみ更新」を選択すると、「追加するファイルを選択する」ダイアログボックスが開きます。



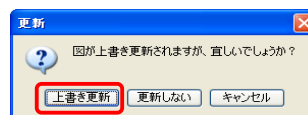
「全データ更新」と「既存データのみ更新」の違いを以下に示します。

- ① **全データ更新** : 更新元ファイルの更新部分(追加された箇所)と、追加データのいづれも青色表示されます。
- ② **既存データのみ更新** : 更新元ファイルに追加された箇所のみ青色表示されます。追加データは、青色表示されません。

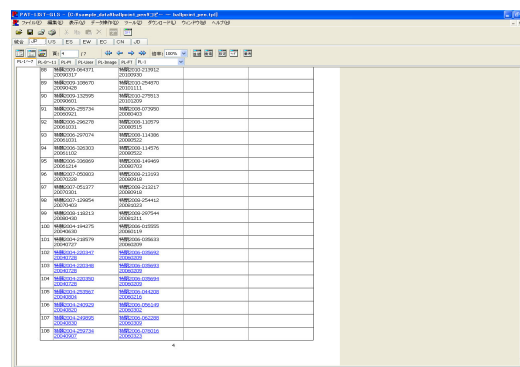
- 2) 「追加するファイルを選択する」ダイアログボックスで、更新追加情報のあるPAT-LIST-GLS形式ファイルを選択し、「開く」ボタンをクリックします。  
 これにより、1)で選択したファイル(更新元ファイル)に、ここで選択したファイルの内容が追加・更新されます。ファイル名は、1)のファイル名がそのまま使用されます。



- 3) 更新前に、更新されるTPLファイルの上書き更新の確認画面が表示されます。更新を続ける場合は、「上書き更新」ボタンをクリックします。



- 4) 更新されたファイルの表示画面では、更新・追加されたデータが、青色下線表示されています。



更新・追加するファイルに、更新されるファイルに存在していない出願番号のデータがある場合、追加データとして扱われます。青色表示は、表示画面のみとなっています。

- 4) 青色下線表示を解除したい場合、メニューバーから「表示」>「更新処理マークを解除」を選択しますと、青色下線表示が解除されます。



データファイルの更新は、原則として同一種類のデータ同士でしかサポートされません。ただし、IPDLダウンロードデータとPATOLIS経過情報の更新作業は可能です。



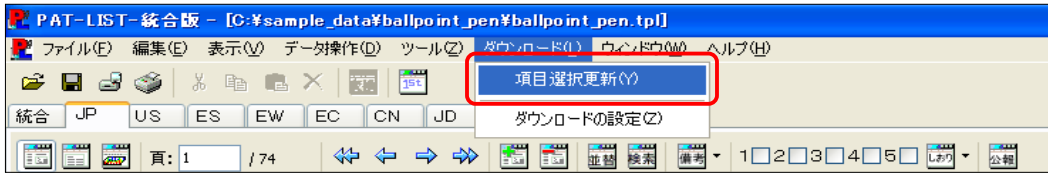
TPLファイルの更新で、IPC等の分類コードの追加が行なえます。但し、削除機能は有りませんので元々あるIPC等の分類コードが無くなる事は有りません。

### 6.1.7 全文・全図ダウンロード

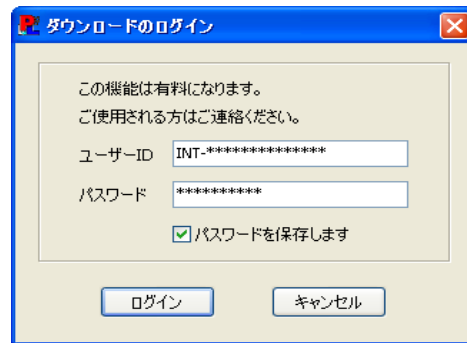
ESタブでは、PAT-LIST-統合版から弊社のサーバーを経由し、EPO(European Patent Office)のDOCDBから、書誌、要約、請求範囲、明細書、代表図、法的状態のデータをダウンロードすることができます。(EW、ECタブには、この機能はありません)

操作手順は以下の通りです。

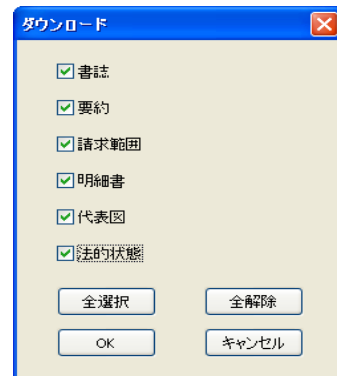
- 1) メニューバーから、「ダウンロード」>「項目選択更新」を選択します。



- 2) 表示された「ダウンロードのログイン」ダイアログボックスの「ユーザーID」と「パスワード」欄に、弊社からお送りした「ユーザーID」と「パスワード」を入力してください。インターネット接続の設定については、第「第3章 ネットワークの設定」を参照してください。



- 3) ログインできると、「ダウンロード」ダイアログボックスが表示されます。この「ダウンロード」ダイアログボックスの項目の中から、ダウンロードしたい項目を選択し、チェックボックスにチェックを入れ、「OK」ボタンをクリックしてください。全ての項目を選択する場合は「全選択」を、チェックを入れた項目全てを解除する場合は「全解除」をクリックしてください。ダウンロード項目と、ダウンロード後に更新される項目との対応について、下に表記します。



ダウンロード項目	ダウンロード後に更新される項目
書誌	書誌
要約	要約
請求範囲	請求範囲(独立請求項、公開請求項、登録請求項)
明細書	明細書
代表図	代表図(「全図」選択時、「代表図」は選択不可能になります)
法的状態	審査等の情報

ダウンロード項目とダウンロード後に更新される項目の対応表

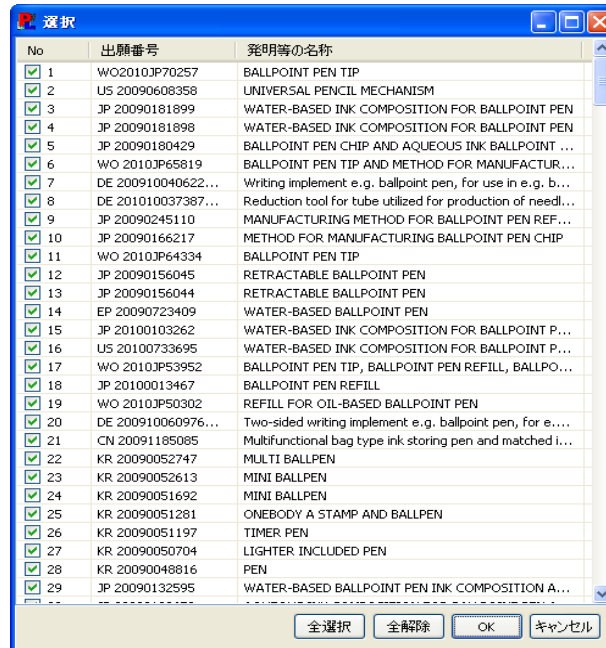
- 4) 次に「選択」ダイアログボックスが表示されます。ここで、ダウンロードしたい公報を選択します。初期状態では、PTLファイル内の全ての公報に、チェックが入っています。

- 全選択** ———— 全ての公報を選択し、チェックボックスにチェックを入れます。
- 全解除** ———— 全ての公報を選択せず、チェックボックスのチェックを全て解除します。

数件の公報をダウンロードする場合は、「全解除」ボタンをクリックし、チェックを全て解除して、任意の公報の出願番号にチェックを入れてください。

「全解除」ボタンをクリック後に、再度、全ての公報の出願番号にチェックを入れる場合は、「全選択」ボタンをクリックしてください。

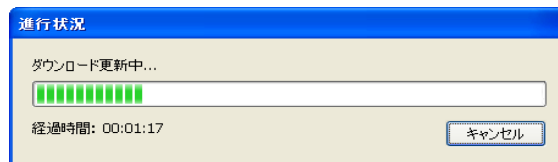
ダウンロードする公報を選択したら、公報の種類を選択してください。「公開」と「登録」のいずれかを選択し、ラジオボタンをオンにしてください。公報と公報種類を選択し終えたら、「OK」ボタンをクリックしてください。



- 5) レイテックのサーバに接続し、ダウンロードを開始します。ダウンロード中は、プログレスバーで、進行度合いを見ることができます。もしダウンロード更新中に、ダウンロードをキャンセルしたい場合は、「キャンセル」ボタンをクリックしてください。更新がキャンセルされます。



**ダウンロードのおおよその目安は、100公報/分程度です。ただし、PC、ネットワーク、およびレイテック社のサーバの処理の集中の程度によって、更に遅延が発生する可能性があります。**



- 6) ダウンロードとファイル更新の終了後、更新部分が表示画面に青色下線表示されます。この青色下線表示を消したい場合、表示画面のメニューバーの「表示」>「更新処理マークを解除」を選択し、青色下線表示を解除します。



**編集直後に、ダウンロードを行う場合、必ず上書保存、あるいは頁移動を行って、TPLファイルの更新を行ってください。**



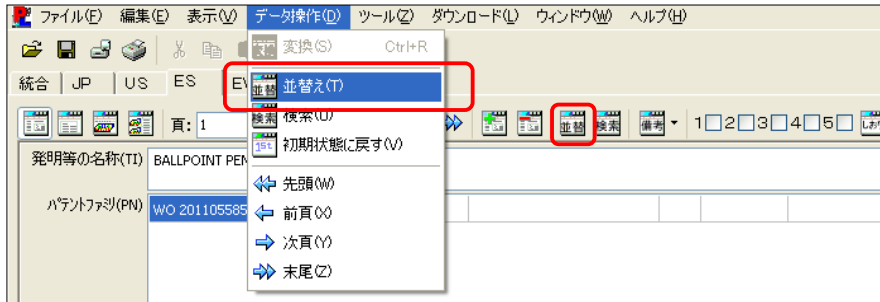
**本ソフトのプログラムは、一項目の内容を、一個のデータとして認識しています。そのため、変更によって本来の内容と一文字でも異なっている場合、別のデータとして判断します。ダウンロード更新後は、ダウンロード前の内容に続いて、本来の公報の内容を追加した状態で表示されます。**

## 6.1.8 並べ替え

データベース全体の並べ替えをすることができます。また、他のソフトで使用するための番号の抽出、出願番号の重複確認(ダブリチェック)もここで行います。

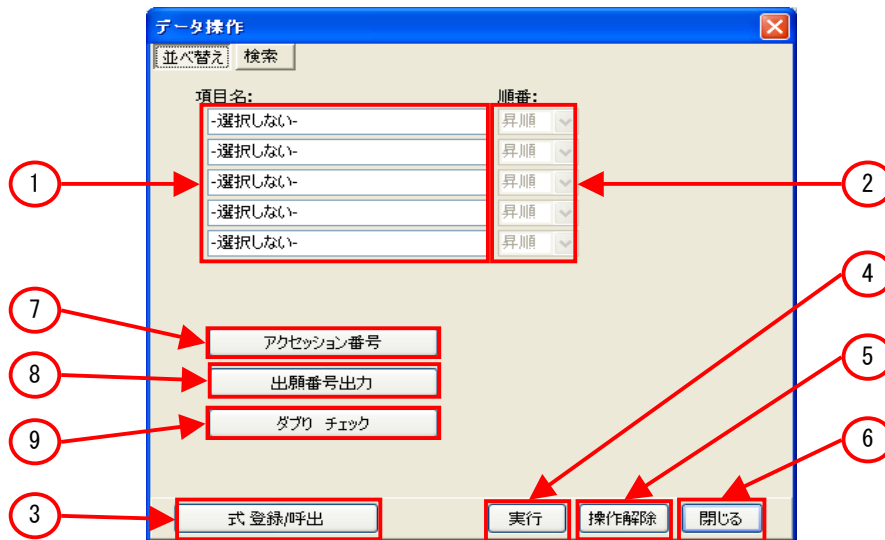
### 6.1.8.1 データ操作ダイアログボックスの表示

文献の並べ替えを実行するために「データ操作」ダイアログボックスを表示させます。メニューバーから、「データ操作」>「並替え」を選択、または「並替」ボタンをクリックします。



### 6.1.8.2 並べ替え画面の詳細

「データ操作」ダイアログボックスの「並べ替え」ボタンをクリックすると、文献の並べ替えを実行するための画面が表示されます。



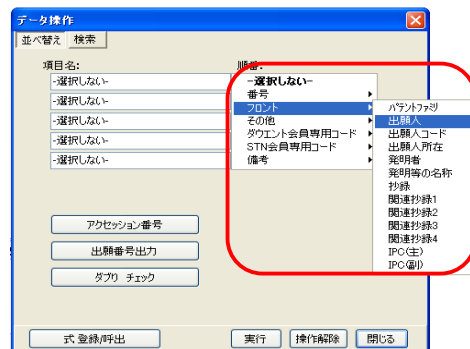
No.	機能の種類	機能説明
1	「項目名」選択欄	項目名のセルにカーソルを合わせると選択肢が表示されますので検索項目を選びます。5項目まで条件を入力できます。
2	「順番」選択欄	昇順・降順の並べ替えの選択を行います。
3	「式登録/呼出し」ボタン	頻繁に使用される並替式は、「登録/呼び出し」ボタンで登録・保存をしておき、必要に応じて適宜呼び出して使用することができます。また書出しや取込(ユーザー情報を参照してください)を行うことで、他のユーザーと登録した式を共有することも可能です。
4	「実行」ボタン	並べ替えを実行します。
5	「操作解除」ボタン	データを並べ替えを行う以前の状態に戻します。(並べ替えた状態を保持しておきたい場合は操作解除する前に別名でファイルを保存してください。)

6	「閉じる」ボタン	「閲覧画面」(あるいは「表示画面」)に戻ります。
7	「アクション番号」ボタン	アクション番号を縦一列にクリップボードへ出力します。クリップボードに出力された番号をテキストソフトなどにペーストし、利用できます。
8	「出願番号出力」ボタン	出願番号を「OR」で接続した状態でクリップボードへ出力します。クリップボードに出力された番号をPATOLISオンラインなどの検索式として利用できます。
9	「ダブリチェック」ボタン	データに同一出願番号のデータを表示します。同一出願番号のデータが2つ続けて表示されますので、「閲覧画面」において片方を「削除」ボタンで削除してください。

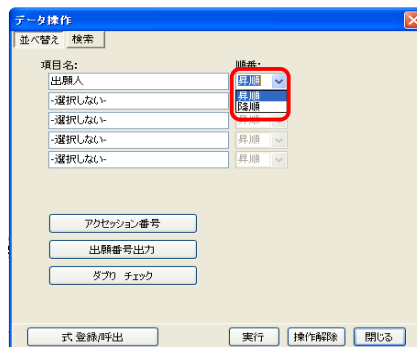
### 6.1.8.3 並べ替えの操作方法

ここでは、文献の並べ替えを実行する方法について説明します。

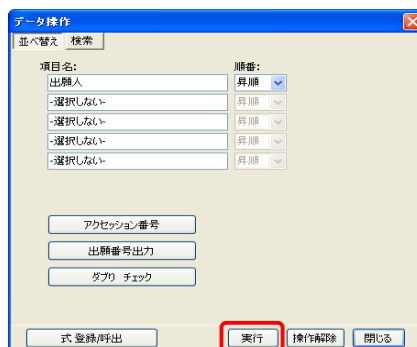
- 1) 「項目名」欄内でクリックしますとメニューが表示されます。このメニューから並べ替えを行う項目を選択します。並べ替えは、全ての項目について実行可能です。並べ替え項目は、5項目まで選択できます。



- 2) 「順番」欄で、並べ替えの順番を、昇順か降順のどちらかから選択します。

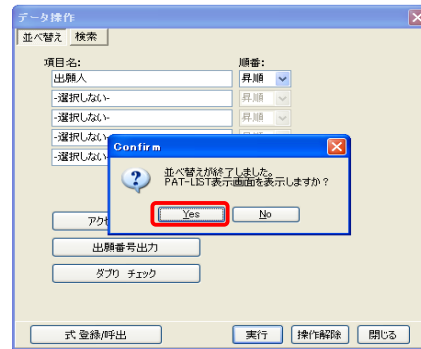


- 3) 並べ替えを行う項目と順番を入力したら、「実行」ボタンをクリックします。

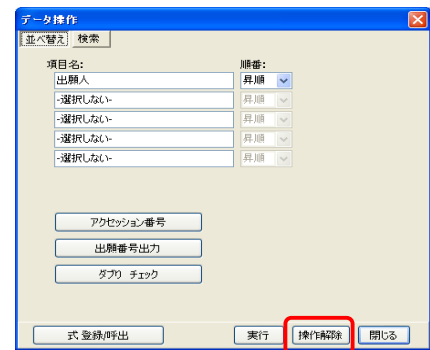
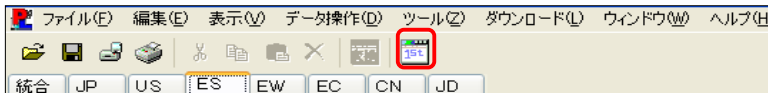




- 4) 並べ替えが実行され、並べ替えた状態の画面を表示するか確認されます。文献を並べ替えた画面を表示する場合は、「Yes」ボタンをクリックします。



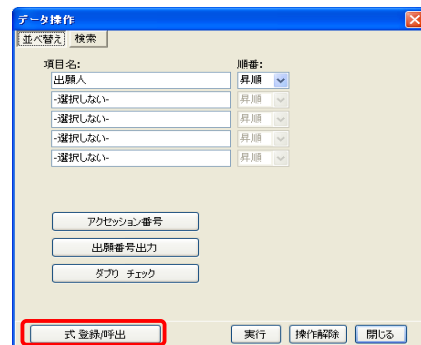
- 5) 並替実行後、並べ替えられた文献が表示されます。
- 6) 並べ替えられた文献を、別のTPLファイルに保存したいときは、メニューバーから、「ファイル」>「名前を付けて保存」を選択し、ファイル名を付けて保存してください。
- 7) 並替を実行する前の画面に戻る場合は、「操作解除」ボタンをクリックする、または再度「データ操作」ダイアログボックスを表示し、「操作解除」ボタンをクリックしてください。



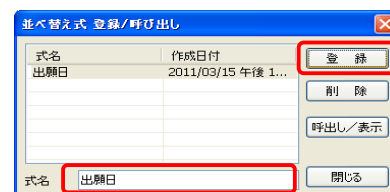
#### 6.1.8.4 並べ替え式の登録・呼出し

頻繁に使用される並べ替え式は「式 登録／呼出し」ボタンで登録・保存しておき、必要に応じて適宜呼び出して使用することができます。

- 1) 「データ操作」ダイアログボックスの「並べ替え」画面にある、「式登録/呼出」ボタンをクリックします。



- 2) 「並べ替え式 登録/呼び出し」ダイアログボックスが表示されます。下部にある「式名」欄に式の登録名を入力し、「登録」ボタンをクリックし、並べ替え式を登録します。



- 3) 並べ替え式を呼び出したいときは、「並べ替え式 登録/呼び出し」ダイアログボックスを表示させ、呼び出したい色名を選択し、「呼出し/表示」ボタンをクリックします。



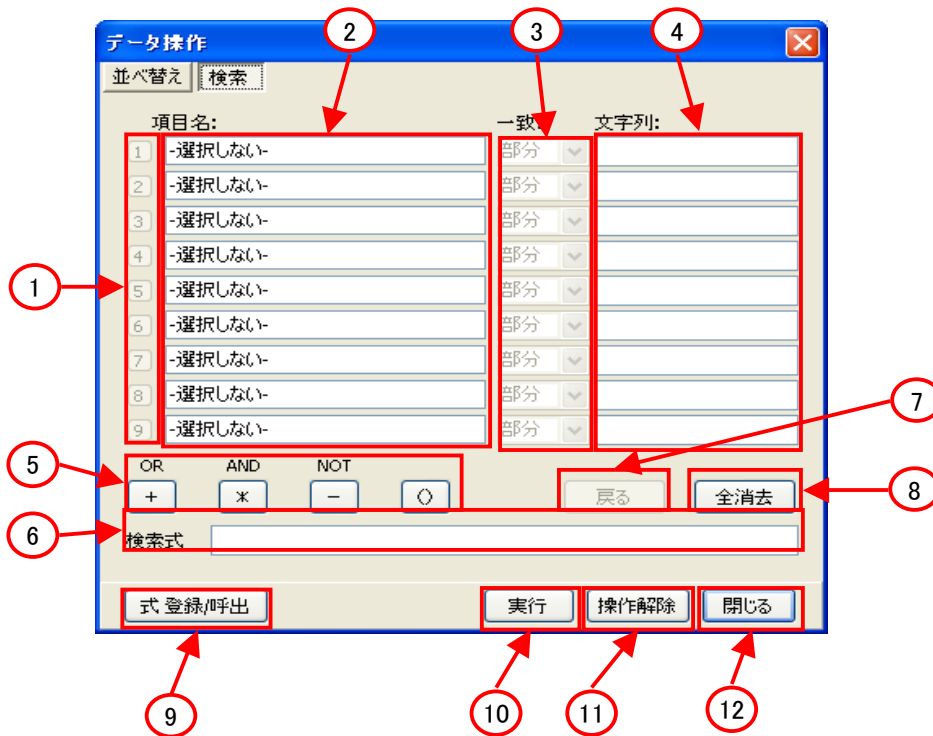
登録した並べ替え式は、他のユーザーと共有することが可能です。詳しくは、「6.1.15 TPL 設定式の抽出・取込」を参照してください。

## 6.1.9 検索

様々な検索式から、該当のデータのみを抽出することができます。

### 6.1.9.1 検索画面の詳細

「表示画面」または「閲覧画面」で「検索」ボタンをクリックすると、検索画面が表示されます。



No.	機能の種類	機能説明
1	「項目No.」ボタン	項目名を選択すると、アクティブになります。このボタンと演算子ボタンを用いて検索式を作成します。
2	「項目名」選択欄	項目名のセルにカーソルを合わせると、選択肢が表示されますので、選択します。9項目まで条件を入力できます。
3	「一致」選択欄	[部分] [完全]または[論理]を選択します。 [論理]を選択した場合、 ● 前後方一致:「A*」で前方一致、「*A」で後方一致となります。「*A*」でも検索可能です。 ● 近接演算:「A?E」のように、前後の語が隣接しているものを検索します。「A??E」のように、2語以上の場合は、桁数を合わせて「?」の数の間隔で近接したレコードを検索します。「?」の数に制限はなく、半角でも全角でも一文字につき「?(半角)」をひとつ入力し検索します。

4	「文字列」入力欄	検索内容を入力します。
5	「演算子」ボタン <「OR」「AND」「NOT」「()」>	検索式を立てるときに使用します。
6	「検索式」入力欄	項目No.と演算子を用いて、検索式を作成します。
7	「戻る」ボタン	作成中の検索式をワンステップ前の状態に戻します。
8	「全消去」ボタン	検索式全文を消去します。
9	「式登録／呼び出し」ボタン	作成中の検索式を保存する、または保存されている検索式を呼び出します。
10	「実行」ボタン	表示中の検索式の条件で検索を実行します。
11	「操作解除」ボタン	データを検索実行前の状態に戻します。(並べ替えの「操作解除」と同じ機能)
12	「閉じる」ボタン	検索画面を閉じて、「閲覧画面」あるいは「表示画面」に戻ります。

### 6.1.9.2 検索方法

- 1) 「項目名」欄内でクリックしますとメニューが表示されます。このメニューから検索する項目を選択します。検索は、全ての項目について実行可能です。部分一致、完全一致の他に前方一致などの検索が行えます。検索項目は、9項目まで選択できます。



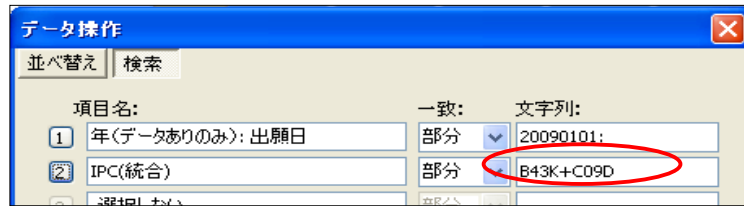
- 2) 「文字列」欄に絞り込む検索内容を入力します。入力方法については、「5.1.8.3 検索項目の入力方法」を参照してください。



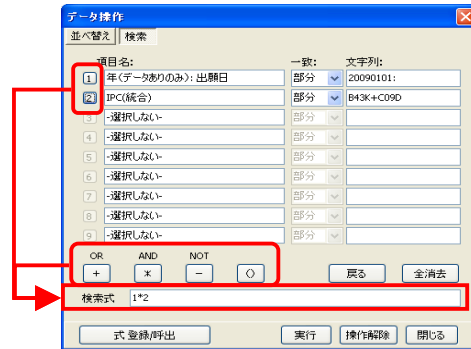
- 3) 「一致」プルダウンメニューから、「部分」、「完全」または「論理」を選択します。



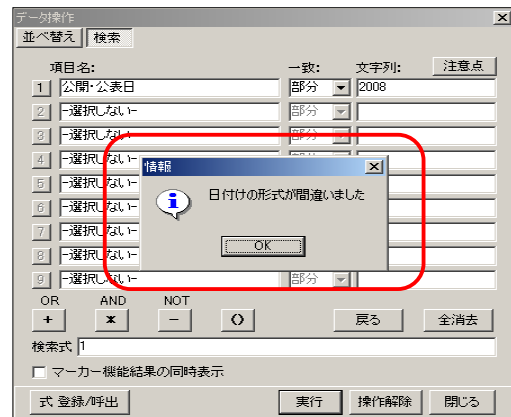
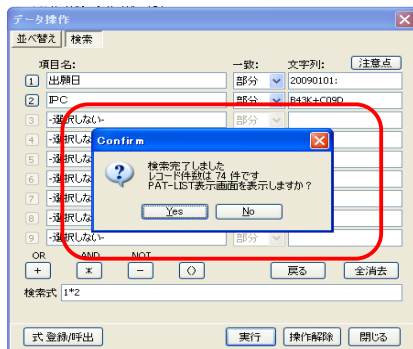
- 4) 検索する文字列は「+(OR)」、「\*(AND)」を使用し、繋げることにより複数の入力が可能です。



- 5) 「文字列」欄の入力が完了後、「項目名」欄の左にある数字のボタンがアクティブになります。アクティブになった数字ボタン及び演算記号ボタン(「+(OR)」、「\*(AND)」、「-(NOT)」、「(括弧)」)を用いて、「検索式」欄に検索式を作成します。括弧を入力する場合は、括弧で括る範囲をマウスでドラッグして反転表示させた後、「()」ボタンをクリックします。

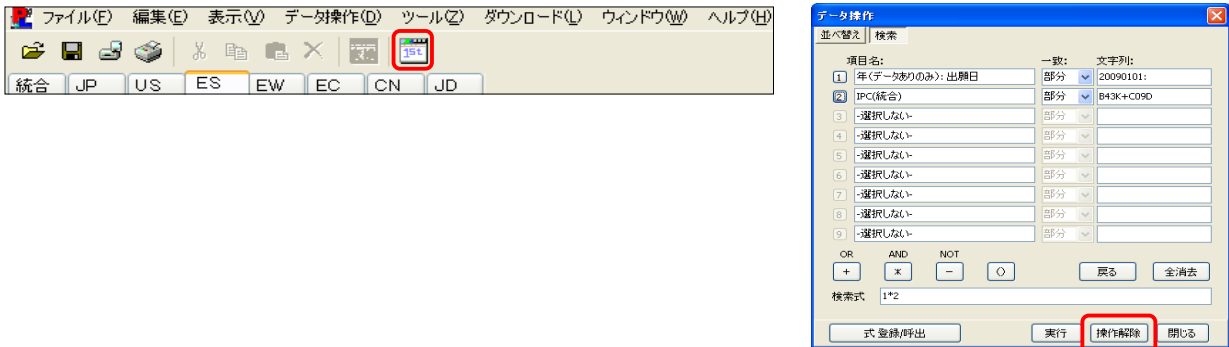


- 6) 検索式が完成しましたら、「実行」ボタンを押します。「検索完了しました/レコード件数は〇〇件です/PAT-LISTの画面を表示しますか?」というメッセージ(下左図)が表示されますので、「Yes」ボタンをクリックします。文字列の入力の仕方が間違っていると、エラー表示されますので、正しく入力し直してください。例: 下右図にて、公告日の入力仕方が間違っただため、「日付けの形式が間違いました」というエラーメッセージが表示されます。



- 7) 検索実行後「閲覧画面」、または「表示画面」に戻ると、検索により絞り込まれたデータのみが表示されます。
- 8) 検索で絞り込んだ文献を、別のTPLファイルに保存したいときは、メニューバーから、「ファイル」>「名前を付けて保存」を選択し、ファイル名を付けて保存してください。

- 9) 検索を実行する前の画面に戻る場合は、「操作解除」ボタンをクリックする、または再度「データ操作」ダイアログボックスを表示し、「操作解除」ボタンをクリックしてください。



### 6.1.9.3 検索文字欄の入力方法

#### 1) 「文字列」欄に使用可能な演算子

部分一致の場合にのみ、OR(+)またはAND(\*)が使用できます。1つの記入欄に100文字まで入力できます。「+」が使用できる項目と「\*」が使用できる項目は、次のとおりです。「+」と「\*」は、同時に使用できません。

項目	使用できる記号
出願番号、国際出願番号、国際公開番号、公開・公表番号、公告番号、登録番号	+
IPC	+
出願人、出願人代理人、権利者、発明者等指名	+、*
備考1、備考2、備考3、備考4、備考5、備考6、備考7、備考8、備考9、備考10	+、*
全フィールド	+、*
発明等の名称、抄録、関連抄録1~4	+、*

#### 2) 日付の指定

項目として、出願日、公開日、公告日、登録日、公報発行日を選択した場合、文字列欄には下記のように入力します。期間の指定には「:(コロン)」、年月日の区切りには「.(ピリオド)」を用います。期間、年月日を指定した場合は「部分一致・完全一致」の指定は無視されます。また、すべて半角英数字で入力します。

日付項目の検索の例	入力形式
2005/09/02以降を抽出したい場合	20050902:
2005/08/01から2006/07/30までを抽出したい場合	20050801:20060730
2006/12/01以前を抽出したい場合	:20061201

#### 3) 分類の指定

分類は下記のような検索式が可能です。「論理」を選んで行ってください。

例)

分類項目の検索の例	入力形式
IPC(主)でAセクションの特許のみを抽出したい場合	A*
IPC(主)でセクションおよびサブクラスを指定し、クラスデータを任意としたい場合	B??C*

#### 4) 「\*」検索機能

文字列に「\*(半角アスタリスク)」だけを入力した場合、指定した項目にデータが入っていればヒットされます。但し、日付の項目は、使用できません。

#### 5) その他の入力

文字列は、全角半角が区別されます。また、スペースもカウントされます。

### 6.1.9.4 パテントファミリーの検索

パテントファミリーについては、特許発行国+公報種別コードでの検索が可能です。

パテントファミ(PN)	EP 1096145	A2	20010502	EP 000121972		20001009
	EP 1096145	A3	20020116			
	JP 2001123956	A	20010508			
	US 6379121	B1	20020430			

特許発行国   
 公報番号   
 公報種別   
 発行日   
 出願番号   
 出願日

**データ操作** ✖

並べ替え | **検索**

項目名:	一致:	文字列:
1) パテントファミ: 特許発行国+公報種別コ	部分	EPA2
2) パテントファミ: 特許発行国+公報種別コ	部分	JPA
3) パテントファミ: 特許発行国+公報種別コ	部分	USB1
4) -選択しない-	部分	
5) -選択しない-	部分	

### 6.1.9.5 検索式の登録・呼出し

頻繁に使用される並べ替え式は「式登録/呼出し」ボタンで登録・保存しておき、必要に応じて適宜呼び出して使用することができます。

- 1) 「データ操作」ダイアログボックスの「検索」画面にある、「式登録/呼出」ボタンをクリックします。

**データ操作** ✖

並べ替え | **検索**

項目名:	一致:	文字列:
1) 年(データありのみ): 出願日	完全	20090101:
2) IPC(統合)	部分	B43K
3) -選択しない-	部分	
4) -選択しない-	部分	
5) -選択しない-	部分	
6) -選択しない-	部分	
7) -選択しない-	部分	
8) -選択しない-	部分	
9) -選択しない-	部分	

OR    AND    NOT

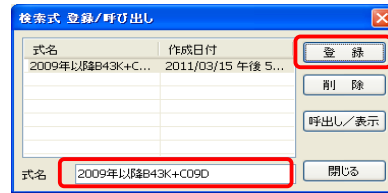
+    x    -    ○    戻る    全消去

検索式    1\*2

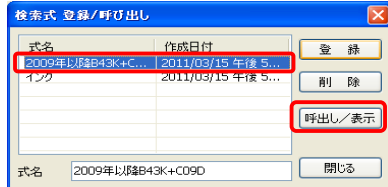
式登録/呼出

実行    操作解除    閉じる

- 2) 「検索式 登録/呼び出し」ダイアログボックスが表示されます。下部にある「式名」欄に式の登録名を入力し、「登録」ボタンをクリックし、並べ替え式を登録します。



- 3) 検索を呼び出したいときは、「検索式 登録/呼び出し」ダイアログボックスを表示させ、呼び出したい色名を選択し、「呼出し/表示」ボタンをクリックします。



登録した検索式は、他のユーザーと共有することが可能です。詳しくは、「PTL保存式の抽出・取込」を参照してください。

### 6.1.9.6 検索したデータの抽出

検索結果の抽出データのみのデータレコードを作成する場合は、検索結果が表示された状態で、CSV形式で保存します。CSVのファイルを再びPAT-LIST形式に取込・変換することによって、抽出データのみのデータレコードが作成されます。

### 6.1.10 備考欄

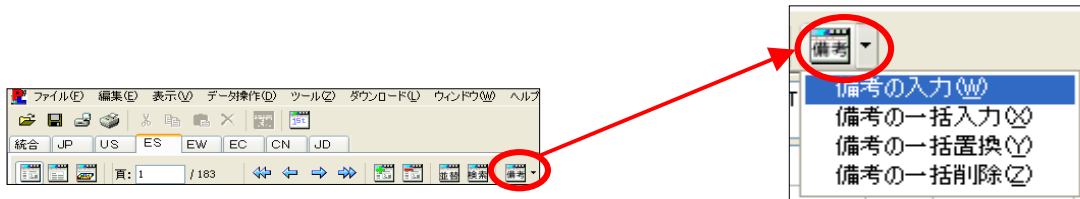
備考欄1～10の項目名を変更しデータを入力することができます。こちらのデータは、マップ(軸)の項目としても利用できます。

#### 6.1.10.1 備考欄への入力方法

備考欄へ文字を入力する方法には、閲覧画面の右セルにある備考欄に直接入力する方法と、「備考」アイコンをクリックして表示したダイアログボックスでの入力方法があります。

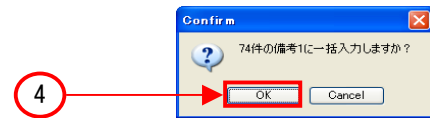
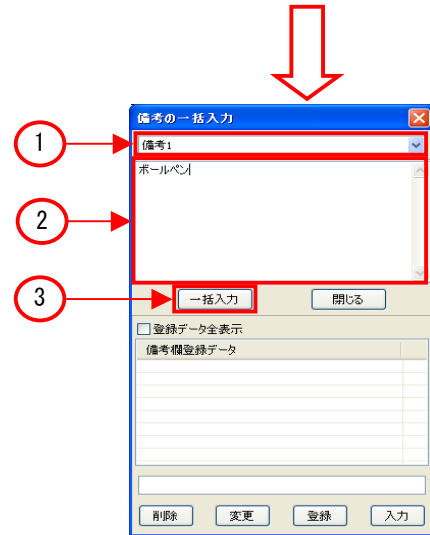
1) 「備考」アイコンを使つての入力

備考に入力する文字数が多い場合は、「備考」ボタン隣の「▼」をクリックして、「備考の入力」ダイアログボックスで行うのが便利です。さらに、入力する「備考」欄(例:備考1)が選択できます。



【備考欄の一括入力手順】

- ① 備考欄をプルダウンメニューから選択します。
- ② 選択した備考欄に入力する文字を入力します。
- ③ 「一括入力」ボタンをクリックします。
- ④ 「○件の備考●(選択した備考欄)に一括入力しますか?」という確認画面が表示されますので、「OK」ボタンをクリックします。



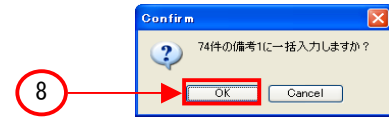
【備考欄の一括入力手順】  
(備考欄登録データ使用)

- ① 備考欄をプルダウンメニューから選択します。
- ② 「備考欄登録データ」に登録する文字を入力します。
- ③ 「登録」ボタンをクリックします。
- ④ 備考欄登録データから、選択した備考欄に入力するデータを選択します。
- ⑤ 「入力」ボタンをクリックします。
- ⑥ 入力欄にある、備考欄に入力するデータを選択します。
- ⑦ 「一括入力」ボタンをクリックします。





- ⑧ 「〇件の備考●(選択した備考欄)に一括入力しますか?」という確認画面が表示されますので、「OK」ボタンをクリックします。



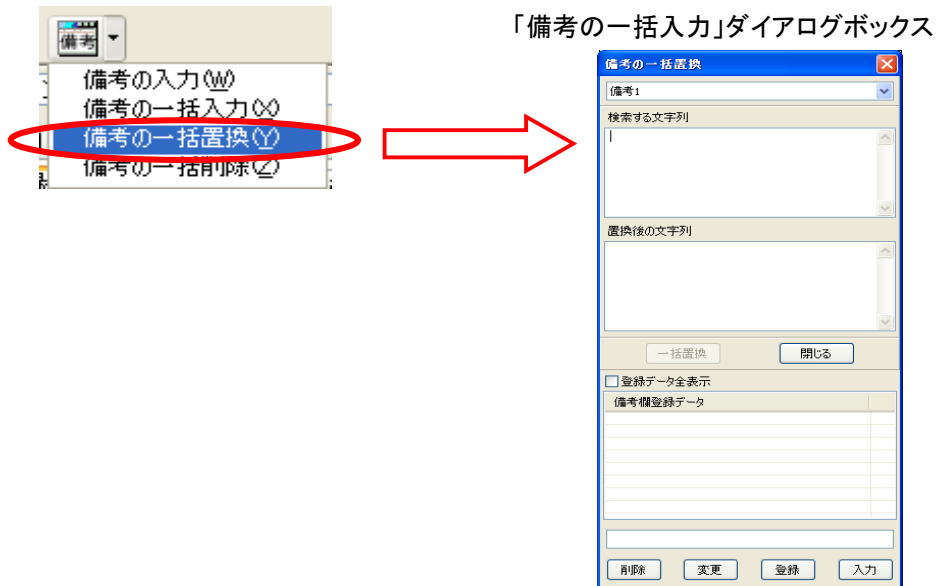
### 3) 備考の一括置換

備考欄に入力された特定の内容を別の内容で置換したい場合、「備考の一括置換」を用いると、簡単な手順で、一括で置換することが可能です。

「備考」ボタンの右隣にある「▼」ボタンをクリックし、「備考の一括置換」を選択しますと、「備考の一括置換」ダイアログボックスが表示されます。

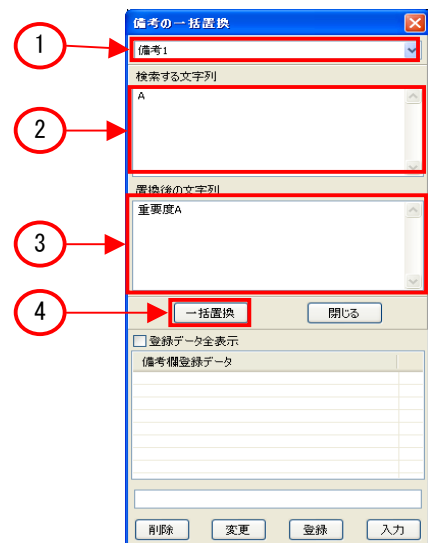
このダイアログボックスを使って、備考欄の特定の内容を一括置換するには、2通りの方法があります。一つ目は、直接ダイアログボックス上部の欄に入力する方法で、二つ目は「備考欄登録データ」に予め、備考欄に入力する語句を登録し、登録した語句を入力する方法です。

両方の手順を下に記載します。



#### 【備考欄の一括置換手順】

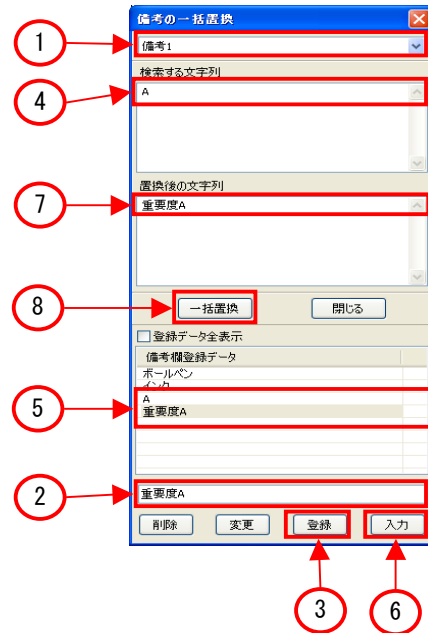
- ① 備考欄をプルダウンメニューから選択します。
- ② 備考欄に入力されている文字を入力します。
- ③ 置換する文字を入力します。
- ④ 「一括置換」ボタンをクリックします。
- ⑤ 「〇件の備考●(選択した備考欄)のデータを一括置換しますか?」という確認画面が表示されますので、「OK」ボタンをクリックします。





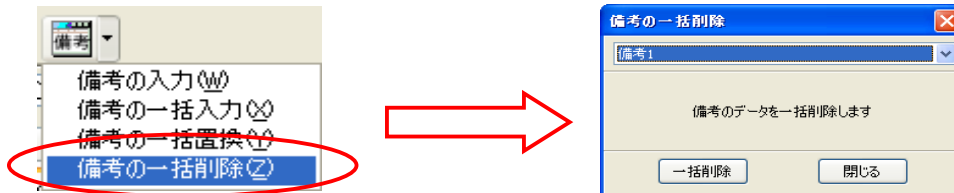
**【備考欄の一括置換手順】**  
(備考欄登録データ使用)

- ① 備考欄をプルダウンメニューから選択します。
- ② 「備考欄登録データ」に登録する文字を入力します。
- ③ 「登録」ボタンをクリックします。
- ④ 「検索する文字列」欄にマウスカーソルを移動させます。
- ⑤ 「検索する文字列」欄に入力する文字を選択します。
- ⑥ 「入力」ボタンをクリックします。
- ⑦ 「置換後の文字列欄」にマウスカーソルを移動させます。  
それから「備考欄登録データ(⑤)」より、置換する文字を選択し、「入力」ボタン(⑥)をクリックします。
- ⑧ 「一括置換」ボタンをクリックします。
- ⑨ 「〇件の備考●(選択した備考欄)のデータを一括置換しますか?」という確認画面が表示されますので、「OK」ボタンをクリックします。



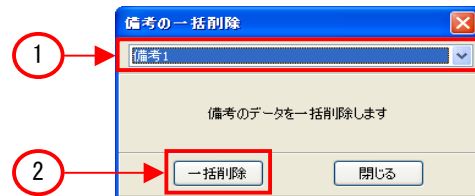
**4) 備考の一括削除**

一括削除機能は、選択した備考欄の内容を全て削除する機能です。  
「備考」ボタンの右隣にある「▼」ボタンをクリックし、「備考の一括削除」を選択しますと、「備考の一括削除」ダイアログボックスが表示されます。  
このダイアログボックスを使って、指定した備考欄の内容を全て削除することができます。  
手順を下に記載します。

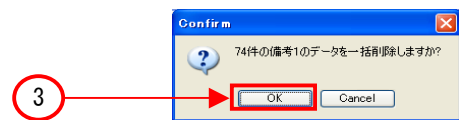


**【備考欄の一括削除手順】**

- ① 備考欄をプルダウンメニューから選択します。
- ② 「一括削除」ボタンをクリックします。



- ③ 「○件の備考●(選択した備考欄)のデータを一括削除しますか?」という確認画面が表示されますので、「OK」ボタンをクリックします。



## 6.1.10.2 備考欄登録データの機能

「5.1.9.1 備考欄の入力方法」で紹介しましたが、備考欄に入力するデータを、PAT-LISTに登録することができます。登録操作は、「備考入力」、「備考の一括入力」、「備考の一括置換」それぞれのダイアログボックスで、登録だけでなく、変更や削除も実行することが可能です。

また登録した内容を、他のTPLファイルのJPタブ上で利用することが可能です(他のタブでは利用することができません)。

### 1) 備考欄入力データの登録方法

①の備考欄登録入力ボックスに登録する文字列を入力して、「登録」ボタンをクリックします。備考欄登録データ表示欄にデータが入ります。

### 2) 登録データを備考欄へ入力する方法

備考欄登録データ表示欄から、入力データを選択します。次に、「入力」ボタンをクリックします。備考欄に文字列が入力されます。

### 3) 備考欄登録データの変更方法

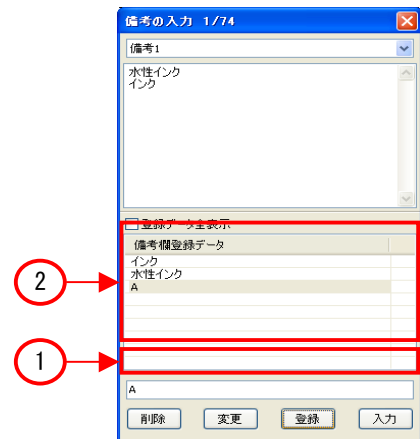
登録した備考欄登録データは、変更することが可能です。

手順は、1. ②の備考欄登録データ表示欄から、該当の文字列を選択します。2. ①の備考欄登録入力ボックスに、選択した文字列が表示されますので、この文字列を変更します。3. 変更後、「変更」ボタンをクリックしますと、備考欄登録データ表示欄に表示される文字列が変更されます。

### 4) 備考欄登録データの削除方法

登録した備考欄登録データは、削除することも可能です。

手順は、1. ②の備考欄登録データ表示欄から、該当の文字列を選択します。2. 「削除」ボタンをクリックしますと、備考欄登録データ表示欄から、選択した文字列が削除されます。



No.	名称
1	備考欄登録入力ボックス
2	備考欄登録データ表示欄

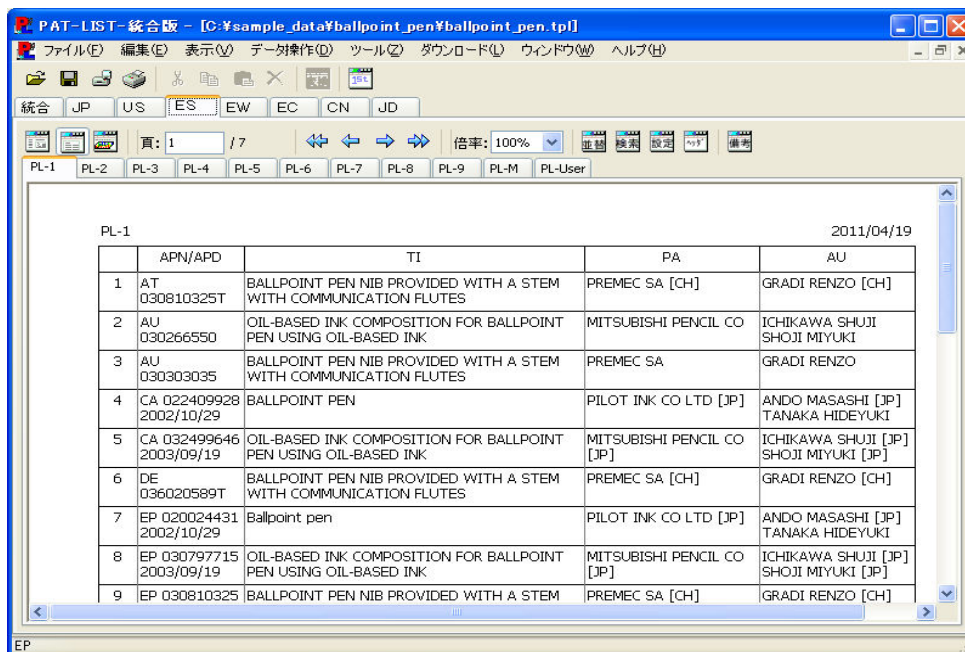
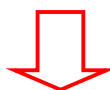
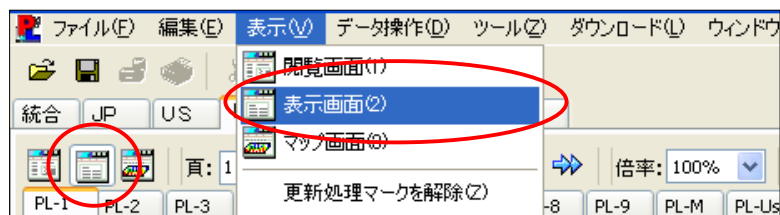
**以降、未完成です。**

## 6.2 表示画面の操作ガイド

PAT-LIST-統合版の「ES」・「EW」・「EC」タブの表示(帳票)画面では「PL-1」から「PL-9」までの9種類の定型と「PL-M」(: マップ画面で設定したX・Y軸項目によるマトリックス)と、自由に書式を設定できる「PL-User」があります。それぞれの表示イメージは印刷形式と同じです。

### 6.2.1 表示画面を開く

「表示画面」アイコンをクリック、またはメニューバーの「表示」>「表示画面」を選択しますと、表示(帳票)画面が表示されます。表示画面では、並び替えや検索ができます。



### 6.2.2 ツールバーのボタン配置と帳票タブ

ここでは、表示画面のツールバーにあるボタンの配置と帳票タブを示します。閲覧画面のツールバーにもあるボタンについては省略します。



### 6.2.3 帳票の種類とツールバーのボタン機能

表示の種類	説明
<PL-1>	出願番号(APN)、出願日(APD)、発明等の名称(TI)、出願人(PA)、発明者(AU)リスト
<PL-2>	出願番号(APN)、出願日(APD)、発明等の名称(TI)、IPC(主)、IPC(副)、出願人(PA)、リスト
<PL-3>	書誌事項+抄録(AB)+引例(CT)+出願番号/日(AP)(1件1葉)
<PL-4>	書誌事項+抄録(AB)+引例(CT)(1件1葉)
<PL-5>	書誌事項+抄録(AB)+引例(CT)+代表図(1件1葉)
<PL-6>	書誌事項+抄録(AB)+引例(CT)+出願番号/日(AP)+代表図(1件1葉)
<PL-7>	発明等の名称(TI)+優先権出願番号/日(AN(PR))+抄録(AB)+代表図(3件1葉)
<PL-8>	発明等の名称(TI)+優先権出願番号/日(AN(PR))+抄録(AB)+代表図(2件1葉)
<PL-9>	発明等の名称(TI)+優先権出願番号/日(AN(PR))+抄録(AB)+代表図(1件1葉)
<PL-M>	マップ画面で作成したマトリックス形式帳票詳細については、5.3をご参照ください
<PL-User>	ユーザーが自由に設定可能な帳票形式。他の表示画面のヘッダやフッタの編集も行えます。
倍率:	帳票表示の拡大縮小倍率が20~300%まで選択可能です。
並べ替え	帳票の項目を選択し並替を行います。
検索	帳票の項目を選択し検索を行います。
設定	PL-Userを表示させたときにアクティブになります。ユーザー書式のレイアウトを編集する時に使います。
ヘッダ	PL-M(マトリックスマップ)を表示させたときにアクティブになります。PL-Mにおいて、タイトルを入力・編集するときに使用します。

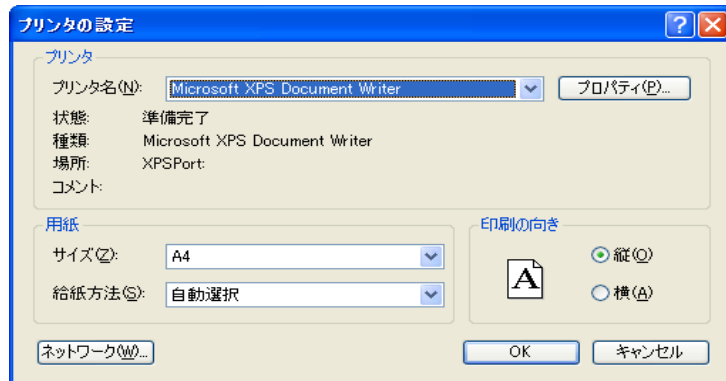


**PAT-LIST「表示画面」に表示されているレコード(1件毎のデータ)上でダブルクリックすると、「閲覧画面」に切り替わり、対応するレコードが表示されます。**

## 6.2.4 印刷設定

メニューバーから「ファイル」>「印刷設定」を選択しますと、「プリンタの設定」ダイアログボックスが表示されます。

複数のプリンタドライバがインストールされている場合に、印刷するプリンタを選択します。その後、用紙サイズ、給紙方法、印刷の向き等を入力し、「OK」ボタンをクリックします。なお、初期設定では、A4サイズ縦置きで「表示されているページのみ」を印刷する設定になっています。A3サイズまでの設定が可能です(プリンタが対応している必要があります)。



**図面が印刷されない場合、また、印刷された図の画質が悪い場合には、プロパティで「グラフィック」「きれい」などの設定に変更して印刷してください。**

## 6.2.5 帳票印刷形式

PAT-LISTファイルの印刷出力形式は、「PL-1」から「PL-9」までの定型書式、マトリックスマップ画面の印刷書式「PL-M」形式とユーザが自由に書式を設定できる「PL-User」形式があります。「PL-User」以外、それぞれの出力形式は次のとおりです。

PL-1: 出願番号(APN)、出願日(APD)、発明等の名称(TI)、出願人(PA)、発明者(AU)リスト	PL-2: 出願番号(APD)、出願日(APD)、発明等の名称(TI)、IPC(主・副)、出願人(PA)リスト																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th>NO.</th> <th>APN</th> <th>APD</th> <th>TI</th> <th>PA</th> <th>AU</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>20100001</td><td>20100101</td><td>EXAMPLE TITLE</td><td>EXAMPLE PA</td><td>EXAMPLE AU</td></tr> <tr><td>2</td><td>20100002</td><td>20100102</td><td>EXAMPLE TITLE</td><td>EXAMPLE PA</td><td>EXAMPLE AU</td></tr> <tr><td>3</td><td>20100003</td><td>20100103</td><td>EXAMPLE TITLE</td><td>EXAMPLE PA</td><td>EXAMPLE AU</td></tr> <tr><td>4</td><td>20100004</td><td>20100104</td><td>EXAMPLE TITLE</td><td>EXAMPLE PA</td><td>EXAMPLE AU</td></tr> <tr><td>5</td><td>20100005</td><td>20100105</td><td>EXAMPLE TITLE</td><td>EXAMPLE PA</td><td>EXAMPLE AU</td></tr> <tr><td>6</td><td>20100006</td><td>20100106</td><td>EXAMPLE TITLE</td><td>EXAMPLE PA</td><td>EXAMPLE AU</td></tr> <tr><td>7</td><td>20100007</td><td>20100107</td><td>EXAMPLE TITLE</td><td>EXAMPLE PA</td><td>EXAMPLE AU</td></tr> <tr><td>8</td><td>20100008</td><td>20100108</td><td>EXAMPLE TITLE</td><td>EXAMPLE PA</td><td>EXAMPLE AU</td></tr> <tr><td>9</td><td>20100009</td><td>20100109</td><td>EXAMPLE TITLE</td><td>EXAMPLE PA</td><td>EXAMPLE AU</td></tr> <tr><td>10</td><td>20100010</td><td>20100110</td><td>EXAMPLE TITLE</td><td>EXAMPLE PA</td><td>EXAMPLE AU</td></tr> <tr><td>11</td><td>20100011</td><td>20100111</td><td>EXAMPLE TITLE</td><td>EXAMPLE PA</td><td>EXAMPLE AU</td></tr> <tr><td>12</td><td>20100012</td><td>20100112</td><td>EXAMPLE TITLE</td><td>EXAMPLE PA</td><td>EXAMPLE AU</td></tr> <tr><td>13</td><td>20100013</td><td>20100113</td><td>EXAMPLE TITLE</td><td>EXAMPLE PA</td><td>EXAMPLE AU</td></tr> <tr><td>14</td><td>20100014</td><td>20100114</td><td>EXAMPLE TITLE</td><td>EXAMPLE PA</td><td>EXAMPLE AU</td></tr> <tr><td>15</td><td>20100015</td><td>20100115</td><td>EXAMPLE TITLE</td><td>EXAMPLE PA</td><td>EXAMPLE AU</td></tr> <tr><td>16</td><td>20100016</td><td>20100116</td><td>EXAMPLE TITLE</td><td>EXAMPLE PA</td><td>EXAMPLE AU</td></tr> <tr><td>17</td><td>20100017</td><td>20100117</td><td>EXAMPLE TITLE</td><td>EXAMPLE PA</td><td>EXAMPLE AU</td></tr> <tr><td>18</td><td>20100018</td><td>20100118</td><td>EXAMPLE TITLE</td><td>EXAMPLE PA</td><td>EXAMPLE AU</td></tr> <tr><td>19</td><td>20100019</td><td>20100119</td><td>EXAMPLE TITLE</td><td>EXAMPLE PA</td><td>EXAMPLE AU</td></tr> <tr><td>20</td><td>20100020</td><td>20100120</td><td>EXAMPLE TITLE</td><td>EXAMPLE PA</td><td>EXAMPLE AU</td></tr> <tr><td>21</td><td>20100021</td><td>20100121</td><td>EXAMPLE TITLE</td><td>EXAMPLE PA</td><td>EXAMPLE AU</td></tr> <tr><td>22</td><td>20100022</td><td>20100122</td><td>EXAMPLE TITLE</td><td>EXAMPLE PA</td><td>EXAMPLE AU</td></tr> <tr><td>23</td><td>20100023</td><td>20100123</td><td>EXAMPLE TITLE</td><td>EXAMPLE PA</td><td>EXAMPLE AU</td></tr> <tr><td>24</td><td>20100024</td><td>20100124</td><td>EXAMPLE TITLE</td><td>EXAMPLE PA</td><td>EXAMPLE AU</td></tr> <tr><td>25</td><td>20100025</td><td>20100125</td><td>EXAMPLE TITLE</td><td>EXAMPLE PA</td><td>EXAMPLE AU</td></tr> <tr><td>26</td><td>20100026</td><td>20100126</td><td>EXAMPLE TITLE</td><td>EXAMPLE PA</td><td>EXAMPLE AU</td></tr> <tr><td>27</td><td>20100027</td><td>20100127</td><td>EXAMPLE TITLE</td><td>EXAMPLE PA</td><td>EXAMPLE AU</td></tr> <tr><td>28</td><td>20100028</td><td>20100128</td><td>EXAMPLE TITLE</td><td>EXAMPLE PA</td><td>EXAMPLE AU</td></tr> <tr><td>29</td><td>20100029</td><td>20100129</td><td>EXAMPLE TITLE</td><td>EXAMPLE PA</td><td>EXAMPLE AU</td></tr> <tr><td>30</td><td>20100030</td><td>20100130</td><td>EXAMPLE TITLE</td><td>EXAMPLE PA</td><td>EXAMPLE AU</td></tr> </tbody> </table>	NO.	APN	APD	TI	PA	AU	1	20100001	20100101	EXAMPLE TITLE	EXAMPLE PA	EXAMPLE AU	2	20100002	20100102	EXAMPLE TITLE	EXAMPLE PA	EXAMPLE AU	3	20100003	20100103	EXAMPLE TITLE	EXAMPLE PA	EXAMPLE AU	4	20100004	20100104	EXAMPLE TITLE	EXAMPLE PA	EXAMPLE AU	5	20100005	20100105	EXAMPLE TITLE	EXAMPLE PA	EXAMPLE AU	6	20100006	20100106	EXAMPLE TITLE	EXAMPLE PA	EXAMPLE AU	7	20100007	20100107	EXAMPLE TITLE	EXAMPLE PA	EXAMPLE AU	8	20100008	20100108	EXAMPLE TITLE	EXAMPLE PA	EXAMPLE AU	9	20100009	20100109	EXAMPLE TITLE	EXAMPLE PA	EXAMPLE AU	10	20100010	20100110	EXAMPLE TITLE	EXAMPLE PA	EXAMPLE AU	11	20100011	20100111	EXAMPLE TITLE	EXAMPLE PA	EXAMPLE AU	12	20100012	20100112	EXAMPLE TITLE	EXAMPLE PA	EXAMPLE AU	13	20100013	20100113	EXAMPLE TITLE	EXAMPLE PA	EXAMPLE AU	14	20100014	20100114	EXAMPLE TITLE	EXAMPLE PA	EXAMPLE AU	15	20100015	20100115	EXAMPLE TITLE	EXAMPLE PA	EXAMPLE AU	16	20100016	20100116	EXAMPLE TITLE	EXAMPLE PA	EXAMPLE AU	17	20100017	20100117	EXAMPLE TITLE	EXAMPLE PA	EXAMPLE AU	18	20100018	20100118	EXAMPLE TITLE	EXAMPLE PA	EXAMPLE AU	19	20100019	20100119	EXAMPLE TITLE	EXAMPLE PA	EXAMPLE AU	20	20100020	20100120	EXAMPLE TITLE	EXAMPLE PA	EXAMPLE AU	21	20100021	20100121	EXAMPLE TITLE	EXAMPLE PA	EXAMPLE AU	22	20100022	20100122	EXAMPLE TITLE	EXAMPLE PA	EXAMPLE AU	23	20100023	20100123	EXAMPLE TITLE	EXAMPLE PA	EXAMPLE AU	24	20100024	20100124	EXAMPLE TITLE	EXAMPLE PA	EXAMPLE AU	25	20100025	20100125	EXAMPLE TITLE	EXAMPLE PA	EXAMPLE AU	26	20100026	20100126	EXAMPLE TITLE	EXAMPLE PA	EXAMPLE AU	27	20100027	20100127	EXAMPLE TITLE	EXAMPLE PA	EXAMPLE AU	28	20100028	20100128	EXAMPLE TITLE	EXAMPLE PA	EXAMPLE AU	29	20100029	20100129	EXAMPLE TITLE	EXAMPLE PA	EXAMPLE AU	30	20100030	20100130	EXAMPLE TITLE	EXAMPLE PA	EXAMPLE AU	<table border="1"> <thead> <tr> <th>NO.</th> <th>APD</th> <th>TI</th> <th>IPC(主)</th> <th>IPC(副)</th> <th>PA</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>20100001</td><td>EXAMPLE TITLE</td><td>IPC CLASS</td><td>IPC CLASS</td><td>EXAMPLE PA</td></tr> <tr><td>2</td><td>20100002</td><td>EXAMPLE TITLE</td><td>IPC CLASS</td><td>IPC CLASS</td><td>EXAMPLE PA</td></tr> <tr><td>3</td><td>20100003</td><td>EXAMPLE TITLE</td><td>IPC CLASS</td><td>IPC CLASS</td><td>EXAMPLE PA</td></tr> <tr><td>4</td><td>20100004</td><td>EXAMPLE TITLE</td><td>IPC CLASS</td><td>IPC CLASS</td><td>EXAMPLE PA</td></tr> <tr><td>5</td><td>20100005</td><td>EXAMPLE TITLE</td><td>IPC CLASS</td><td>IPC CLASS</td><td>EXAMPLE PA</td></tr> <tr><td>6</td><td>20100006</td><td>EXAMPLE TITLE</td><td>IPC CLASS</td><td>IPC CLASS</td><td>EXAMPLE PA</td></tr> <tr><td>7</td><td>20100007</td><td>EXAMPLE TITLE</td><td>IPC CLASS</td><td>IPC CLASS</td><td>EXAMPLE PA</td></tr> <tr><td>8</td><td>20100008</td><td>EXAMPLE TITLE</td><td>IPC CLASS</td><td>IPC CLASS</td><td>EXAMPLE PA</td></tr> <tr><td>9</td><td>20100009</td><td>EXAMPLE TITLE</td><td>IPC CLASS</td><td>IPC CLASS</td><td>EXAMPLE PA</td></tr> <tr><td>10</td><td>20100010</td><td>EXAMPLE TITLE</td><td>IPC CLASS</td><td>IPC CLASS</td><td>EXAMPLE PA</td></tr> <tr><td>11</td><td>20100011</td><td>EXAMPLE TITLE</td><td>IPC CLASS</td><td>IPC CLASS</td><td>EXAMPLE PA</td></tr> <tr><td>12</td><td>20100012</td><td>EXAMPLE TITLE</td><td>IPC CLASS</td><td>IPC CLASS</td><td>EXAMPLE PA</td></tr> <tr><td>13</td><td>20100013</td><td>EXAMPLE TITLE</td><td>IPC CLASS</td><td>IPC CLASS</td><td>EXAMPLE PA</td></tr> <tr><td>14</td><td>20100014</td><td>EXAMPLE TITLE</td><td>IPC CLASS</td><td>IPC CLASS</td><td>EXAMPLE PA</td></tr> <tr><td>15</td><td>20100015</td><td>EXAMPLE TITLE</td><td>IPC CLASS</td><td>IPC CLASS</td><td>EXAMPLE PA</td></tr> <tr><td>16</td><td>20100016</td><td>EXAMPLE TITLE</td><td>IPC CLASS</td><td>IPC CLASS</td><td>EXAMPLE PA</td></tr> <tr><td>17</td><td>20100017</td><td>EXAMPLE TITLE</td><td>IPC CLASS</td><td>IPC CLASS</td><td>EXAMPLE PA</td></tr> <tr><td>18</td><td>20100018</td><td>EXAMPLE TITLE</td><td>IPC CLASS</td><td>IPC CLASS</td><td>EXAMPLE PA</td></tr> <tr><td>19</td><td>20100019</td><td>EXAMPLE TITLE</td><td>IPC CLASS</td><td>IPC CLASS</td><td>EXAMPLE PA</td></tr> <tr><td>20</td><td>20100020</td><td>EXAMPLE TITLE</td><td>IPC CLASS</td><td>IPC CLASS</td><td>EXAMPLE PA</td></tr> <tr><td>21</td><td>20100021</td><td>EXAMPLE TITLE</td><td>IPC CLASS</td><td>IPC CLASS</td><td>EXAMPLE PA</td></tr> <tr><td>22</td><td>20100022</td><td>EXAMPLE TITLE</td><td>IPC CLASS</td><td>IPC CLASS</td><td>EXAMPLE PA</td></tr> <tr><td>23</td><td>20100023</td><td>EXAMPLE TITLE</td><td>IPC CLASS</td><td>IPC CLASS</td><td>EXAMPLE PA</td></tr> <tr><td>24</td><td>20100024</td><td>EXAMPLE TITLE</td><td>IPC CLASS</td><td>IPC CLASS</td><td>EXAMPLE PA</td></tr> <tr><td>25</td><td>20100025</td><td>EXAMPLE TITLE</td><td>IPC CLASS</td><td>IPC CLASS</td><td>EXAMPLE PA</td></tr> <tr><td>26</td><td>20100026</td><td>EXAMPLE TITLE</td><td>IPC CLASS</td><td>IPC CLASS</td><td>EXAMPLE PA</td></tr> <tr><td>27</td><td>20100027</td><td>EXAMPLE TITLE</td><td>IPC CLASS</td><td>IPC CLASS</td><td>EXAMPLE PA</td></tr> <tr><td>28</td><td>20100028</td><td>EXAMPLE TITLE</td><td>IPC CLASS</td><td>IPC CLASS</td><td>EXAMPLE PA</td></tr> <tr><td>29</td><td>20100029</td><td>EXAMPLE TITLE</td><td>IPC CLASS</td><td>IPC CLASS</td><td>EXAMPLE PA</td></tr> <tr><td>30</td><td>20100030</td><td>EXAMPLE TITLE</td><td>IPC CLASS</td><td>IPC CLASS</td><td>EXAMPLE PA</td></tr> </tbody> </table>	NO.	APD	TI	IPC(主)	IPC(副)	PA	1	20100001	EXAMPLE TITLE	IPC CLASS	IPC CLASS	EXAMPLE PA	2	20100002	EXAMPLE TITLE	IPC CLASS	IPC CLASS	EXAMPLE PA	3	20100003	EXAMPLE TITLE	IPC CLASS	IPC CLASS	EXAMPLE PA	4	20100004	EXAMPLE TITLE	IPC CLASS	IPC CLASS	EXAMPLE PA	5	20100005	EXAMPLE TITLE	IPC CLASS	IPC CLASS	EXAMPLE PA	6	20100006	EXAMPLE TITLE	IPC CLASS	IPC CLASS	EXAMPLE PA	7	20100007	EXAMPLE TITLE	IPC CLASS	IPC CLASS	EXAMPLE PA	8	20100008	EXAMPLE TITLE	IPC CLASS	IPC CLASS	EXAMPLE PA	9	20100009	EXAMPLE TITLE	IPC CLASS	IPC CLASS	EXAMPLE PA	10	20100010	EXAMPLE TITLE	IPC CLASS	IPC CLASS	EXAMPLE PA	11	20100011	EXAMPLE TITLE	IPC CLASS	IPC CLASS	EXAMPLE PA	12	20100012	EXAMPLE TITLE	IPC CLASS	IPC CLASS	EXAMPLE PA	13	20100013	EXAMPLE TITLE	IPC CLASS	IPC CLASS	EXAMPLE PA	14	20100014	EXAMPLE TITLE	IPC CLASS	IPC CLASS	EXAMPLE PA	15	20100015	EXAMPLE TITLE	IPC CLASS	IPC CLASS	EXAMPLE PA	16	20100016	EXAMPLE TITLE	IPC CLASS	IPC CLASS	EXAMPLE PA	17	20100017	EXAMPLE TITLE	IPC CLASS	IPC CLASS	EXAMPLE PA	18	20100018	EXAMPLE TITLE	IPC CLASS	IPC CLASS	EXAMPLE PA	19	20100019	EXAMPLE TITLE	IPC CLASS	IPC CLASS	EXAMPLE PA	20	20100020	EXAMPLE TITLE	IPC CLASS	IPC CLASS	EXAMPLE PA	21	20100021	EXAMPLE TITLE	IPC CLASS	IPC CLASS	EXAMPLE PA	22	20100022	EXAMPLE TITLE	IPC CLASS	IPC CLASS	EXAMPLE PA	23	20100023	EXAMPLE TITLE	IPC CLASS	IPC CLASS	EXAMPLE PA	24	20100024	EXAMPLE TITLE	IPC CLASS	IPC CLASS	EXAMPLE PA	25	20100025	EXAMPLE TITLE	IPC CLASS	IPC CLASS	EXAMPLE PA	26	20100026	EXAMPLE TITLE	IPC CLASS	IPC CLASS	EXAMPLE PA	27	20100027	EXAMPLE TITLE	IPC CLASS	IPC CLASS	EXAMPLE PA	28	20100028	EXAMPLE TITLE	IPC CLASS	IPC CLASS	EXAMPLE PA	29	20100029	EXAMPLE TITLE	IPC CLASS	IPC CLASS	EXAMPLE PA	30	20100030	EXAMPLE TITLE	IPC CLASS	IPC CLASS	EXAMPLE PA
NO.	APN	APD	TI	PA	AU																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
1	20100001	20100101	EXAMPLE TITLE	EXAMPLE PA	EXAMPLE AU																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
2	20100002	20100102	EXAMPLE TITLE	EXAMPLE PA	EXAMPLE AU																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
3	20100003	20100103	EXAMPLE TITLE	EXAMPLE PA	EXAMPLE AU																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
4	20100004	20100104	EXAMPLE TITLE	EXAMPLE PA	EXAMPLE AU																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
5	20100005	20100105	EXAMPLE TITLE	EXAMPLE PA	EXAMPLE AU																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
6	20100006	20100106	EXAMPLE TITLE	EXAMPLE PA	EXAMPLE AU																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
7	20100007	20100107	EXAMPLE TITLE	EXAMPLE PA	EXAMPLE AU																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
8	20100008	20100108	EXAMPLE TITLE	EXAMPLE PA	EXAMPLE AU																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
9	20100009	20100109	EXAMPLE TITLE	EXAMPLE PA	EXAMPLE AU																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
10	20100010	20100110	EXAMPLE TITLE	EXAMPLE PA	EXAMPLE AU																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
11	20100011	20100111	EXAMPLE TITLE	EXAMPLE PA	EXAMPLE AU																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
12	20100012	20100112	EXAMPLE TITLE	EXAMPLE PA	EXAMPLE AU																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
13	20100013	20100113	EXAMPLE TITLE	EXAMPLE PA	EXAMPLE AU																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
14	20100014	20100114	EXAMPLE TITLE	EXAMPLE PA	EXAMPLE AU																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
15	20100015	20100115	EXAMPLE TITLE	EXAMPLE PA	EXAMPLE AU																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
16	20100016	20100116	EXAMPLE TITLE	EXAMPLE PA	EXAMPLE AU																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
17	20100017	20100117	EXAMPLE TITLE	EXAMPLE PA	EXAMPLE AU																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
18	20100018	20100118	EXAMPLE TITLE	EXAMPLE PA	EXAMPLE AU																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
19	20100019	20100119	EXAMPLE TITLE	EXAMPLE PA	EXAMPLE AU																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
20	20100020	20100120	EXAMPLE TITLE	EXAMPLE PA	EXAMPLE AU																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
21	20100021	20100121	EXAMPLE TITLE	EXAMPLE PA	EXAMPLE AU																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
22	20100022	20100122	EXAMPLE TITLE	EXAMPLE PA	EXAMPLE AU																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
23	20100023	20100123	EXAMPLE TITLE	EXAMPLE PA	EXAMPLE AU																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
24	20100024	20100124	EXAMPLE TITLE	EXAMPLE PA	EXAMPLE AU																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
25	20100025	20100125	EXAMPLE TITLE	EXAMPLE PA	EXAMPLE AU																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
26	20100026	20100126	EXAMPLE TITLE	EXAMPLE PA	EXAMPLE AU																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
27	20100027	20100127	EXAMPLE TITLE	EXAMPLE PA	EXAMPLE AU																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
28	20100028	20100128	EXAMPLE TITLE	EXAMPLE PA	EXAMPLE AU																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
29	20100029	20100129	EXAMPLE TITLE	EXAMPLE PA	EXAMPLE AU																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
30	20100030	20100130	EXAMPLE TITLE	EXAMPLE PA	EXAMPLE AU																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
NO.	APD	TI	IPC(主)	IPC(副)	PA																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
1	20100001	EXAMPLE TITLE	IPC CLASS	IPC CLASS	EXAMPLE PA																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
2	20100002	EXAMPLE TITLE	IPC CLASS	IPC CLASS	EXAMPLE PA																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
3	20100003	EXAMPLE TITLE	IPC CLASS	IPC CLASS	EXAMPLE PA																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
4	20100004	EXAMPLE TITLE	IPC CLASS	IPC CLASS	EXAMPLE PA																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
5	20100005	EXAMPLE TITLE	IPC CLASS	IPC CLASS	EXAMPLE PA																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
6	20100006	EXAMPLE TITLE	IPC CLASS	IPC CLASS	EXAMPLE PA																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
7	20100007	EXAMPLE TITLE	IPC CLASS	IPC CLASS	EXAMPLE PA																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
8	20100008	EXAMPLE TITLE	IPC CLASS	IPC CLASS	EXAMPLE PA																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
9	20100009	EXAMPLE TITLE	IPC CLASS	IPC CLASS	EXAMPLE PA																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
10	20100010	EXAMPLE TITLE	IPC CLASS	IPC CLASS	EXAMPLE PA																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
11	20100011	EXAMPLE TITLE	IPC CLASS	IPC CLASS	EXAMPLE PA																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
12	20100012	EXAMPLE TITLE	IPC CLASS	IPC CLASS	EXAMPLE PA																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
13	20100013	EXAMPLE TITLE	IPC CLASS	IPC CLASS	EXAMPLE PA																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
14	20100014	EXAMPLE TITLE	IPC CLASS	IPC CLASS	EXAMPLE PA																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
15	20100015	EXAMPLE TITLE	IPC CLASS	IPC CLASS	EXAMPLE PA																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
16	20100016	EXAMPLE TITLE	IPC CLASS	IPC CLASS	EXAMPLE PA																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
17	20100017	EXAMPLE TITLE	IPC CLASS	IPC CLASS	EXAMPLE PA																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
18	20100018	EXAMPLE TITLE	IPC CLASS	IPC CLASS	EXAMPLE PA																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
19	20100019	EXAMPLE TITLE	IPC CLASS	IPC CLASS	EXAMPLE PA																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
20	20100020	EXAMPLE TITLE	IPC CLASS	IPC CLASS	EXAMPLE PA																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
21	20100021	EXAMPLE TITLE	IPC CLASS	IPC CLASS	EXAMPLE PA																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
22	20100022	EXAMPLE TITLE	IPC CLASS	IPC CLASS	EXAMPLE PA																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
23	20100023	EXAMPLE TITLE	IPC CLASS	IPC CLASS	EXAMPLE PA																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
24	20100024	EXAMPLE TITLE	IPC CLASS	IPC CLASS	EXAMPLE PA																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
25	20100025	EXAMPLE TITLE	IPC CLASS	IPC CLASS	EXAMPLE PA																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
26	20100026	EXAMPLE TITLE	IPC CLASS	IPC CLASS	EXAMPLE PA																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
27	20100027	EXAMPLE TITLE	IPC CLASS	IPC CLASS	EXAMPLE PA																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
28	20100028	EXAMPLE TITLE	IPC CLASS	IPC CLASS	EXAMPLE PA																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
29	20100029	EXAMPLE TITLE	IPC CLASS	IPC CLASS	EXAMPLE PA																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
30	20100030	EXAMPLE TITLE	IPC CLASS	IPC CLASS	EXAMPLE PA																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																

PL-3: 書誌事項、関連アクセス番号(XR)、副アクセス番号(XRAM、XRPX)、引例(CT)、指定国(DS)、ダウエントクラス(DC)、ファイルセグメント(FS)、追加語(AW)、補足情報(FD)、特許数(NP)、発行国数(NC)、言語(LA)、抄録(AB)、(1件1葉)

PL-4: PL-3とほぼ同じ(APとDSが無い)でPN欄が大きい(1件1葉)

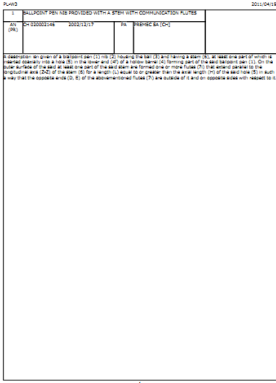
PL-5: 書誌事項、関連アクセス番号(XR)、副アクセス番号(XRAM、XRPX)、引例(CT)、抄録(AB)、代表図(1件1葉)

PL-6: 書誌事項、関連アクセス番号(XR)、副アクセス番号(XRAM、XRPX)、引例(CT)、抄録(AB)、代表図(1件1葉)

PL-7: 発明等の名称(TI)、優先権出願番号(AN)、出願人(PA)、抄録(AB)、代表図(3件1葉)

PL-8: 発明等の名称(TI)、優先権出願番号(AN)、出願人(PA)、抄録(AB)、代表図(2件1葉)

PL-9: 発明等の名称(TI)、優先権出願番号(AN)、出願人(PA)、抄録(AB)、代表図(1件1葉)



PL-M: マトリックスマップ

マトリクス一覧表

2011/04/19

	2010年	2009年	2008年	2007年	2006年	2005年	2004年	2003年
PILOT INK CO LTD	JP2010024258, JP2010043219,	ES, JP2009006639, JP2009013258,	JP2008013722, JP2008031421,		SG			KR
MTSUSHI PENCIL CO [JP]	WO2010082590	EP2011029, EP2062744,	WO			EP1544264, EP1607238, KR	CA, WO	
PILOT INK CO LTD [JP]	EP2204422, US2010040401,	EP2014483, EP2123724, WO	EP1886836, WO		TW			CA, EP1308313
PREMEC SA [CH]		DE, HK1077267	AT	TW		EP1587693, KR	MXPA, WO	
ZEBRA CO LTD [JP]	EP2165850, US2010129136	EP2052874, KR, US2009110468,	WO					
MITSUBISHI PENCIL CO	JP2010089346, US2010172689	JP2009034877, JP2009145238	JP2008049527, JP2008110545				AU	
DONG A PENCIL CO LTD [KR]	KR20100024067		EP1970212, KR, US2008199243					
PILOT KK		JP2009001761			JP2008030294, JP2008115226,			
PILOT CORP	JP2010120327, JP2010158869	JP2009185166, JP2009226636,						
KIM JOO HYUN [KR]		KR20090066803, KR20090066822,						

## 6.2.6 PL-Userの書式設定

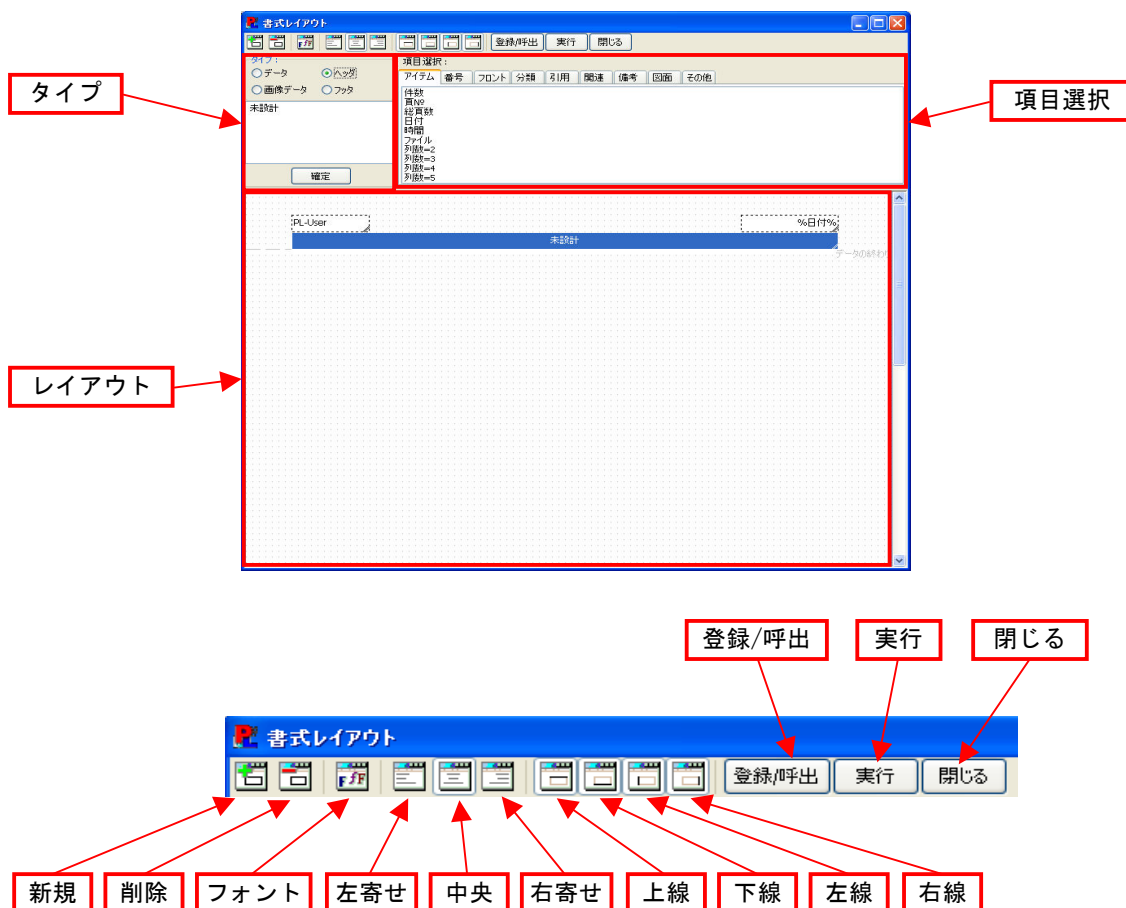
「PL-User」タブが選択されている状態で、ツールバーの「設定」ボタンをクリックすることで「書式設定」ダイアログボックスが表示されます。

PL-1～9の表示形式をテンプレートにすることができ、表示される表の各セルの位置、サイズと内容を詳細に編集できます。

### 6.2.6.1 書式レイアウトの構成

ここでは、「書式レイアウト」ダイアログボックスの構成について説明します。

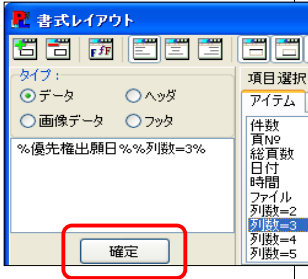
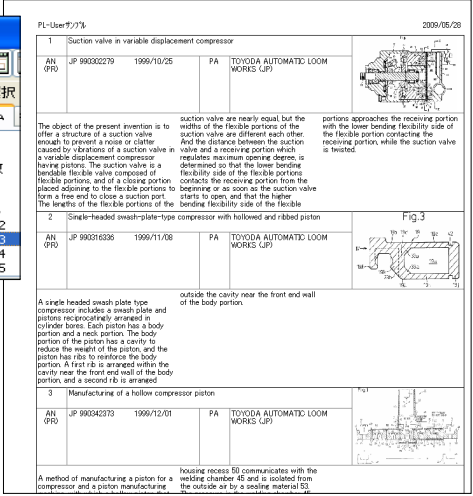




### 6.2.6.2 書式レイアウトの機能一覧

書式レイアウトで提供する初期画面のツールバーのアイコンボタン機能は以下のとおりです。

アイコンボタン	機能
新規	新規のセルを作ります。ボタンを押す前に、既存のセルを選択している状態の場合、そのセルのコピーを作成します。
削除	セルを削除します。
フォント	フォントを変更します。
左寄せ	データを左寄せに設定します。
中央	データをセンタリングします。
右寄せ	データを右寄せに設定します。
罫線	セルの上下左右の罫線をつけるまたは消去します。初期設定では、上下左右の罫線がついていますので、消したい場合にクリックをすると、消去されます。
タイプ	データのタイプによって、ラジオボタンを押して設定します。
確定	セル内のデータを変更後、確定ボタンを押すことによって、変更が反映されます。

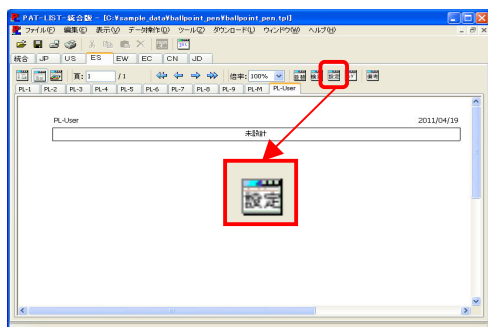
項目選択	セル内に表示させたいデータなどを選択します。データ名のほかに以下のようなアイテムを選択できます。	
	件数	No.1より通し番号が表示されます。
	頁No.	ページ番号を表示します (ヘッダ・フッタの項目として使用)
	総頁数	総ページ数を表示します。頁No.と組み合わせて、1/10と表示することが可能です。
	日付	書類を開いた日付を表示します。
	時間	書類を開いた時刻を表示します。
	ファイル	書類が保存されているのディレクトリを含むファイル名が表示されます。
列数2-5	1つのセル内の段組数を設定します。列数3の場合下記のようになります。	
列数の設定は下のよう、セル内のデータ項目が表示されている右側に入力します。		
例は、抄録の3列表示です。		
		
		
登録/呼出	作成した帳票レイアウトを登録、呼出します。	
実行	作成した帳票レイアウトで帳票を表示します。	
閉じる	「書式レイアウト」ウィンドウを閉じます。表示(帳票)画面に戻ります。	

### 6.2.6.3 テンプレートを用いた帳票作成

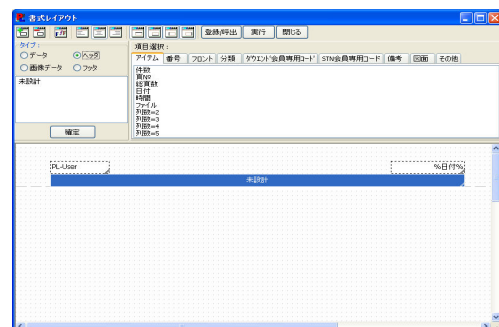
PL-Userでは、PAT-LISTに元々ある形式(「PL-1」~「PL-9」、「PL-M」、「PL-User(デフォルト)」)を用いて、新規に帳票の形式を作成することが可能です。

ここでは、「PL-6」をテンプレートとして、ヘッダを入力し、備考1を加えて表示するという変更をする場合を例にとりご説明します。

1) ツールバーの「設定」ボタンをクリックすると「書式レイアウト」ウィンドウが表示されます。

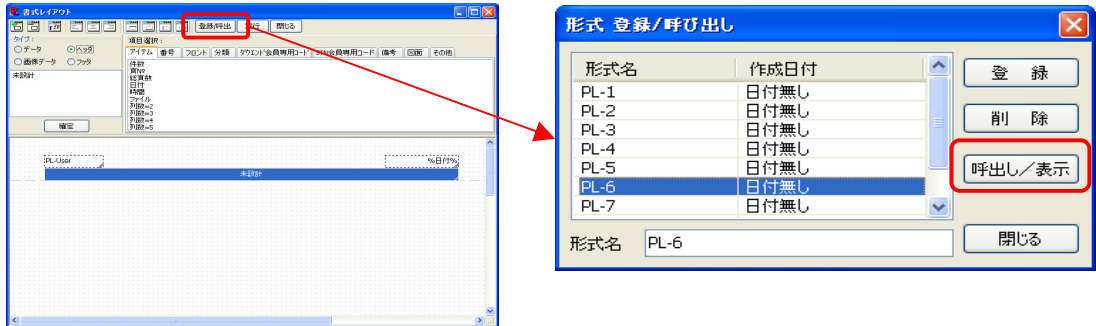


PL-User画面

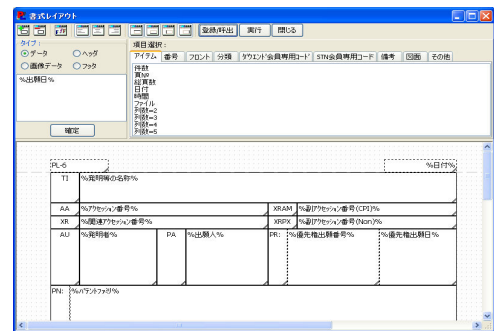


「書式レイアウト」ウィンドウ

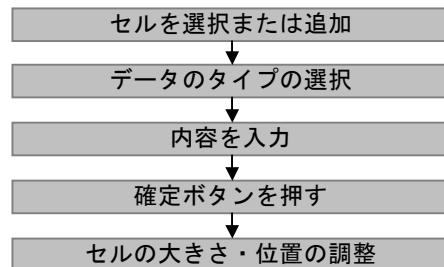
- 2) 「登録/呼出」ボタンをクリックします。PL-6を選択し、形式名の中に「PL-6」が選択されたことを確認し、「呼出し/表示」ボタンをクリックします。



- 3) 「書式レイアウト」ウィンドウの下部にあるレイアウト画面に、「PL-6」の形式が表示されます。各セルの大きさを変更することが可能です。

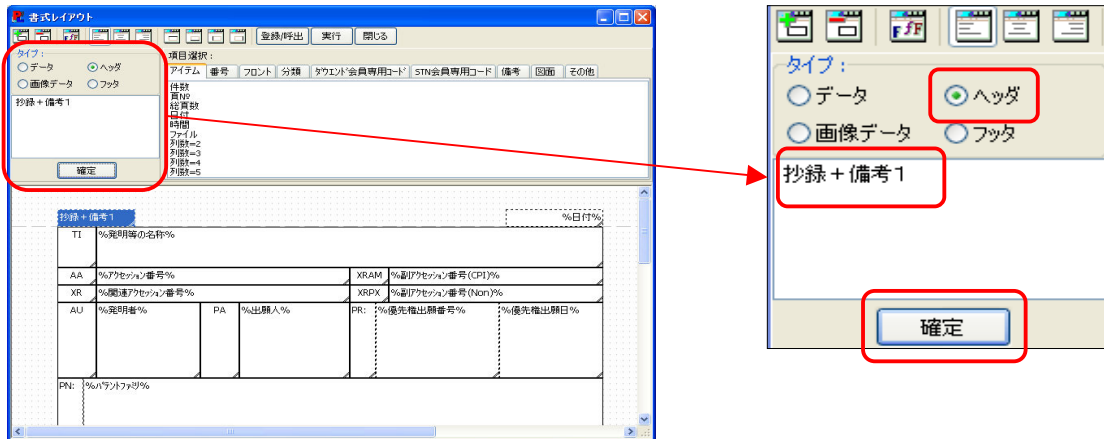


- 4) 項目の追加は、右記の基本操作を繰り返すとなります。  
次に具体的な操作をしてみます。



① タイトル(ヘッダ)を変更する

レイアウトのヘッダの「PL-6」のセルを選択すると、「タイプ」欄の編集ボックスに「PL-6」と表示されます。上部に表示された「データ」、「画像データ」、「ヘッダ」、「フッタ」の中から、「ヘッダ」を選択します。次にセルに入力されているテキスト「PL-6」を削除した後、「抄録+備考1」と入力し、「確定」ボタンをクリックします。レイアウト画面のヘッダの表示が変更されたことを確認します。タイトルがセル内に入りきらない場合、セルの幅を広げます。

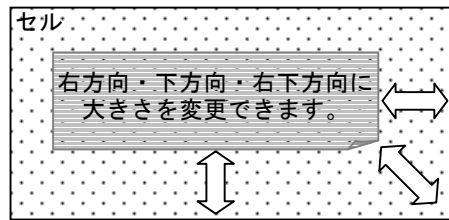


PTLファイル内のデータを指定したセルに表示したい場合、編集ボックスの項目名を「%項目名%」と入力してください。

セルに表示する項目を「項目選択」欄から選択する場合は、「タイプ」欄でデータのタイプを選択後、「項目選択」欄のタブから項目を選択し、ダブルクリックしてください。選択したデータのタイプに従って、編集ボックス内の項目名の表記が変わります。

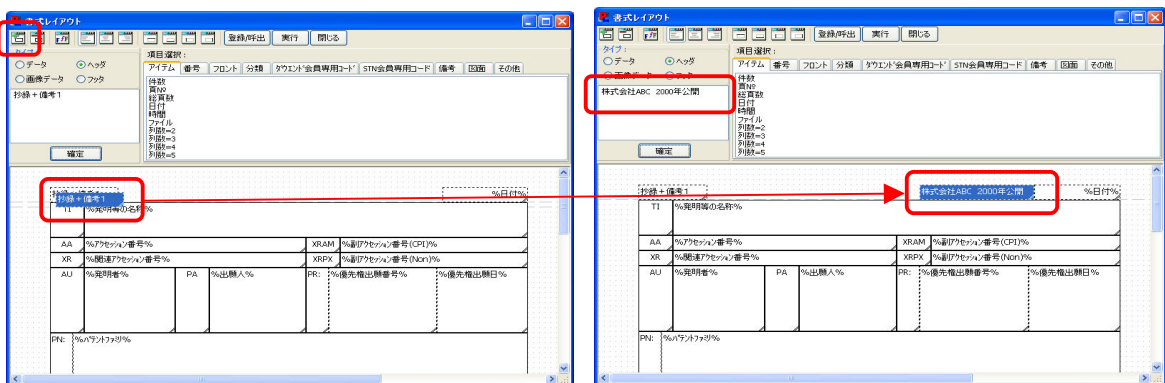
② セルの大きさを変更する

セルの大きさは、図のように3方向に変更できます。それぞれ、マウスを罫線上に移動すると、「⇄」ポインタになり、変更可能となります。変更の幅の段階は、レイアウト画面に表示されているグリットの幅と同じになります。



③ ヘッダを追加する

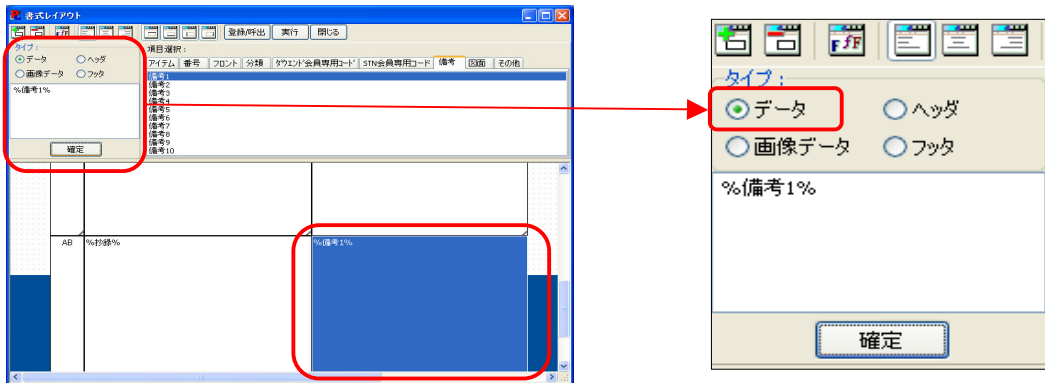
①で変更したセルを選択した状態で、左上の「新規」(緑色の+のついたボタン)をクリックしますと、セルがコピーされます。コピーされたセルが選択されているのを確認し、①と同じように内容を変更します。このとき、編集ボックスの上の「タイプ」で「ヘッダ」ボタンが選択されていることを確認します。「株式会社ABC 2000年公開」と入力します。セルを移動し、大きさを変更します。



④ 新しい項目データを追加する(一覧表中に「備考1」を追加してみます。)

- ◎ 「%抄録%」のセルを選択させた状態で、「新規」ボタンをクリックします。「%抄録%」のセルのコピーが作成されます。
- ◎ 必要のない「%抄録%」の項目を消し、また、データのタイプが「データ」であることを確認します。
- ◎ コピーされたセルに表示する項目を、「項目選択」の中から選択します。「備考1」は「備考」タブの中にあります。

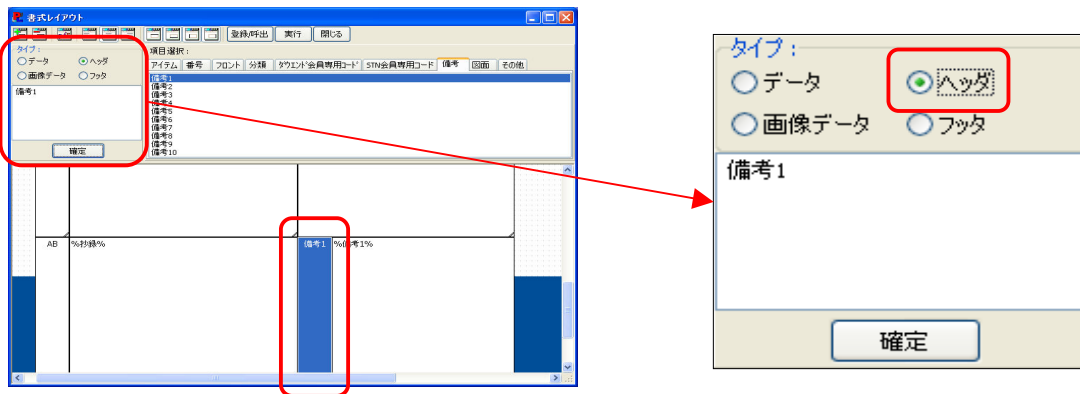
- ◎ 「備考1」の項目名をダブルクリックすると、編集ボックスの中に項目「%備考1%」が追加されます。確認後、「確定」ボタンをクリックします。
- ◎ 「抄録」と「備考1」が重なってしまっているのを、それぞれのセルの大きさと位置を調整します。



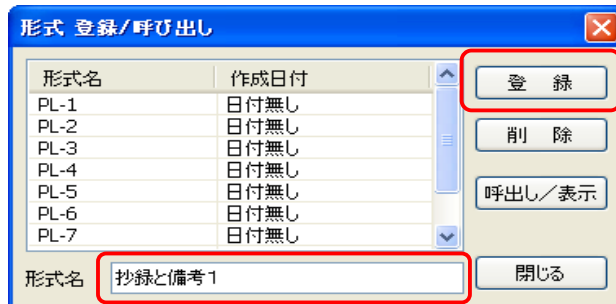
書式レイアウト画面の左上にある「タイプ」は、確定された項目のタイプをお知らせする箇所です。項目のタイプを変更することができます。

⑤ **新しい項目名を追加する(「備考1」という項目名を追加します。)**

- ◎ 「PN」など、「%」のついていないセルを選択した状態で、「新規」ボタンをクリックしますと、選択したセルがコピーされます。
- ◎ コピーしたセルを選択し、データのタイプが「ヘッダ」であることを確認した上で、編集ボックスより項目名、「備考1」をダブルクリックして「確定」ボタンを押します。
- ◎ 「%抄録%」、「%備考1%」の項目及び作成した項目名のセルの大きさと位置を調整し、下記のようにします。



- 5) レイアウトが完成したら、「登録/呼出」ボタンをクリックし、タイトル「抄録と備考1」をつけて登録します。



「PL-」で始まるタイトルをつけて登録することはできません。



## 6.3 マップ画面の操作ガイド

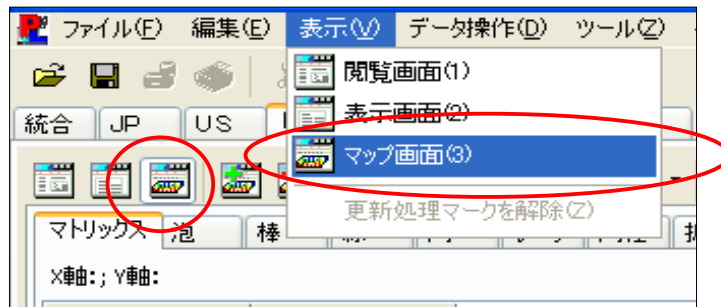
PAT-LIST-統合版のマップ画面では、PAT-LIST-統合版に取り込んだデータを使って、マップを作成できます。マップの作成方法は、大きく二つの方法があります。

一つは、既に用意されたX軸とY軸の組み合わせから、いずれかを選択し、詳細項目まで自動に設定しマップを作成する方法(PAT-MAP機能)で、もう一つは、ご自分でX(Y)軸の詳細項目を選択し作成する方法です。

「マップ操作」ダイアログボックスで実行されますと、設定された詳細項目が自動的にマップ画面のセルのX(Y)軸に表示されます。

### 6.3.1 マップ画面を開く

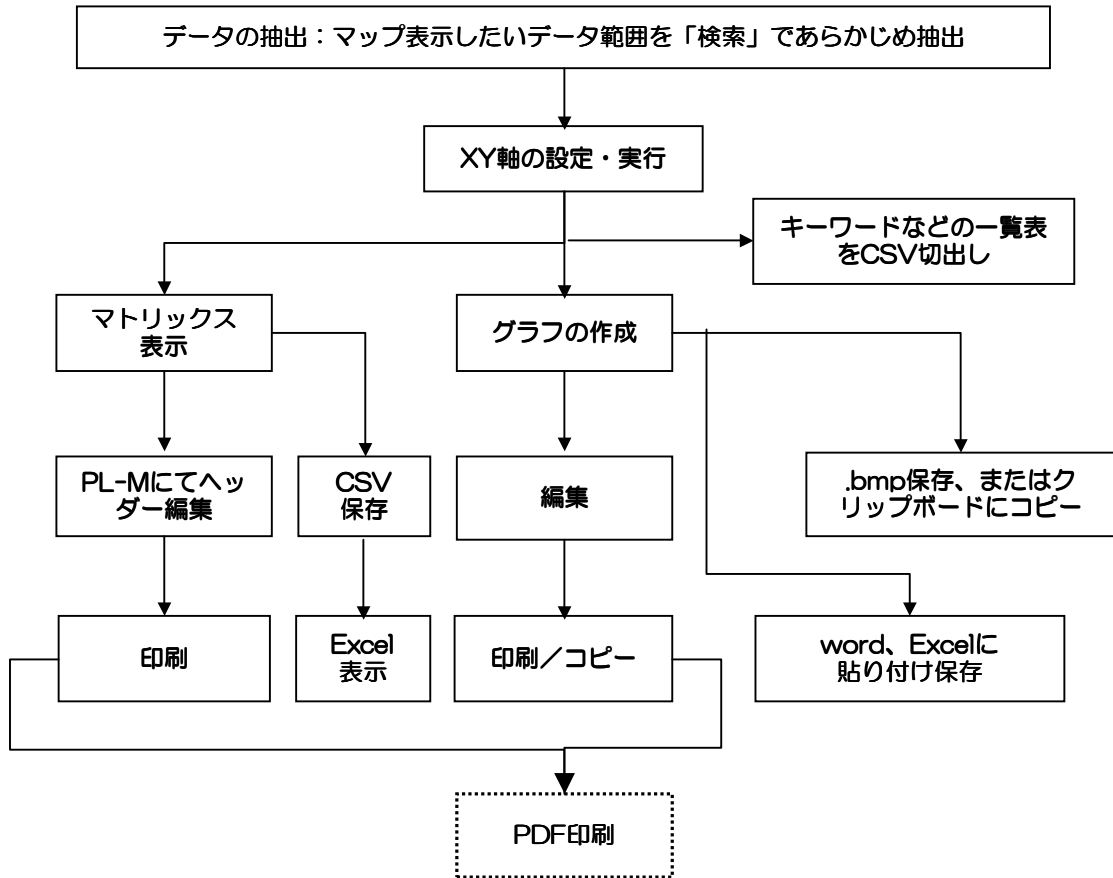
「マップ画面」アイコンまたはメニューバーの「表示」 > 「マップ画面」ボタンをクリックすると、マトリックス形式の「マップ」画面が表示されます。項目設定のアイコンをクリックすると、「マップ操作」ダイアログボックスが表示されます。



	2010年	2009年	2008年	2007年	2006年	2005年	2004年	2003年
B43K 7	CN101704321, EP2165850,	CN201313452, CN201350746, DE,	AT, CN101249766, CN201061945,	TW	SG, TW	EP1544264, EP1587693,	AU, CA, MXPA, WO	CA, EP1308313, KR
B43K 1	WO2010082590, WO2010104101	EP2014483, EP2052674,	DE102007022154, EP1886836,		SG, TW	EP1607238, KR	WO	CA, EP1308313, KR
C09D 11	EP2204422, JP2010024258,	EP2031029, EP2123473,	EP1886836, JP2008013722,			EP1544264, EP1607238, KR	AU, CA, WO	
B43M 11	CN101704321	DE, EP2123473, HK1077267	AT, ES			EP1587693, EP1607238, KR	AU, MXPA, WO	
B43K 24	EP2204422, JP2010054365,	EP2123473, JP2009208258,	JP2008055867, JP2008073934,			EP1607238, KR	WO	
B43K 8	CN101704321, JP2010116423	DE102007019143, EP2062744,	WO					
B43K 5	CN101704321, US2010172689	DE102007019143, EP2062744, KR	GB2446132, WO					
B43K 29	JP2010089346	DE102007019143, JP2009208258,	KR20080102915, KR20080104571,					
B43K 25		ES	EP1886836, JP2008055867,					
B43L 19	CN101704321	EP2123473				EP1607238, KR	WO	

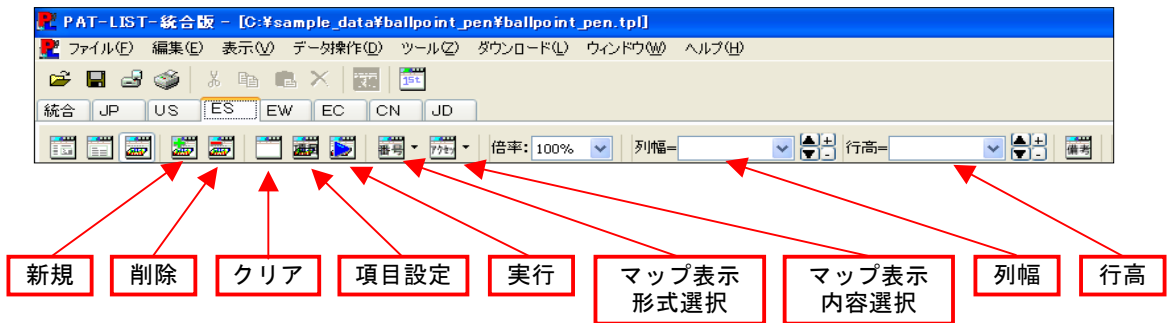
### 6.3.2 マップ作成手順

マップ作成の流れは、以下のようになっています。



### 6.3.3 ツールバーのボタン配置とその機能

マップ画面のツールバーは下記になります。ここでは、マップ画面で新規に表示されたボタンについて図示します。



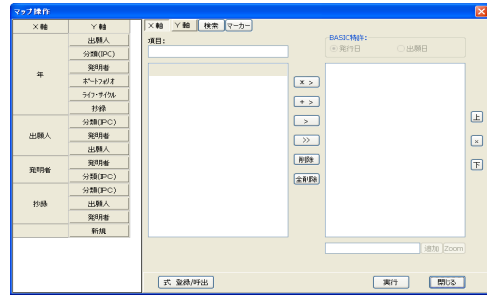
各ボタンの機能は下記の通りです。

アイコンボタン	機能
新規	新しいマップ画面を作成します。マップのシートは、20枚まで作ることができます。
削除	現在のマップ画面を削除します。
クリア	セル内のデータを消去して、マトリックス画面を初期化します。
マップ操作 (項目設定)	マップ操作画面が表示され、X・Y軸の項目が選択できます。
実行	閲覧画面で選択条件を変更した内容で、マップを更新します。

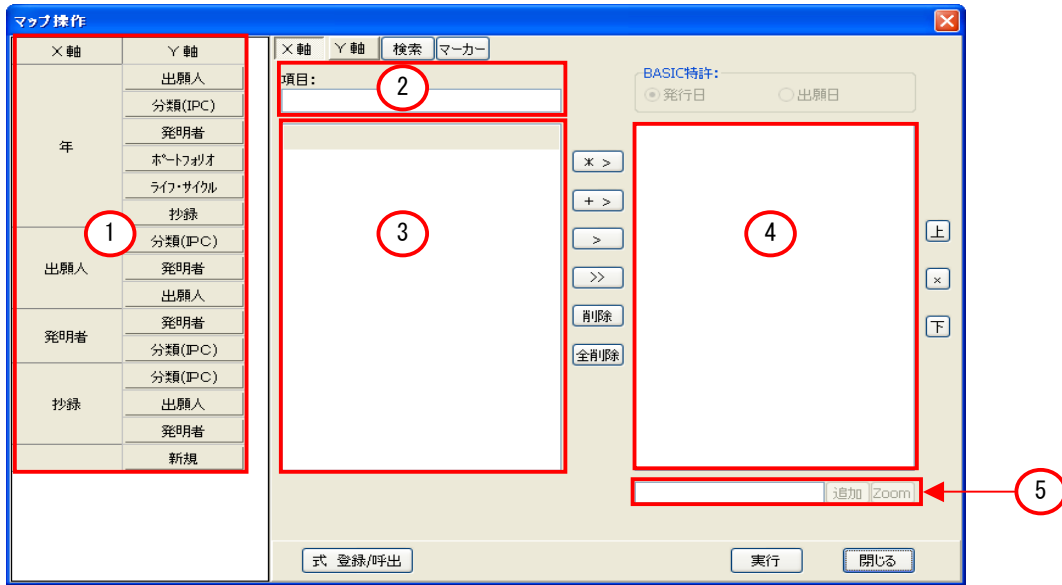




2) 「マップ操作」ダイアログボックスが表示されます。



ここで、「マップ操作」ダイアログボックスの詳細を説明します。



No.	名称	説明
1	マップ自動作成選択欄	X軸とY軸に設定する項目の組み合わせを27種類用意しました。Y軸列のボタンをクリックするだけで、自動的にマップ軸を設定することができます。詳しくは、「PAT-MAP(マップ自動作成機能)」を参照してください。
2	項目欄	マップ自動作成選択欄で選択した軸項目が表示されます。また手動で軸項目を選択することも可能です。
3	マップ選択項目ボックス	マップ軸に選択した項目のデータが表示されます。ここからマップ軸に表示するデータを選択します。
4	マップ表示項目ボックス	選択されたマップ軸に表示するデータの並べ替えや削除などの編集を行います。
5	マップ表示項目編集欄	マップ表示項目ボックスで選択したデータを編集します。

**マップ操作ダイアログボックスのボタンの説明**

各ボタンの機能とマップ自動作成選択欄の特殊の項目について下記に説明します。

アイコン、ボタン	機能
 「X・Y軸」	X軸の設定、Y軸の設定を切替えます。
 検索	マップ選択項目ボックス内の項目を検索します。
 マーカー	マップ選択項目ボックス内の項目をハイライトします。

 「BASIC 特許」選択	年・月を項目として扱うとき、その基準日となる日付を発行日、あるいは出願日から選択します。
 AND選択	選択項目一覧に抽出された項目の中から、「Shift」や「Ctrl」キーを使って複数選択した項目全てを満たす特許を抽出したい場合に、このボタンを押します。5項目まで一括で移動できます。
 複数項目選択	選択項目一覧に抽出された項目の中から、同じ項目として扱いたいものを「Shift」や「Ctrl」キーを使って複数選択し、このボタンを押します。
 項目選択	選択項目一覧に選択された項目だけが入力項目ボックスにコピーされます。
 全項目選択	選択項目一覧中の全項目(最大100項目)が入力項目ボックスにコピーされます。
 項目削除	入力項目ボックスで選択された項目だけが削除されます。
 項目全削除	入力項目ボックス中の全項目が削除されます。
 CSV切出	選択項目一覧内のランキングしたデータをCSVファイルに出力します。
 リンク機能	IPC項目のデータを選択すると、日本特許庁(IPDL)にリンクし、選択した項目データの種別を表示する。
 項目移動	入力項目ボックス内の移動したい項目を選択し、「上」、「下」ボタンを押すと、その項目が上下に移動します。「x」ボタンは、入力項目を逆転します。
 追加	左側の追加入力ボックスにワードを入力し、追加ボタンを押すと、入力項目ボックス内に、追加表示されます。
 ZOOM	マップ入力項目ボックスに表示しきれない項目を確認/編集します。
 式登録/呼出	作成したマップ作成式を登録したり、外部から取り込んだマップ作成式を呼び出します。

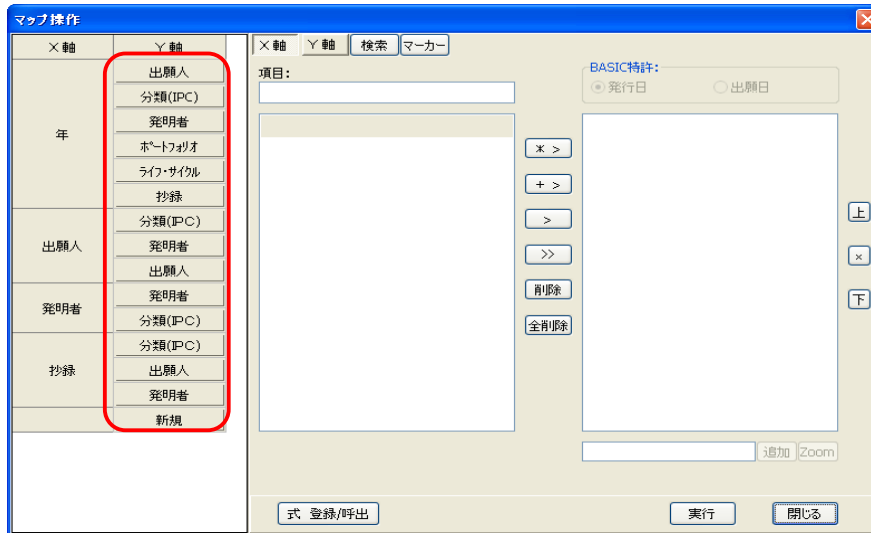
## 6.3.5 PAT-MAP(マップ自動作成)機能

PAT-LIST-統合版「ES(EW,EC)」タブでは、マップのX軸とY軸が自動的に設定できるメニューを、14種類用意しています。ここでは、このメニューを使って、マップを作成する方法について説明します。X軸とY軸の設定をご自分で行う方法は、「6.3.6 XY軸の設定・実行」をお読み下さい。

### 6.3.5.1 PAT-MAPメニュー

「マップ操作」ダイアログボックスの左にある、14種類のメニューから選択したX軸とY軸の組み合わせのY軸項目のボタンをクリックすると、X軸の項目と「Y軸」列ボタン項目との組み合わせで、自動的にマップ軸項目が設定されます。

X、Y軸の組み合わせメニューについては、「マップ自動作成の組み合わせ一覧」を参照してください。



例えば、X軸が「年」、Y軸「分類(IPC)」のボタンをクリックすると、次のような設定がされます。X軸項目に「年(データありのみ)」、Y軸項目に「分類(IPC)」で、件数の降順で並べ替えた設定が自動で行なわれます。

①X軸「年」、Y軸「分類(IPC)」のボタンをクリックします。

②X軸とY軸の項目が自動的に設定されます。

③X軸とY軸の項目設定が自動的に終了した後、[実行]ボタンをクリックすると、グラフ画面に切り替わります。

No.	IPC(統合) [11]	件数
1	B43K	621
2	C00D	79
3	B43M	79
4	B43L	8
5	C08L	8
6	B23P	8
7	C08B	7
8	C09J	7
9	G01B	7
10	C09C	1
11	G06F	1

### マップ自動作成の組み合わせ一覧

	X軸	Y軸	グラフ表示の規定値
1	年(データありのみ)	出願人	泡
2		分類(IPC)	泡
3		発明者	泡
4		ポートフォリオ	ポートフォリオ
5		ライフ・サイクル	ライフ・サイクル
6		抄録	泡
7	出願人	分類(IPC)	泡
8		発明者	泡
9		出願人	泡
10	発明者	発明者	泡
11		分類(IPC)	泡
12	抄録	分類(IPC)	泡
13		出願人	泡
14		発明者	泡

### マップ自動作成選択欄の特殊な項目

項目名	内容
ポートフォリオ	Y軸を出願件数、X軸を出願伸び率とし、円の大きさに総出願件数を表わしたグラフ。 出願伸び率の式 $= (\text{本年の出願件数} - \text{前年の出願件数}) \div \text{前年の出願件数}$
ライフサイクル	Y軸を出願件数、X軸を出願人数とした時系列グラフ。
成長率	任意の項目が、基準とする期間(基準期間)から任意の期間(作成期間)の間の成長率を表したグラフ。 成長率(%) = 「(作成期間-基準期間)/基準期間」×100
ニューエントリー	

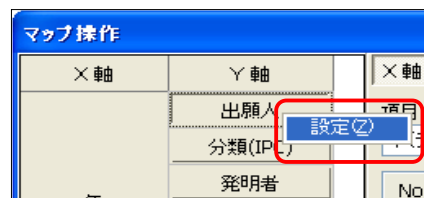


ポートフォリオ、ライフサイクルのグラフは、技術や商品の開発の探索期、成長期、開発期、成熟期、衰退期を調べるために用います。どちらも、X軸は、「年」を指定しています。

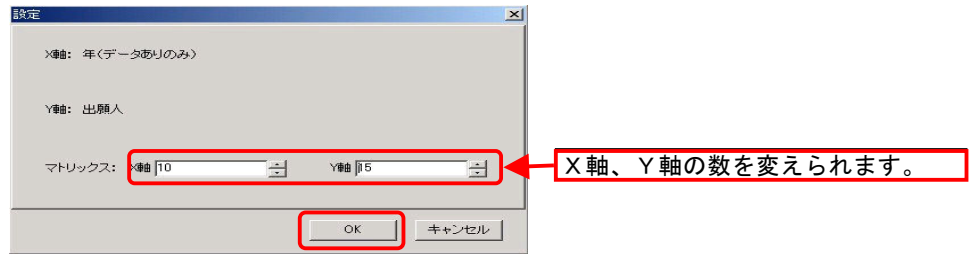
### 6.3.5.2 マップ自動作成の初期値と変更方法

項目のマトリックス数の初期値は、X軸、Y軸いづれも10個です。  
マトリックス数の変更方法は、次の通りです。

- 1) 変更するX軸とY軸の組み合わせボタンの上で、マウスの右クリックをして下さい。「設定」変更ボタンが現れますので、「設定」をクリックします。



- 「設定」ダイアログボックスで、X軸とY軸のマトリックス数の変更ができます。設定できるマトリックス数は、1から50までです。変更したい数に変えたら、「OK」ボタンをクリックして下さい。



### 6.3.6 マップ軸の設定・実行

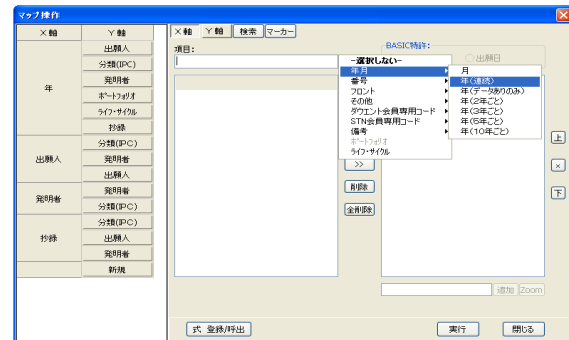
こちらでは、手動で行うマップ軸(X・Y軸)の設定方法について説明します。メニューから選択してマップ軸の設定を行う自動設定については、「6.3.5 PAT-MAP(マップ自動作成)機能」をお読み下さい。

#### 6.3.6.1 マップ軸の設定

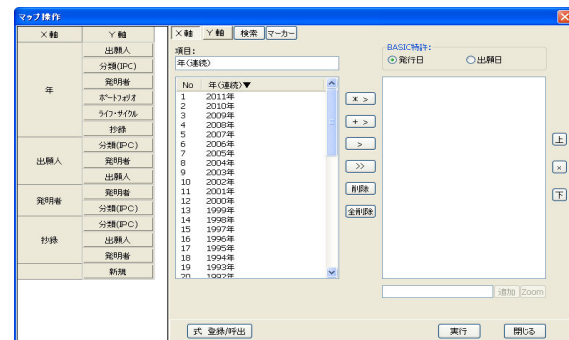
- 「マップ操作」ダイアログボックスの「項目」欄内でマウスカーソルを移動させ、クリックします。



- 軸に設定可能な項目がメニュー表示されます。このメニューから、マップ軸に設定する項目を選択します。メニューに表示される項目は、巻末の「資料3: マップ画面のX(Y)軸に選択可能な項目一覧」に記載しています。

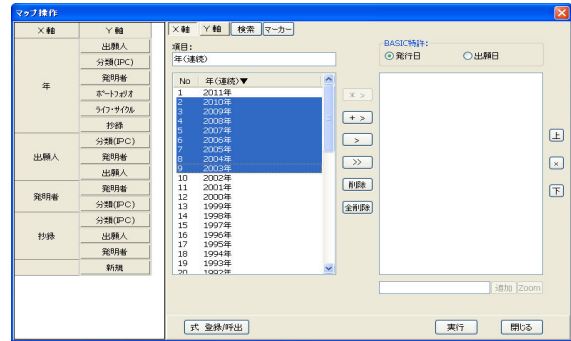


- 選択した項目に関する文献のデータが、マップ選択項目ボックスに表示されます。このデータの中から、マップ軸に用いるデータを選択します。その基本手順や、編集方法を以下に記します。

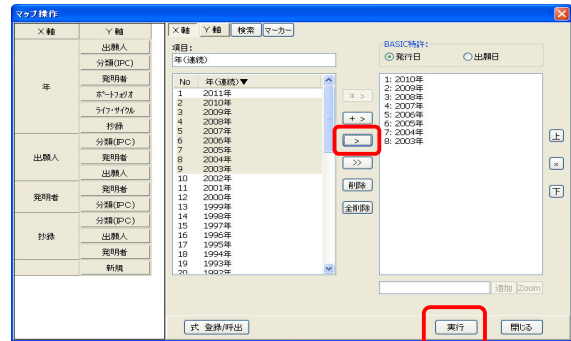


● 数個のデータをマップ軸に設定する場合

- ① マップ軸に用いたいデータを、マップ選択項目ボックスから、「Shift」、「Ctrl」キーを用いて選択します。



- ② 中央にある「>」ボタンをクリックします。選択したデータが、マップ表示項目ボックスに表示されます。



● マップ選択項目ボックスのデータ全部をマップ軸に設定する場合

- ① 「マップ操作」ダイアログボックス中央にある、「>>」ボタンをクリックします。マップ選択項目ボックスにある、最大100件までのデータが、マップ表示項目ボックスに表示されます。

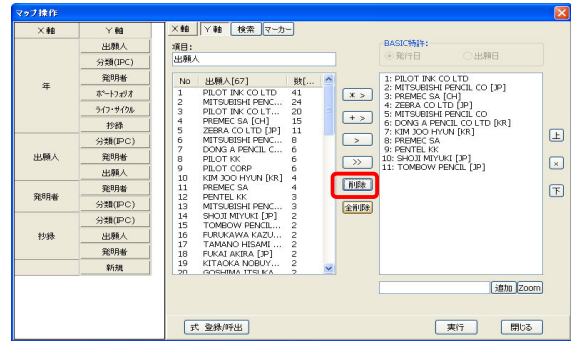


● マップ表示項目ボックスのデータを数個削除する場合

- ① マップ表示項目に表示されているデータの中から、マップ軸に使わないデータを「Shift」、「Ctrl」キーを用いて選択します。

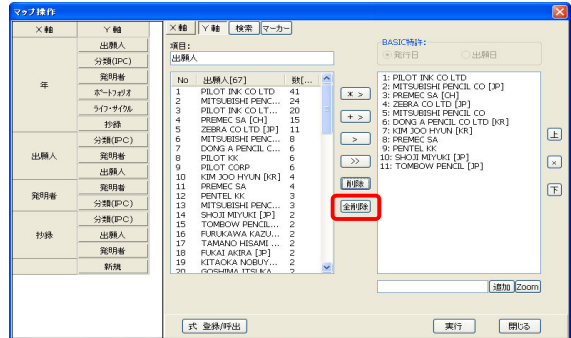


- ② 「削除」ボタンをクリックすると、選択したデータが削除されます。



● マップ表示項目ボックスのデータを全て削除する場合

- ① マップ表示項目ボックス内のデータを全て削除したい場合は、「全削除」ボタンをクリックします。



- ② マップ表示項目ボックス内のデータが全て削除されます。



また、マップ表示項目ボックスにあるデータを複数選択してOR結合やAND結合を行うことも可能です。詳しくは「マップ表示項目への追加結合機能」を参照してください。

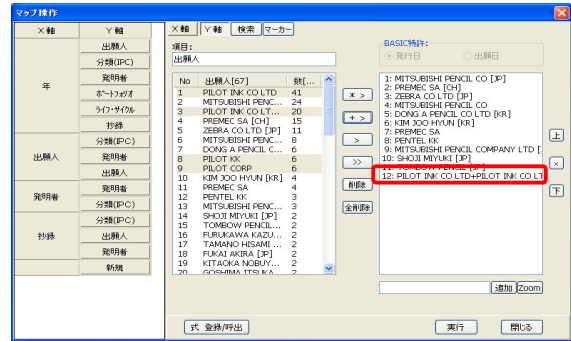
● OR結合したデータをマップ軸に設定する場合

- ① 複数のデータをOR結合し、マップ軸に設定する場合は、マップ選択項目ボックスのデータを、「Shift」、「Ctrl」キーを用いて複数選択します。

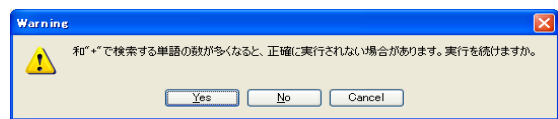




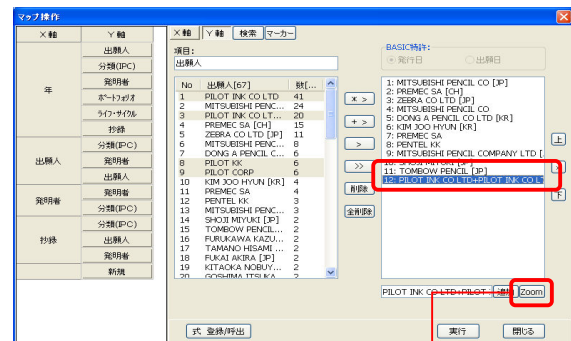
- ② 「+>」ボタンをクリックすると、選択したデータをOR結合したものが、マップ表示項目ボックスの一番下に追加されます。



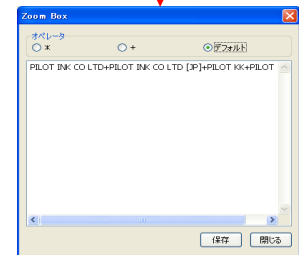
OR結合できるデータ数に制限がありません。しかし、結合するデータの総文字数が大きくなりすぎますと、右図の警告が現れます。警告が現れない、総文字数の限度はおよそ2000字です。



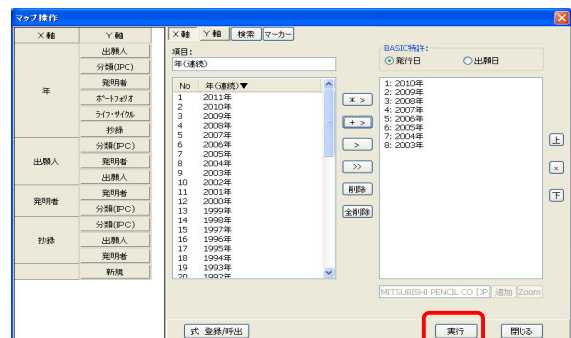
右図のように、OR結合したデータが、マップ表示項目ボックスに、全て表示できない場合、データの全体像を確認するためには、「ZOOM」ボタンを使います。マップ表示項目ボックス内の、全て表示できないデータを選択し、下の欄に選択したデータが表示されていることを確認して、「ZOOM」ボタンをクリックします。



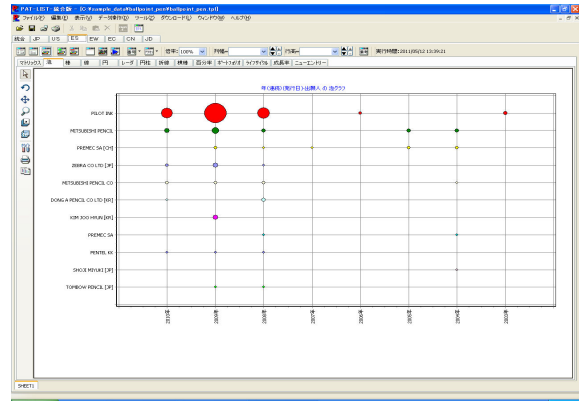
「Zoom Box」ダイアログボックスが表示され、選択したデータが表示されます。ここで、データの全体を確認することができます。このダイアログボックス内で、編集して新たに追加することも可能です。しかし「+」と「\*」を同時に使用することができません。(全てOR結合、あるいはAND結合のみ使用可能です)  
詳しくは、「6.3.6.3 軸項目のZOOM機能」を参照してください。



- 4) X軸とY軸の項目を選択した後、「実行」ボタンをクリックします。設定したX軸とY軸の処理が行なわれます。



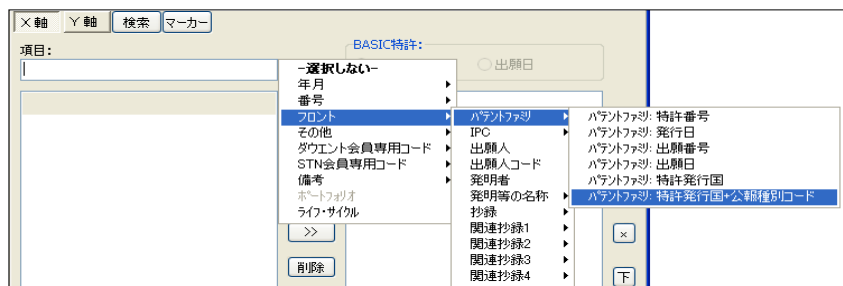
5) 処理が終了しますと、グラフ表示されます。



**\*MAP設定項目のпатентファミリー項目について**

патентファミリーの軸設定項目には、「特許番号」、「特許日」、「出願番号」、「出願日」、「特許発行国」、「特許発行国+公報種別コード」の6種類あります。

\*)「特許発行国」または、「特許発行国+公報種別コード」を選択すると、各国を軸に設定して、マップ作成ができます。



例)

патентファミリー(PN)	EP 1096145	A2	20010502	EP 000121972	20001009
	EP 1096145	A3	20020116		
	JP 2001123956	A	20010508		
	US 6379121	B1	20020430		

特許発行国      公報種別コード

● 「特許発行国」選択の場合

EP  
JP  
US  
:

патентファミリー [21]	▼ [232]
EP	50
US	43
JP	39
CN	23
WO	16
BR	14
AU	11

● 「特許発行国+公報種別コード」選択の場合

EPA2  
EPA3  
JPA  
USB1  
:

патентファミリー [46]	▼ [306]
USA1	32
EPA2	29
JPA	29
EPA3	24
CNA	23
EPA1	21
USB2	20

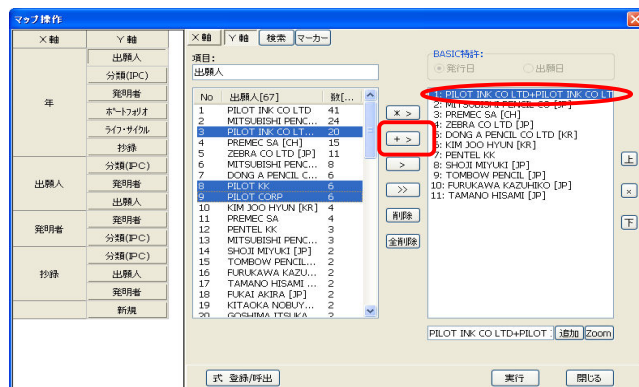
### 6.3.6.2 軸項目への追加結合機能

「マップ操作」ダイアログボックスでは、選択したマップ表示項目ボックス内の項目と、マップ選択項目ボックス内の項目とのOR追加結合や、AND追加結合をすることができます。

- 1) 追加結合させるマップ表示項目ボックス内の項目を選択します。ここでは、“1:ボールペン”を選択しています。



- 2) 次に、追加結合させる項目を、マップ選択項目ボックスの中から選択します。ここでは、追加結合する項目として、“36 水性ボールペン”を選択します。選択が終わりましたら、“OR追加結合”の場合は「+>」ボタンを、“AND追加結合”の場合は「\*>」ボタンを選択してください。ここでは、前述のキーワードに対して、OR追加結合を行いますので、「+>」ボタンをクリックします。

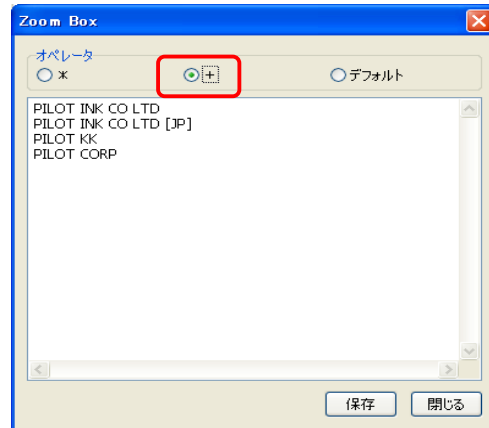
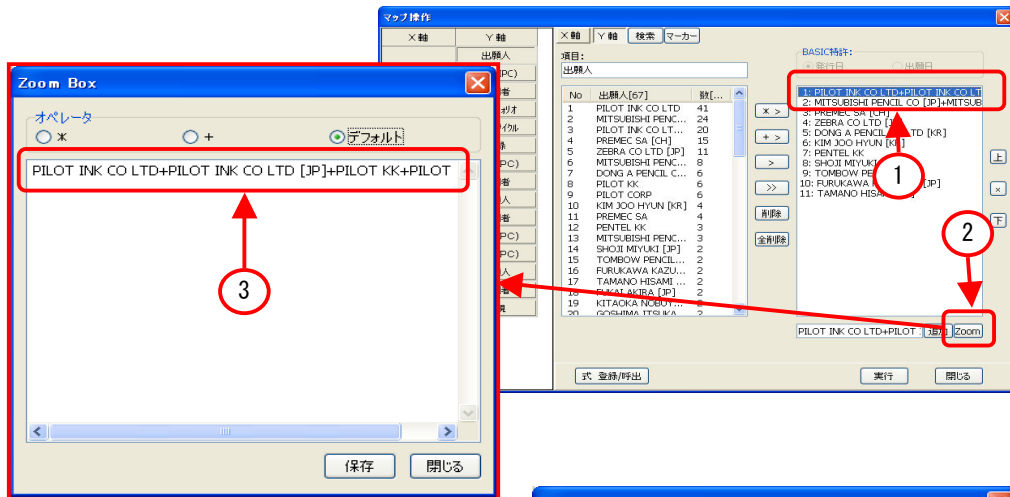


### 6.3.6.3 軸項目のZOOM機能

マップ表示項目ボックス内の項目名が非常に長い場合や、追加結合機能を用いたことにより、項目名全てがボックス内に表示されない場合があります。そのようなときに、ZOOM機能を用います。

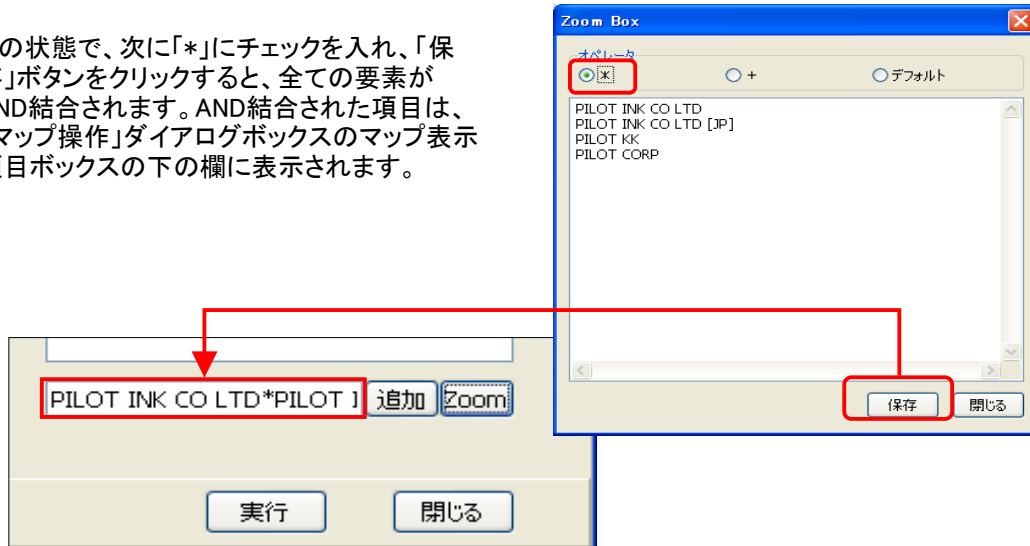


①上図のマップ表示項目ボックスの2番目の項目のような、項目名全てを表示されていない項目を選択します。②次に、「マップ操作」ダイアログボックスの下部にある「ZOOM」ボタンをクリックします。「Zoom Box」ダイアログボックスが表示されます。③ここで項目の編集をすることができます。



オペレータの「デフォルト」は、元々の項目のことを指します。上図の場合、それぞれの要素を全てOR結合しているので、「+」にチェックを入れると、要素が縦に表示されます。

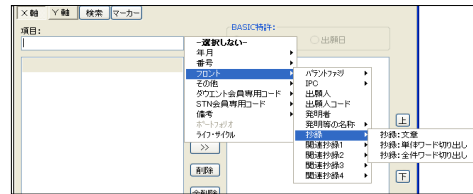
この状態で、次に「\*」にチェックを入れ、「保存」ボタンをクリックすると、全ての要素がAND結合されます。AND結合された項目は、「マップ操作」ダイアログボックスのマップ表示項目ボックスの下の欄に表示されます。



新たに作成した項目を、マップ軸に用いたい場合は、「追加」ボタンをクリックして、マップ表示項目ボックスに追加してください。

### 6.3.6.4 キーワード切り出し方法

「項目」メニューから、「フロント」を選択し、その中から、「発明等の名称」、「抄録」、「関連抄録1」～「関連抄録4」のいずれかを選択すると、ワード切り出しメニューが表示されます。切り出し方法は、「文書」「単体」「全体」の3種類です。



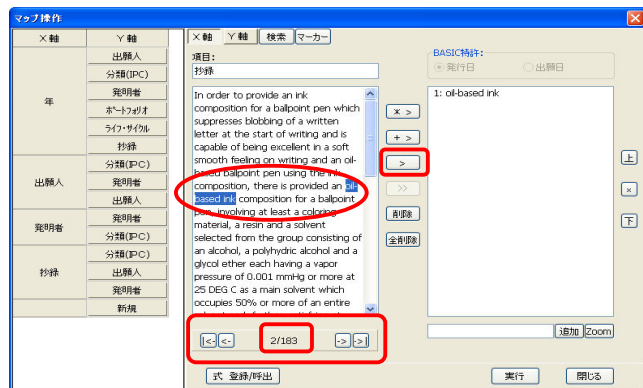
#### <切り出し方法>

- 文章: 1件毎に該当項目のテキスト文を、そのまま出力します。
- 単体ワード切り出し: 1件毎に該当項目の中からワードを切り出します。
- 全件ワード切り出し: 全体の該当項目の中からワードを切り出します。

#### ● 文章を切り出す場合

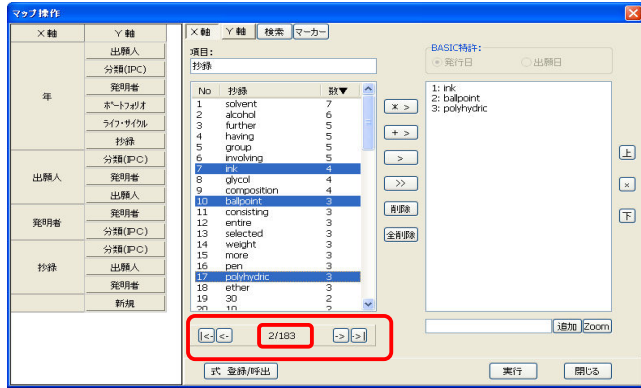
文献(頁)毎に、選択した項目の文章がマップ選択項目ボックスに表示されます。ここから、マウスで選択して、「>」ボタンをクリックすることで、マップ軸に設定することが可能です。

表示する文献(頁)は、「|<-」(最初の文献に移動)、「<-」(前の文献に移動)、「->」(次の文献に移動)、「->|」(最後の文献に移動)ボタンを使って他文献を表示することが可能です。



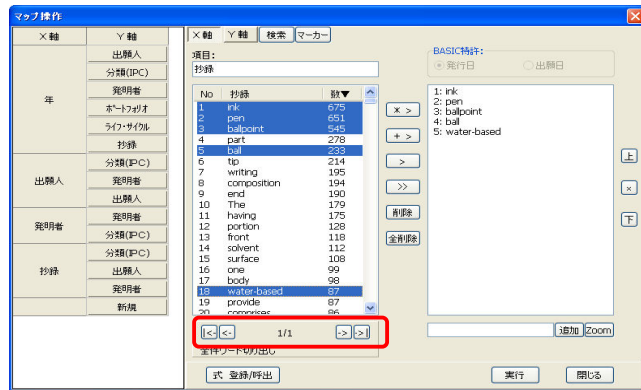
● 単体ワード切り出しの場合

文献(頁)毎に、選択した項目を切出したワードが、マップ選択項目ボックスに表示されます。この中のワードから選択して、マップ軸に設定することが可能です。表示する文献(頁)は、「|<-」(最初の文献に移動)、「<-」(前の文献に移動)、「->」(次の文献に移動)、「->|」(最後の文献に移動)ボタンを使って他文献を表示することが可能です。



● 全件ワード切り出しの場合

全文件から、選択した項目を切出したワードが、マップ選択項目ボックスに表示されます。この中のワードから選択して、マップ軸に設定することが可能です。マップ選択項目ボックスには、最大、2000項目まで表示されますが、それ以上のワードが切出された場合は、下にある、「|<-」、「<-」、「->」、「->|」ボタンを使って、頁移動します。

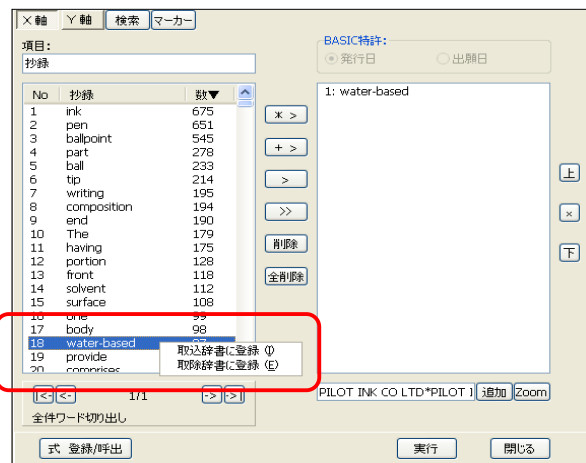


全てのキーワードをOR結合する場合、文字数制限(おおよそ2000文字)により、入力できなくなる可能性があります。

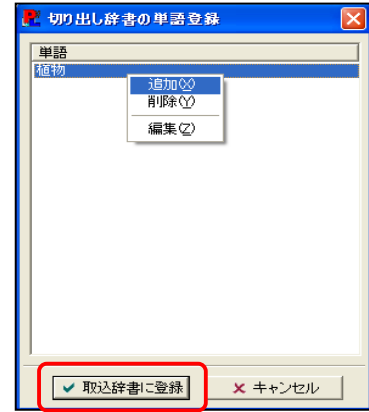
6.3.6.5 切出されたキーワードの辞書登録

「単体ワード切り出し」、「全体ワード切り出し」によって切出されたワードを、取込辞書および取除辞書に登録することができます。

- 1) 取込(取除)辞書に登録したい語句、またはそれに近い語句の上で右クリックします。「Shift」や「Ctrl」キーを使っての複数選択も可能です
- 2) 「取込辞書に登録」、または「取除辞書に登録」を選択します。



- 3) どちらを選択しても、右に示される「切り出し辞書の単語登録」ダイアログボックスが表示されます。  
 「取込辞書に登録」を選択した場合は、左下のボタンに「取込辞書に登録」と表示され、「取除辞書に登録」を選択した場合は、左下のボタンに「取除辞書に登録」と表示されます。



- 4) 「切り出し辞書の単語登録」画面が表示されます。語句を編集する場合は、語句の上で右クリックをし、「追加」、「削除」、「編集」のいずれかを選択します。

追加	辞書に新たに語句を追加します。
削除	選択した語句を削除します。
編集	選択した語句を編集します。切り出された語句の一部を辞書登録することも可能です。ただし、この場合は切り出しが部分一致検索となります。

- 5) 語句を編集しない場合、または、編集が完了したら、「取込(取除)辞書に登録」ボタンを押します。
- 6) この動作で語句は辞書に登録されます。一度登録された語句については、プルダウンメニュー「編集」の「辞書登録」で確認および編集することができます。

### 6.3.6.6 マップ軸選択項目の検索機能とマーカー機能

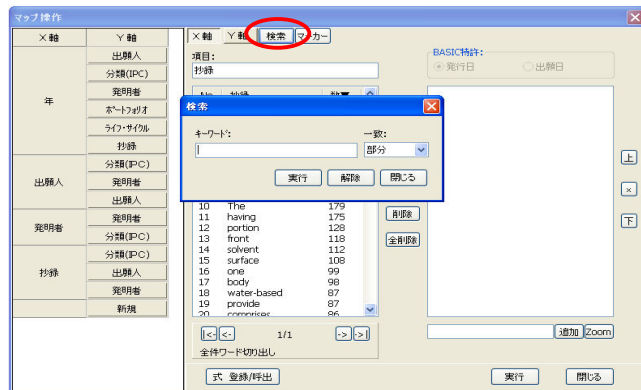
ここでは、マップ軸に設定する項目を検索する機能と、マーカーでハイライトする機能について説明します。

#### ● 検索機能について

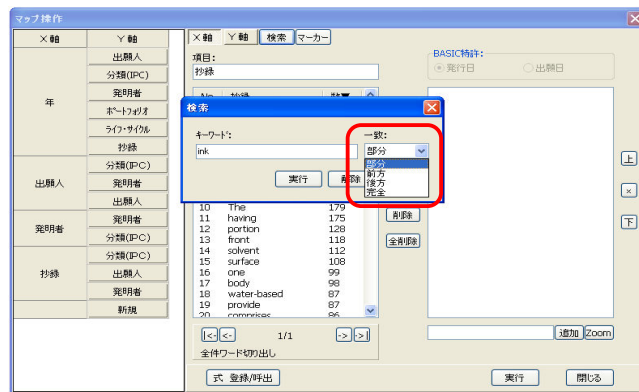
- 1) 「マップ操作」ボタンをクリックし、「マップ操作」ダイアログボックスを表示させ、「項目」欄上でクリックし、マップの軸に設定する項目を選択してください。ここでは「抄録: 全件ワード切り出し」を選択します。



- 2) 次に「マップ操作」ダイアログボックスの上部に表示された「検索」ボタンをクリックしてください。「検索」ダイアログボックスが表示されます。



- 3) 「検索」ダイアログボックス内の「キーワード」欄に、検索したいキーワードを入力し、「キーワード」欄の右隣にある「一致」プルダウンメニューから、キーワードに対する一致の方法を選択してください。キーワードに対して、「部分一致」、「前方一致」、「後方一致」や「完全一致」の検索ができます。ここでは、「ボール」というキーワードを「部分一致」で検索します。



- 4) キーワードの入力と「一致」プルダウンメニューの選択が終わったら、「実行」ボタンをクリックしてください。「マップ操作」ダイアログボックスのマップ選択項目ボックスに検索結果が表示されます。検索する前の状態に戻したい場合(検索結果を解除したい場合)は、再度「検索」ダイアログボックスを表示させて、「解除」ボタンをクリックしてください。

検索を実行する場合

検索結果

検索

キーワード:

一致: 部分

実行 解除 閉じる

→

マップ操作

No	抄録	数
1	ink	675
2	ink-storage	4
3	inks	3
4	ink-selectability	3
5	linkage	2
6	ink-accommodation	2
7	ink-holding	2
8	ink-reservoir	2
9	crosslinked	1
10	ink-conductive	1
11	ink-discharging	1
12	ink-dripping	1
13	ink-jetting	1
14	link	1
15	inks	1

検索を解除する場合

←

検索

キーワード:

一致: 部分

実行 解除 閉じる

● マーカー機能について

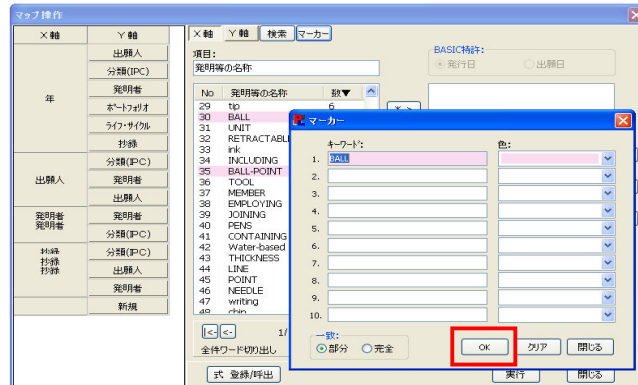
- 1) 「マップ操作」ボタンをクリックし、「マップ操作」ダイアログボックスを表示させ、「項目」欄上でクリックし、マップの軸に設定する項目を選択してください。ここでは、「検索」機能の説明の結果を用います。



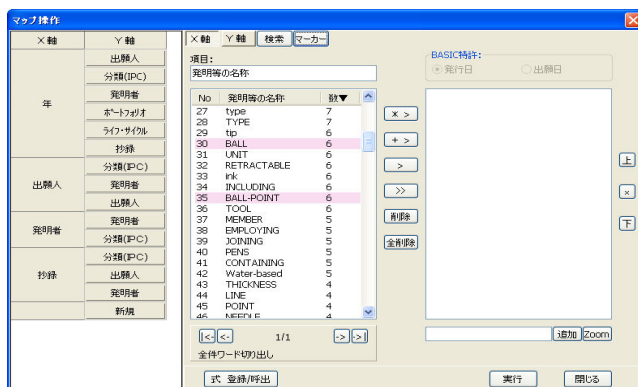
- 2) 次に「マップ操作」ダイアログボックス上部に表示されている、「マーカー」ボタンをクリックし、「マーカー」ダイアログボックスを表示させます。



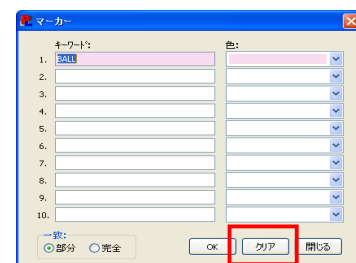
- 3) 「マーカー」ダイアログボックスのキーワードにハイライトしたいキーワードを入力し、「キーワード」欄の隣にある「色」プルダウンメニューから、ハイライトの色を選択してください。ハイライトの色は、全部で10色の中から、任意で選択できます。同時に、絞り込み方法についても、「一致」欄で、「部分一致」か「完全一致」のどちらかにチェックを入れて選択してください。以上のことが終わりましたら、「OK」ボタンをクリックしてください。ここでは、「検索」機能の説明の結果に対して、「B60K」というキーワードを部分一致で絞り込みを行い、ハイライト表示します。



- 4) 入力したキーワードに対して(ここでは「ボール」)、絞り込まれた項目がハイライトされた状態を下の図に示しました。ハイライト表示された項目を、「Shift」、「Ctrl」キーを押しながらクリックして選択し、「>」ボタンでマップ表示項目ボックスに移動することができます。ハイライトを解除したい場合は、再度、「マーカー」ダイアログボックスを表示させ、「クリア」ボタンをクリックしてください。



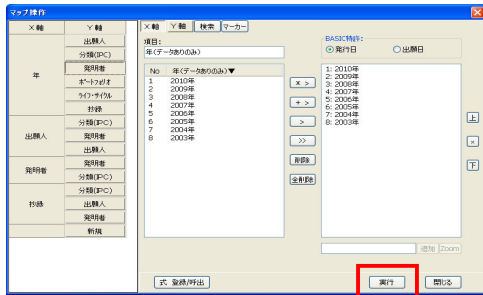
マーカーを解除する場合



検索とマーカー機能は、X軸とY軸に対して、それぞれ独立に有効です。X軸からY軸、あるいはY軸からX軸へ表示を切換えたときには、検索条件は全て解除され、またマーカーは全てクリアされます。

### 6.3.6.7 軸項目の表示と実行

X軸、Y軸の項目が決定しましたら、マップ操作画面の「実行」ボタンをクリックします。



マトリックス	国	種	線	円	レーダ	円柱	折線	棒棒	百分率	ホートフォオ	ライツバル	成長率	ニューエントリー
X軸:年(データありのみ) Y軸:発明者													
	2010年	2009年	2008年	2007年	2006年	2005年	2004年	2003年					
KITAKA NOBUYUKI	JP2010024258, JP2010059331	JP2009040823, JP2009074008	JP2008297543										
NAKAMURA YOSHITSUGU	JP2010024258, JP2010059331	JP2009074008, JP2009079167	JP2008013722, JP2008274048										
GRADI RENZO [CH]		DE	AT, ES			EP1587693, KR	WO						
ICHIKAWA SHUJI [JP]		EP2031029				EP1544264, KR	CA, WO						
GOTO ITSUKA	JP2010024258, JP2010059331	JP2009074008, JP2009091394											
SHOJI MIYUKI [JP]		EP2031029				EP1544264, KR	CA, WO						
KOBAYASHI KYOKO [JP]		EP2123473				EP1607238, KR	WO						
KOYAMA TAKAO [JP]		EP2123473				EP1607238, KR	WO						
ONO MAKOTO [JP]		EP2123473				EP1607238, KR	WO						
OMOTO KEI [JP]		EP2123473				EP1607238, KR	WO						

処理が終了しますと、セル内に出願番号が表示されます。

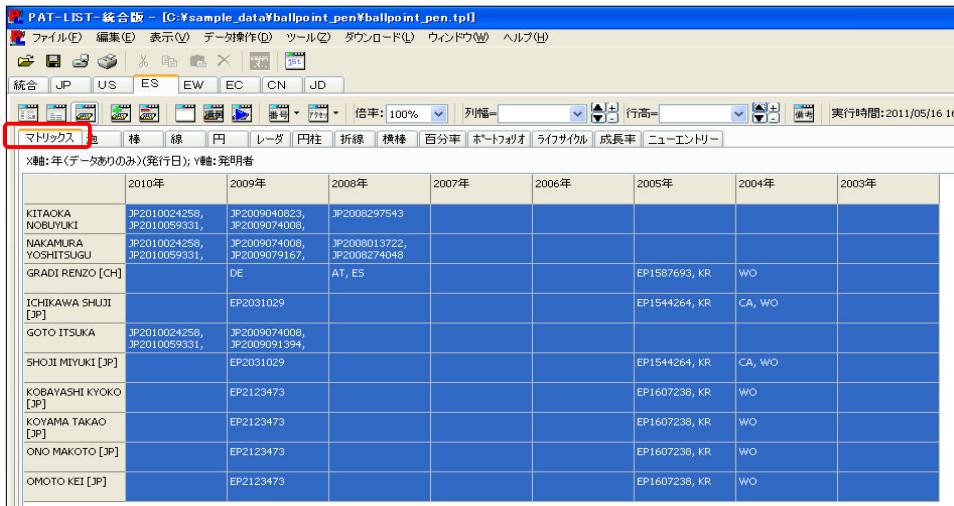
### 6.3.7 マトリックスとグラフの表示

ここでは、マトリックス表と様々なグラフの表示について説明します。

#### 6.3.7.1 マトリックス表の表示

「マトリックス」タブを開くと、マップのX軸とY軸に設定した項目のマトリックス表が表示されます。ここでは、そのマトリックス表について説明します。

#### マトリックス表



- 1) ツールバーの「マトリックスの表示形式選択」ボタンと「マトリックスの表示内容選択」ボタンを使って、マトリックスの表示内容を変更することが可能です。ボタンの説明については、「5.3.3 マップ画面ツールバーのボタンの配置について」を参照してください。

初期設定では、表示形式に「番号/項目」、表示内容に「出願番号」に設定されています。

表示形式選択ボタン

表示内容選択ボタン

マトリックスには、出願番号が表示されます。

	2010年	2009年	2008年	2007年
KITAOKA NOBUYUKI	JP2010024258, JP2010059331,	JP2009040823, JP2009074008,	JP2008297543	
NAKAMURA YOSHITSUGU	JP2010024258, JP2010059331,	JP2009074008, JP2009079167,	JP2008013722, JP2008274048	

表示形式に「番号/項目」、表示内容に「出願番号」を設定した場合、マトリックスには、「出願番号」が表示されます。

	2010年	2009年	2008年	2007年
KITAOKA NOBUYUKI	JP 080183462, JP 080227680, JP	JP 070205171, JP 070246651, JP	JP 080109724	
NAKAMURA YOSHITSUGU	JP 080183462, JP 080227680, JP	JP 070246651, JP 070250695, JP	JP 060189002, JP 070117136	
GRADI RENZO [CH]		DE 036020589T	AT 030810325T, ES 030810325T	

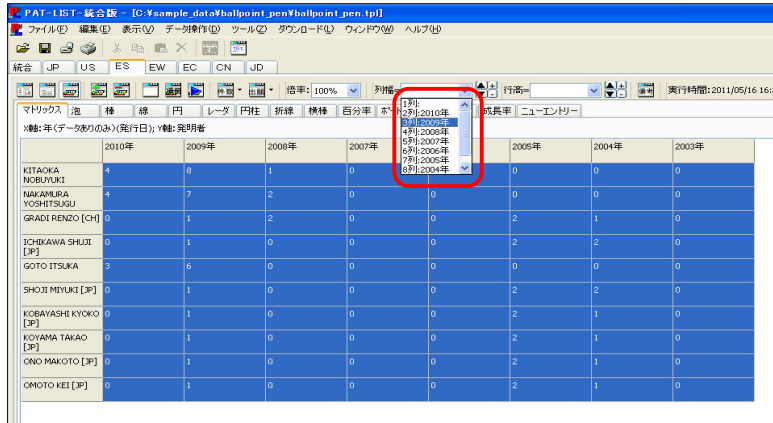
表示形式に「件数」、表示内容に「出願人」を設定した場合、マトリックスには、「出願人」の件数が表示されます。

	2010年	2009年	2008年	2007年
KITAOKA NOBUYUKI	4	8	1	0
NAKAMURA YOSHITSUGU	4	7	2	0
GRADI RENZO [CH]	0	1	2	0
ICHIKAWA SHUJI [JP]	0	1	0	0

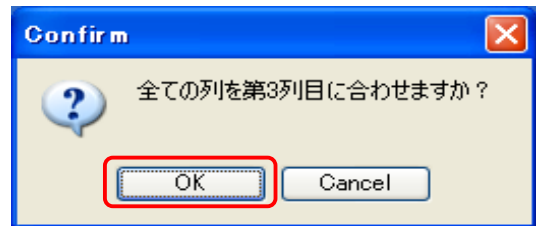
- 2) デフォルトに設定されたマトリックスの大きさでは、表示された内容を全て見る事ができない場合があります。そのときは、「列幅」、「行高」選択ボタンで、マトリックスの行や列の幅を調整します。

● 選択部分を特定の列(行)と同じ幅(高さ)に設定する方法

- ① 選択した部分の列幅を選択する場合、「列幅」プルダウンメニューから、列幅の基準にしたい列を選択します。(行の高さを変更する場合も同じ手順になります)

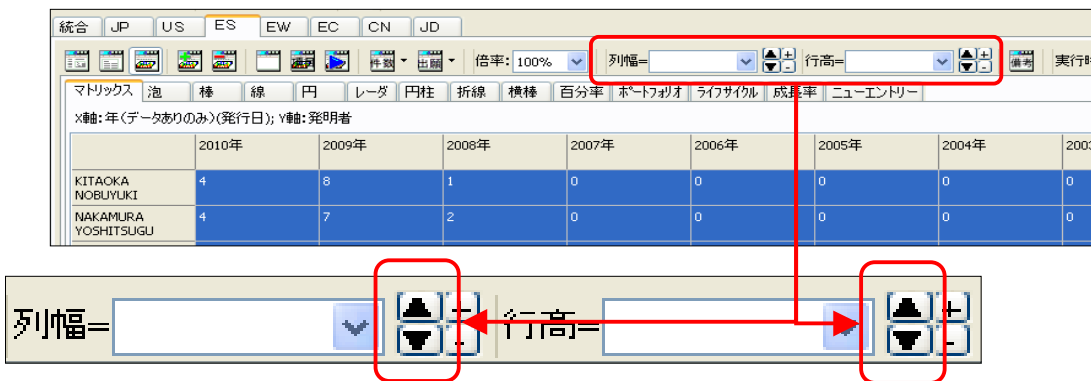


- ② 「Confirm」ダイアログボックスが表示され、列幅変更の確認をされます。よろしければ、「OK」ボタンをクリックします。



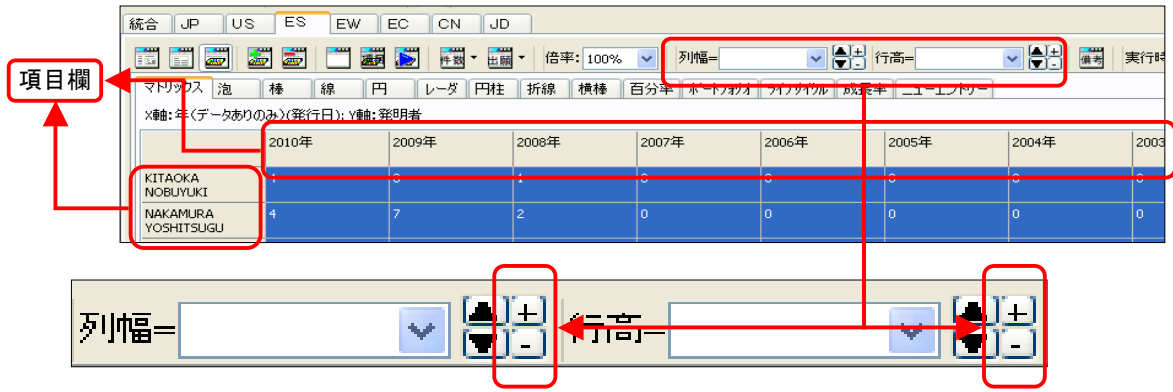
● 列の幅(行の高さ)を調整する方法

列幅(行高)にある「▲」(拡大)ボタン、「▼」(縮小)ボタンを使って、選択した部分の列幅(行高)を調整します。



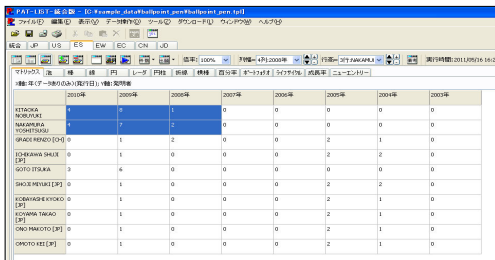
● 項目欄の列幅(行高)を調整する方法

項目欄の内容が全て表示されないときに、項目欄の列の幅や行の高さを、列幅、行高にある「+」(拡大)ボタンや「-」(縮小)ボタンを使って、項目欄の内容を全て表示できるように調整します。

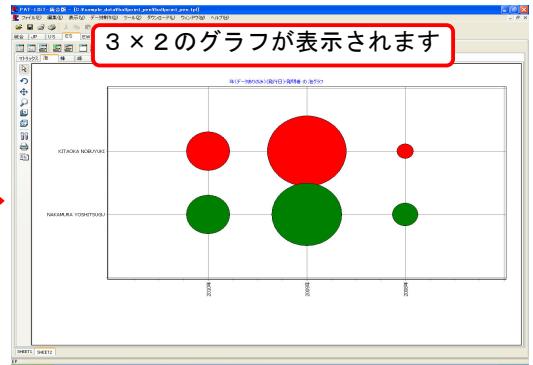


- 3) 「マトリクス」タブを開くと、「マップ操作」ダイアログボックスで選択したマップのX軸、Y軸の項目が、マトリクスで表示されます。  
 デフォルトでは、選択した項目全てが選択されています。この選択している部分が、グラフに表示されます。もし、このマトリクスの一部をグラフ表示したい場合は、グラフ表示したい部分のみ選択しますと、グラフに表示される項目数等が変更されます。

3 × 2 のマトリクスを選択した場合



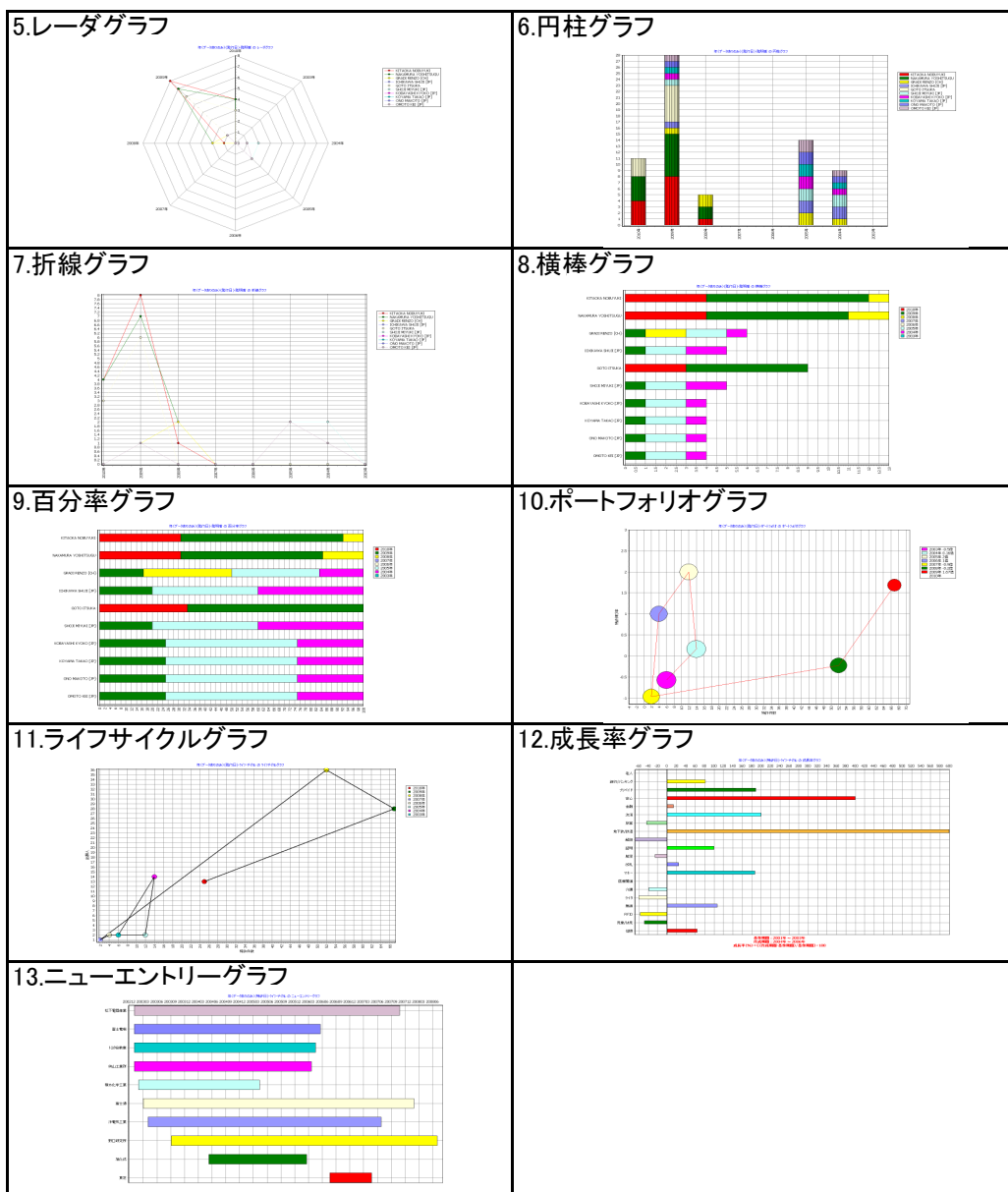
3 × 2 のグラフが表示されます



### 6.3.7.2 グラフ表示

「マップ」画面で作成できるグラフは、次の14種類です。

<p>1.泡グラフ</p>	<p>2.棒グラフ</p>
<p>3.線グラフ</p>	<p>4.円グラフ</p>



### 6.3.7.3 グラフ画面のボタンと機能の説明

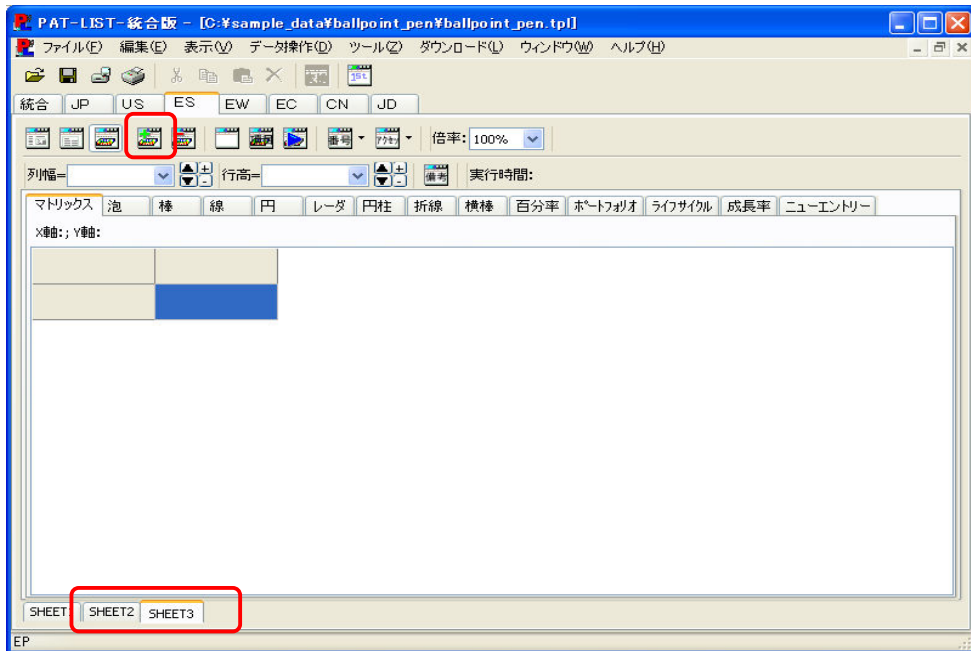
「マトリックス」タブ以外の各グラフ画面左側にあるアイコンの機能は次の通りです。

アイコンボタン	機能
「Normal」 (標準)	グラフを標準表示します。
「Rotate」 (回転)	グラフを上下90度と右左90度回転できます。
「Move」 (移動)	グラフを移動できます。
「Zoom」 (ズーム)	グラフのズームインとズームアウトができます。マウスを下から上に動かしますと拡大され、上から下に動かしますと縮小されます。
「Depth」 (深さ)	3次元グラフの奥行きを調節できます。
「3D」 (3D)	表示されているグラフを3次元に表示します。
「Edit」 (編集)	「Editing ChtMap」ダイアログボックスを表示します。グラフの色、フォントの設定など詳細な設定を行うことができます。
「Print」 (印刷)	印刷プレビューが表示されます。余白の設定などをし、「Print」ボタンをクリックし、印刷します。

	「Copy」 (コピー)	グラフをビットマップファイルとしてクリップボードにコピーします。(他のソフトに貼りつけて資料作成できます)
--	-----------------	---

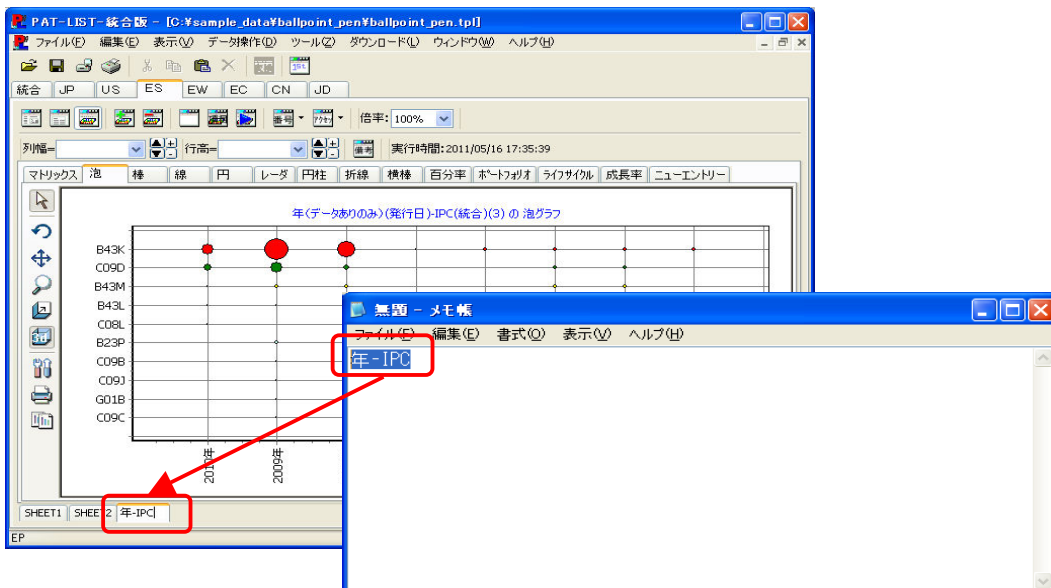
### 6.3.7.4 シートの追加

現在、閲覧画面に表示しているデータで、別にマップを作成する場合は、ツールバーの「新規」ボタンをクリックして、マップシートを追加することができます。  
また、マップシートの名称を変更することも可能です。



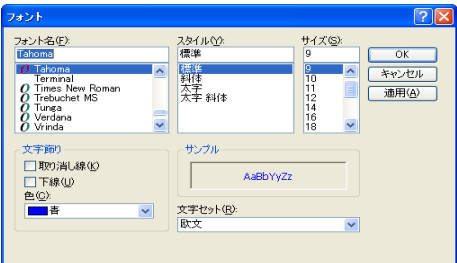
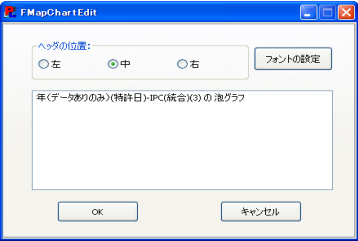

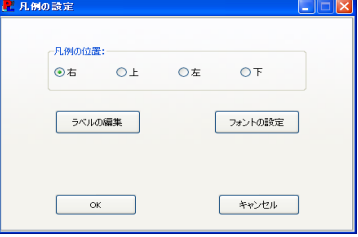
**閲覧画面で、検索を行い、文献を絞り込んだ状態でマップを作成する場合は、必ず「新規」ボタンをクリックして、マップシートを追加してマップを作成してください。**  
マップシートは、シートが作成された時点のデータを反映するため、絞り込む以前に存在するシートは、絞り込んだ後のデータを反映しないためです。

マップシートの名称を変更するには、シート名称上にマウスカーソルを移動させ右クリックして、変更します。予め、メモ帳等に変更するシート名を入力し、それをコピーし貼り付けると非常に便利です。



### 6.3.8 グラフ編集機能

各グラフ画面上で右クリックをすると、メニューが表示され、そこから選択することで、簡単なグラフの編集ができます。メニューの機能は次の通りです。

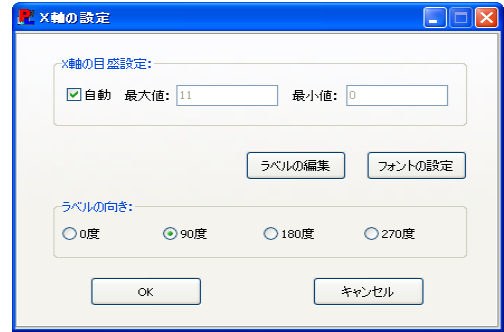
メニュー	機能
マーカ表示	グラフの値を表示します。
タイトルの設定	<p>グラフのタイトルをつけます。右記の設定画面が表示されますので、入力画面にタイトルを入力し「OK」ボタンを押します。</p>   <p>フォントを変更する場合は、「フォントの設定」ボタンをクリックしますと左記のフォント設定画面が表示されますので、フォント名、スタイル、サイズ、色などを設定し「OK」ボタンをクリックします。</p> <p><b>グラフのタイトルを変更した後に、そのタイトルを確定するためには、同じマップシートの表示中のタブとは異なるタブを選択し、表示グラフの切替を行ってください。変更したタイトルに、更新されます。</b></p>
凡例の設定	<p>凡例の設定を変更します。出願人名などが長い場合に、変更することができます。「凡例の設定」を選択しますと、右記画面が表示され、ここでは、凡例の位置を変更することができます。</p>   <p>「ラベルの編集」ボタンを押すと、左の画面が表示されます。現在の項目名が表示されますので、変更したい項目を選択し、入力画面に入力し「変更」を押します。他にも変更箇所がある場合は、続けて変更をします。全て変更したら「OK」を押します。他のシートにも適用したい場合は、「すべてのシートに適用」にチェックを入れてから、[OK]を押します。</p> <p>変更した内容は、保存されます。</p>
X軸の設定	X軸の設定を変更します。
Y軸の設定	Y軸の設定を変更します。
Z軸の設定	Z軸の設定を変更します。
X-Y軸の入換	X軸とY軸の項目を入れ換えます。



X・Y・Z軸の設定画面は右記のようになります。  
変更できない項目に関しては、グレーアウトになります。

変更した内容は、保存されます。

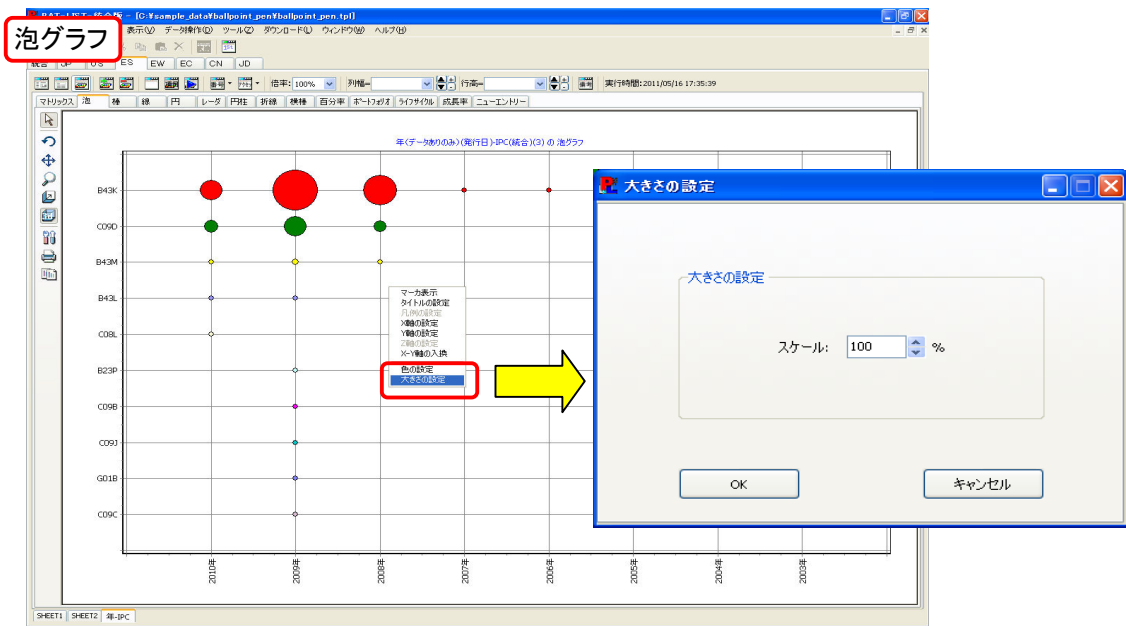
軸の目盛設定は、自動のチェックを外すと、最大値・最小値を設定できます。

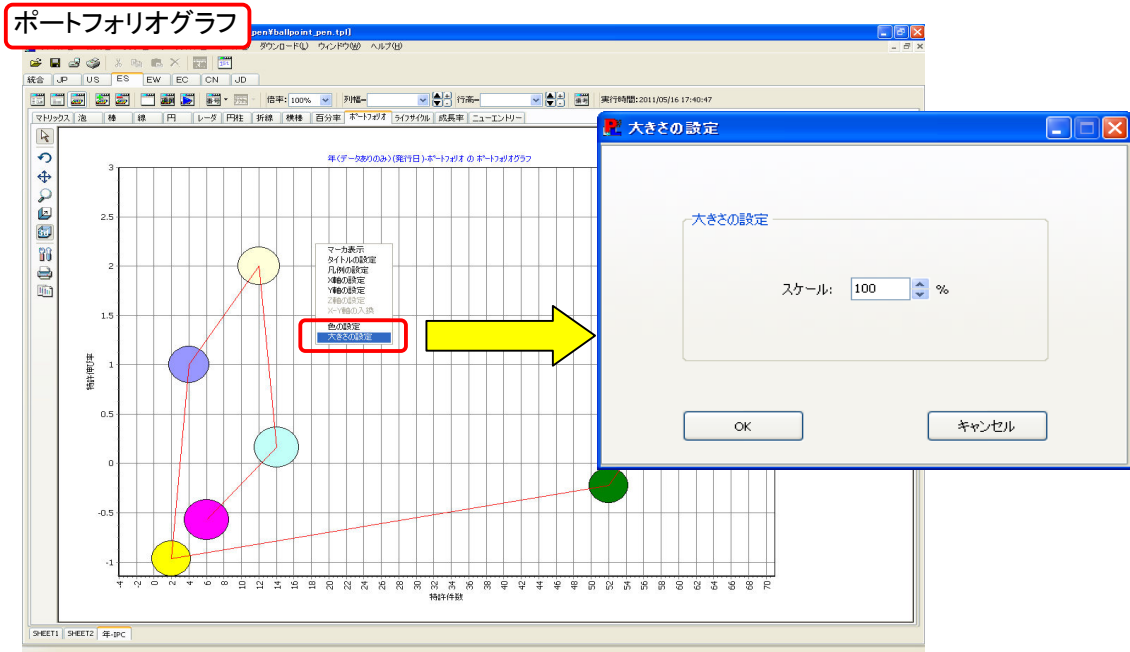


より細かな編集をする場合は、左側に並んでいるアイコンの「Edit」ボタンをクリックして表示される、「Editing ChtMap」ダイアログボックスを使って編集します。

### 6.3.8.1 泡グラフの調整

泡グラフとポートフォリオグラフの場合のみ、グラフ上で右クリックして表示されるメニューの、「大きさの変更」がアクティブになります。この「大きさの変更」では、泡グラフ、及びポートフォリオグラフの泡の大きさを変更することができます。





### 6.3.8.2 編集したグラフの保存機能

作成したグラフを、グラフ上で右クリックして表示されたメニューや、マップ画面左側にあるアイコンを使って編集した場合、編集したグラフを保存するには、編集したグラフ以外のタブを開き、他のグラフを表示すると、編集したグラフが保存されます。

しかしマップ画面左側にある、「移動」と「深さ」を使って編集した場合は、保存することができません。

「移動」、「深さ」を使って編集したグラフを保存する場合は、「コピー」ボタンをクリックして、他のアプリケーションに貼り付け、グラフを保存することをお勧めします。

### 6.3.9 2次マップ作成機能

PAT-LIST-統合版では、各グラフの母集団から2次マップが作成できます。繰り返し絞り込みが可能となります。

絞り込み対象(母集団)をダブルクリックすると、メニューが表示され、「表示画面」と「再度マップ」を選択することができます。「表示画面」を選択した場合、母集団のみの帳票が表示画面に表示されます。「再度マップ」を選択した場合は、「マップ操作」画面が表示され、XY軸を再設定した後、母集団のみのデータに関する2次マップが作成できます。そのシートに新しい名前を付けることも可能です。

「表示画面」を選択した場合

「再度マップ」を選択した場合

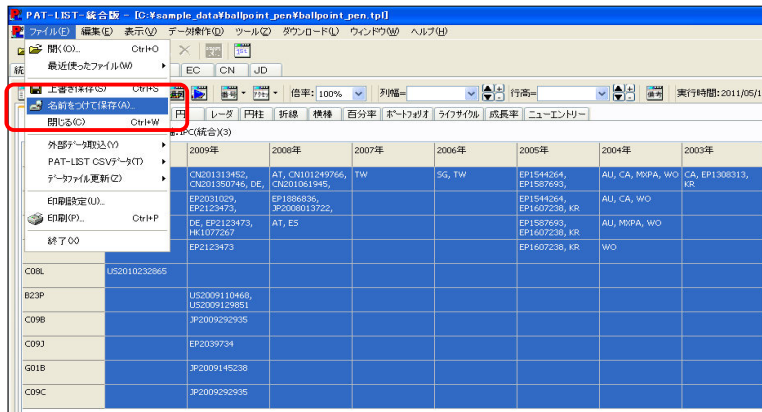
シートが追加されます

### 6.3.10 グラフの書き出し

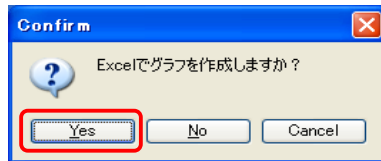
「マップ」画面からデータをMicrosoft Excelに出力し、同時に、棒・百分率・線・レーダ・折線・円・泡グラフの計7種類のグラフを自動作成することができます。横軸に100項目、縦軸に100項目まで選択できます。また、Microsoft Excelの機能を用いれば、その他のグラフもマニュアルで作成することができます。

操作手順は、以下の通りです。

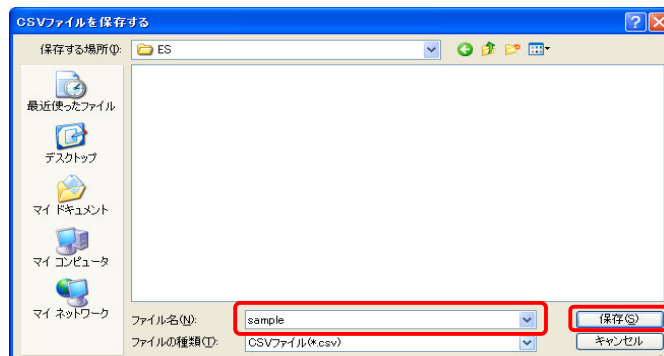
- 1) 「マトリックス」タブをクリックし、マトリックスを表示させ、メニューバーから、「ファイル」>「名前を付けて保存」を選択します。



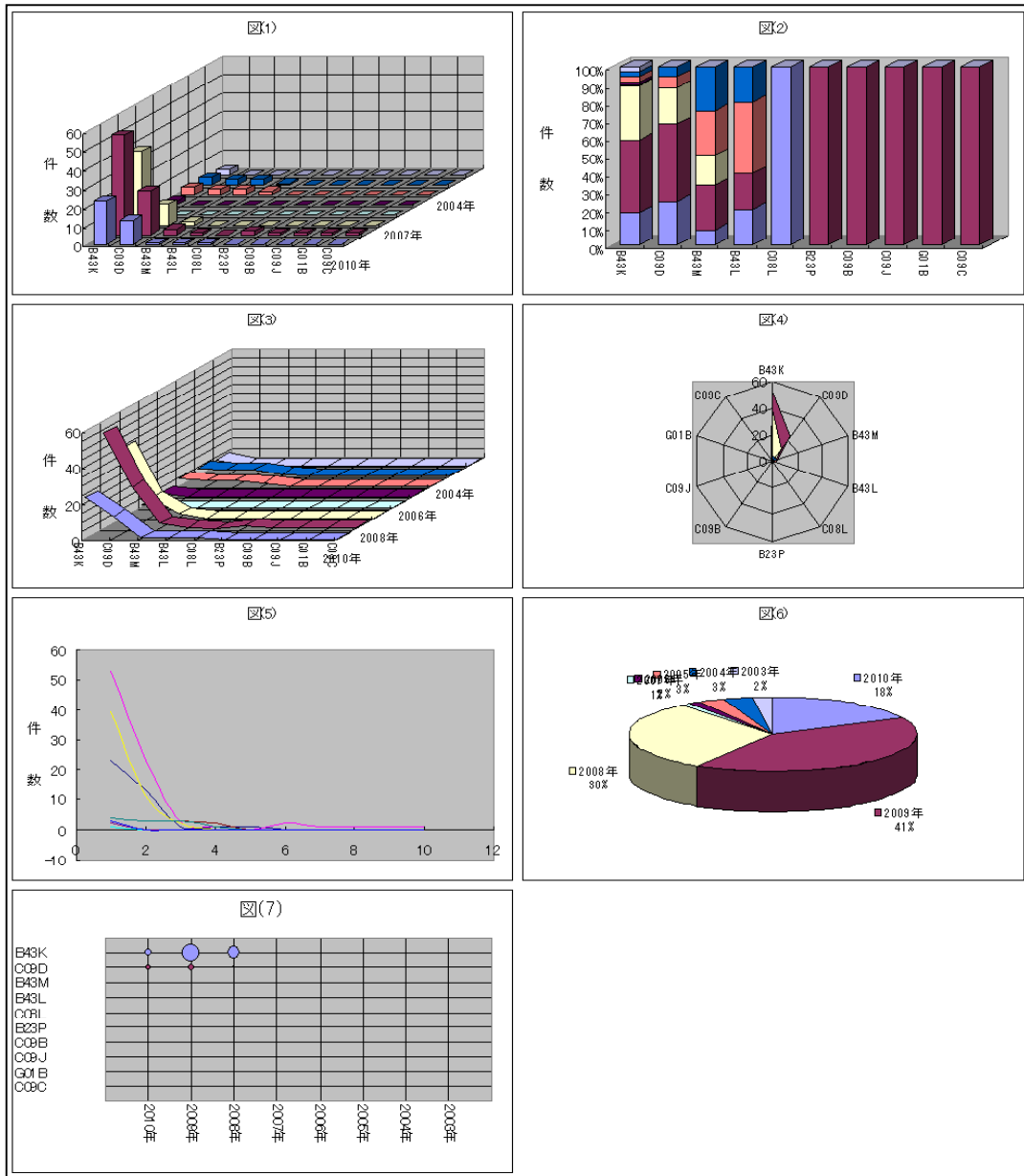
- 2) 表示された「確認」ダイアログボックスに、「Excelでグラフを表示しますか」と表示されますので、「はい」を選択します。  
尚、「いいえ」を選択しますと、「マトリックス」タブに表示されている内容がCSV出力され、グラフ表示がありません。



- 3) 「CSVファイルを保存する」ダイアログボックスが表示されますので、名前を付けて「保存」をクリックします。



- 4) Microsoft Excelが起動し、「マクロを有効にする」をクリックしますとグラフが作成されます。表示されるグラフは、次ページに示す6種類のみです (Sheet1 : マトリックスで作成した表、Sheet2 : 全部のグラフ、Sheet3~ : 個別のグラフ)。



上記の作業を実行しても、Microsoft Excelが立ち上がらない場合、「ツール」>「マクロ」>「セキュリティ」を開き、「セキュリティレベル」を「低」に設定してください。